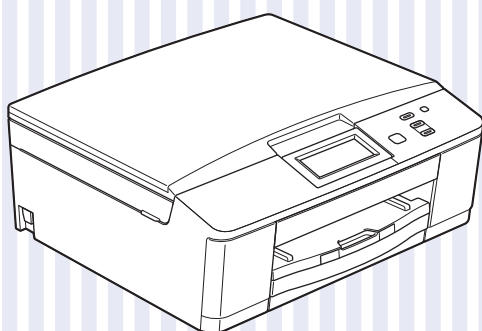
brother

DCP-J540N /J740N ユーザーズガイド

－基本編－

CD-ROM収録のユーザーズガイドもご活用ください

付属のCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

・ユーザーズガイド　応用編
・ユーザーズガイド　パソコン活用編
・ユーザーズガイド　ネットワーク知識編
・ユーザーズガイド　ネットワーク操作編

1ページ

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 第4章「こんなときは」で調べる 63ページ

2

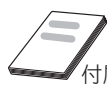
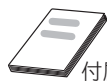
ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録をお勧めします。

ブラザーマイポータル ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

Version A JPN

マニュアルの構成

本製品には次のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■ はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子）

本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。

2. かんたん設置ガイド（冊子）

お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。

■ 用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド 基本編（冊子）

本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。

4. ユーザーズガイド 応用編（PDF 形式）

基本編で使いかたを説明していない機能について詳しく説明しています。本製品が持つ便利で楽しい機能を最大限に使いこなしてください。

5. ユーザーズガイド パソコン活用編（PDF 形式）

本製品をパソコンとつないでプリンターやスキャナーとして使うときの操作方法や、付属の各種アプリケーションについて詳しく説明しています。

6. ユーザーズガイド ネットワーク知識編（PDF 形式）

ネットワークに関する基礎的な情報を記載しています。

7. ユーザーズガイド ネットワーク操作編（PDF 形式）

本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。

付属

CD-ROM 内のユーザーズガイドの見かた ⇒ 1 ページ

■ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください

画面で見るマニュアル（HTML 形式）

上記のうち、3 ～ 7 のマニュアルを一体化して、パソコンの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。

モバイルプリント＆スキャンガイド（PDF 形式）

Android™ や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。

Google クラウドプリントガイド（PDF 形式）

本製品に Google アカウント情報を登録し、Google クラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。

AirPrint ガイド（PDF 形式）

パソコンを介さずに、iOS を搭載した携帯端末からデータを直接印刷する方法を説明しています。

http://solutions.brother.co.jp/

最新版のマニュアルは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp/

CD-ROM 内のユーザーズガイドを見るときは

付属の CD-ROM には、下記のユーザーズガイドが PDF 形式で収録されています。

- ユーザーズガイド 応用編
- ユーザーズガイド パソコン活用編
- ユーザーズガイド ネットワーク知識編
- ユーザーズガイド ネットワーク操作編

Windows® の場合

付属の CD-ROM からプリンタードライバーをパソコンにインストールすると、PDF 形式のユーザーズガイドも自動的にダウンロードされます。
スタートメニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［DCP-XXXX[*1]］－［ユーザーズガイド］の順にクリックして、見たいユーザーズガイドを選んでください。

*1 「XXXX」はモデル名です。

プリンタードライバーをインストールしない場合は、次の手順で CD-ROM から直接、PDF 形式のユーザーズガイドを見ることができます。

1 付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

トップメニューの画面が表示されないときは、［マイ コンピュータ（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［ユーザーズガイド］をクリックする

3 ［画面で見るマニュアル PDF 形式］をクリックする

収録されているユーザーズガイドの目次が表示されます。

4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする

ユーザーズガイドが表示されます。

Macintosh の場合

1 **付属の CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする**

2 **[ユーザーズガイド]をダブルクリックする**

3 **[top.pdf]をダブルクリックする**

4 **見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする**

ユーザーズガイドが表示されます。

目次

付属の CD-ROM に収録「ユーザーズガイド 応用編」の目次

*1：DCP モデルのみ
*2：MFC モデルのみ
*3：DCP-J740N、MFC モデルのみ

本書の見かた

本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

記号	説明
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性のある内容を示します。
確認	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先を記載しています。

確認

■ 本書に掲載されている画面は、実際の画面と異なることがあります。

本書で対象となる製品

本書は DCP-J540N、DCP-J740N を対象としています。お使いの製品の型番は操作パネル上に表記していますので、ご確認ください。

本書で使用されているイラスト

本書では本製品や操作パネルの説明に、DCP-J540N のイラストを使用しています。

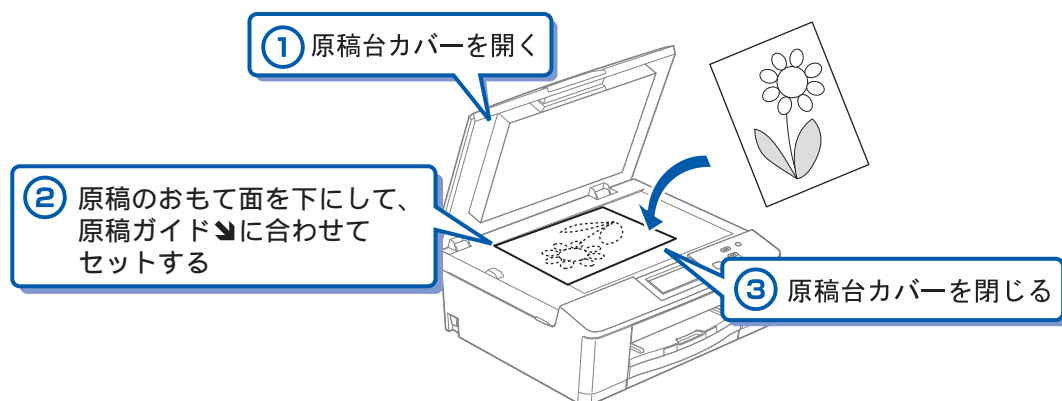
編集ならびに出版における通告

最新のドライバーやファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行なっております。
最新のドライバーに入れ替えると、パソコンの新しい OS に対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。
最新のドライバーやファームウェアは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてください。ダウンロードやインストールの手順についても、サポートサイトに掲載されています。http://solutions.brother.co.jp/
ダウンロードを始める前に、まず、⇒ 104 ページ「最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは」をご覧ください。

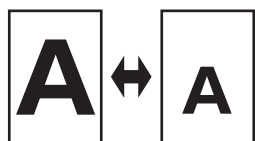
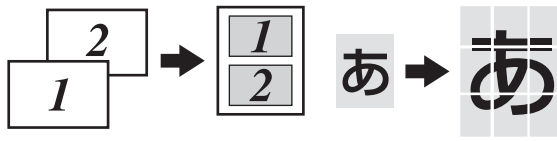
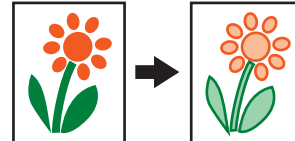
コピーする

モノクロ/カラーでコピーします。

1 原稿をセットする

2 待ち受け画面の【コピー】を押す

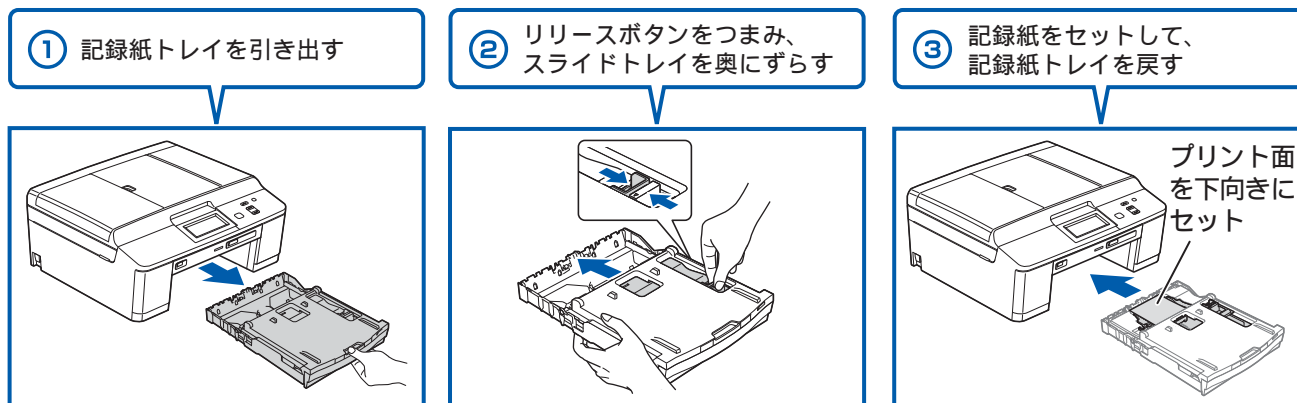
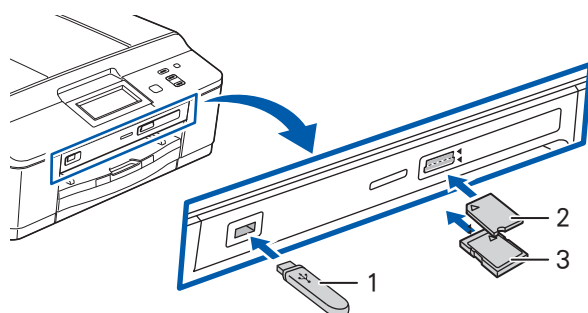
3 【+】/【−】で部数を入力する

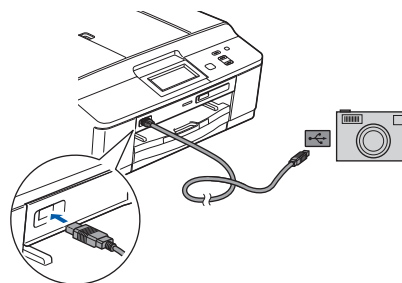
4 モノクロでコピーする場合は、モノクロスタート を、カラーでコピーする場合は、カラースタート を押す

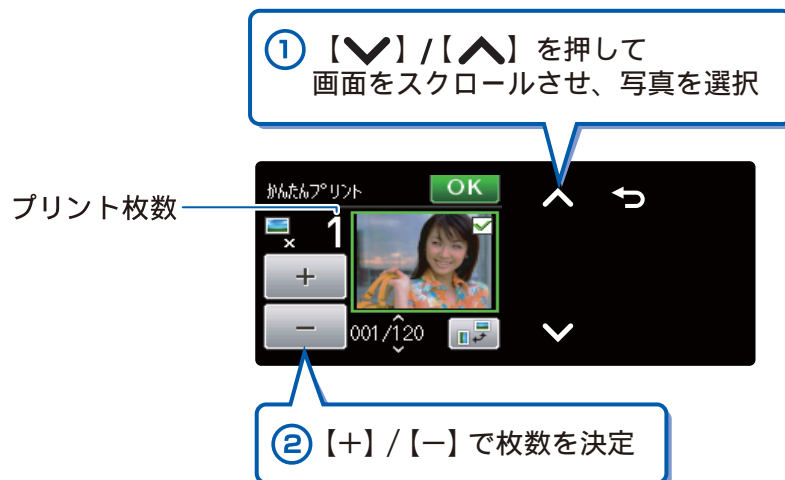
コピーが開始されます。

写真をプリントする（DCP-J740N のみ）

メモリーカードや USB フラッシュメモリーなどメディアに保存された写真をプリントします。

1 記録紙をスライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）にセットする

※L 判の記録紙をセットする場合を説明します。

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを入れる

1. USBフラッシュメモリー
2. メモリースティック™、メモリースティック PRO™、メモリースティック デュオ™、メモリースティック PRO デュオ™
3. SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード、マルチメディアカード、マルチメディアカード plus

※ miniSDカード/microSDカード/miniSDHCカード/microSDHCカード/メモリースティック マイクロ™（M2™）/マルチメディアカード mobileも使用できます。本製品にセットするときはアダプターが必要です。

3 【かんたんプリント】を選ぶ

4 プリントする画像と枚数を設定する

※複数の写真をプリントするときは、①②を繰り返します。

5 【OK】を押す

6 モノクロスタート または カラースタート を押してプリントする

選択した画像がカラーでプリントされます。

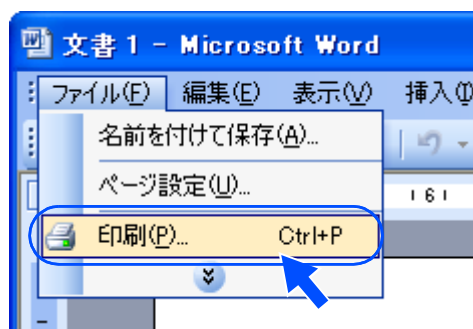
プリンターとして使う

本製品とパソコンを接続して、パソコンから印刷できます。

確認

■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Windows® の場合

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ

2 ［印刷］ダイアログボックスで、本製品を選び、［プロパティ］をクリックする

3 必要に応じて記録紙サイズやカラー、その他の項目を設定し、［OK］をクリックする

サイズは［基本設定］、カラーは［拡張機能］タブから設定します。

4 ［OK］をクリックして印刷を実行する

Macintosh の場合

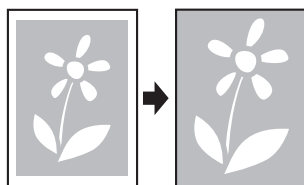
1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ

2 ［対象プリンタ］で本製品のモデル名を選び、［OK］をクリックする

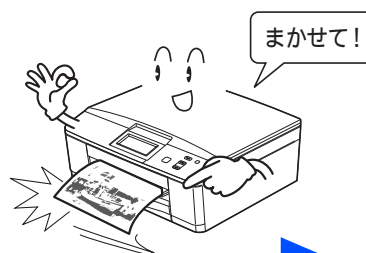
3 アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

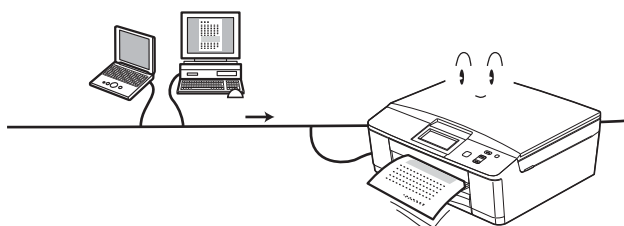
4 [プリント] をクリックする

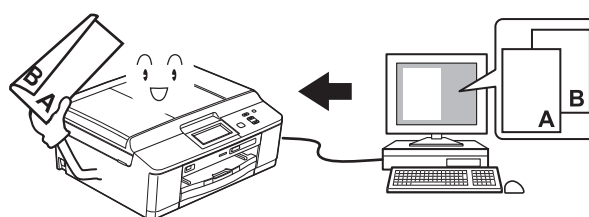
こんなこともできます

●ふちなし印刷

パソコン活用編（CD-ROM）

●おまかせ印刷

まかせて！

パソコン活用編（CD-ROM）

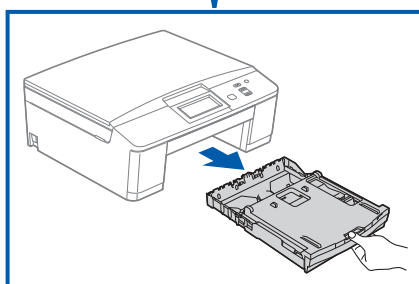
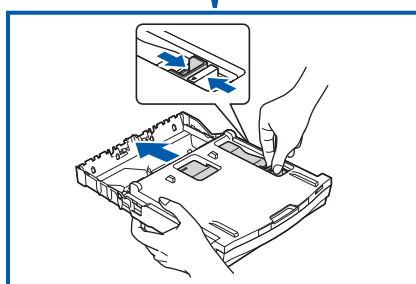
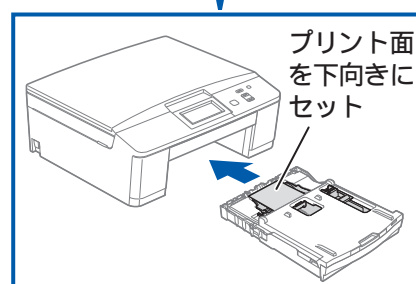
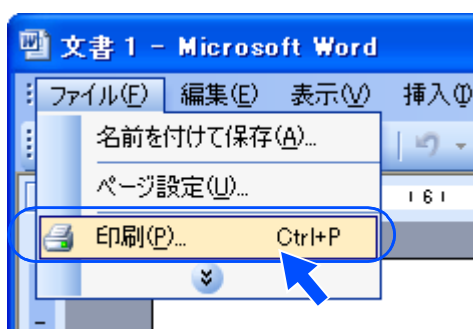
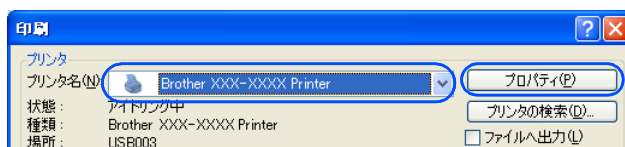
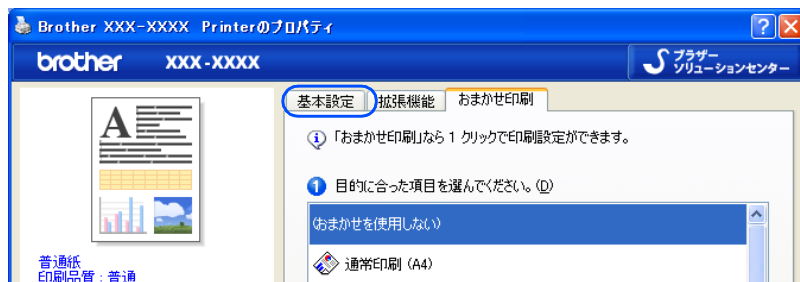
●ネットワークプリンター

ネットワーク操作編（CD-ROM）

●自動両面印刷（DCP-J740Nのみ）

パソコン活用編（CD-ROM）

はがき（年賀状）に印刷する

スライドトレイ（L 判記録紙やはがき専用のトレイ）を使って、はがきや年賀状に印刷します。
操作方法は、お使いの OS やアプリケーションソフトによって異なります。

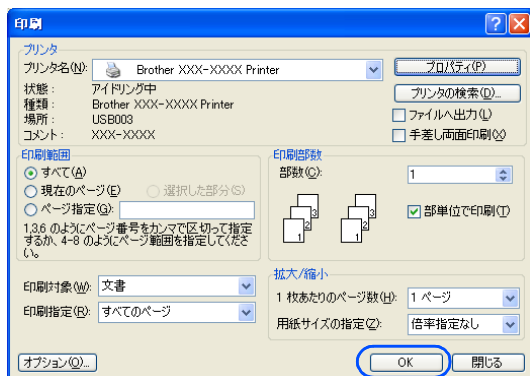
1 はがきをスライドトレイにセットする

⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」

2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶ

3 ［印刷］ダイアログボックスで、接続している本製品のモデル名を選び、［プロパティ］をクリックする

4 ［基本設定］タブをクリックする

5 ［用紙種類］と［用紙サイズ］を設定し、［OK］をクリックする

例：インクジェット紙のはがきに印刷する場合

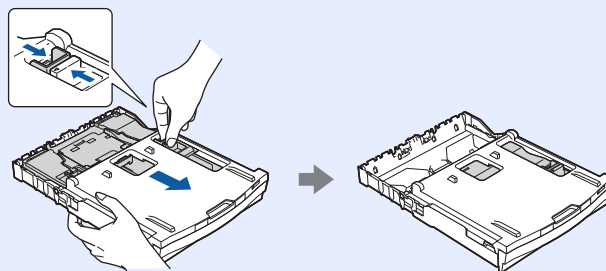
［用紙種類］を［インクジェット紙］に設定します。

［用紙サイズ］を［ハガキ］に設定します。

6 ［OK］をクリックする

印刷が始まります。

確認

■ 印刷後、はがき・L 判以外のサイズの記録紙に入れかえるときは、

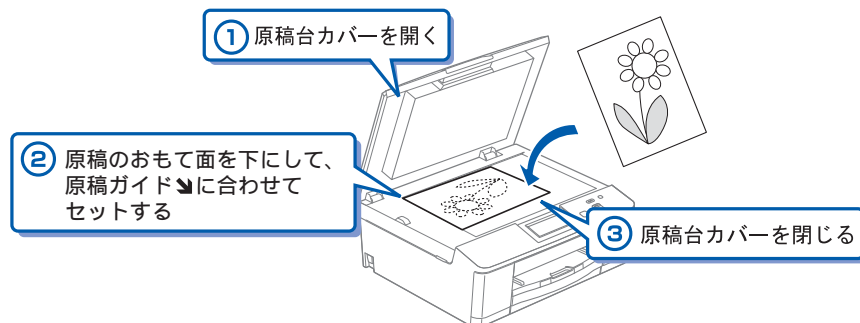
- リリースボタンをつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。

- プリンタードライバーの［用紙種類］および［用紙サイズ］を設定し直してください。

スキャンする

本製品でスキャンしたデータをパソコンに送ります。

確認

■ パソコンとの接続や、ドライバーのインストール方法は、別冊の「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

1 原稿をセットする

2 待ち受け画面の【スキャン】を押す

3 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【イメージ：PC 画像表示】を選ぶ

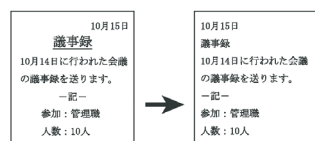
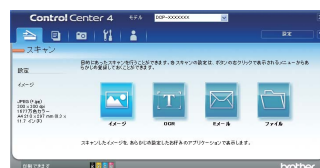
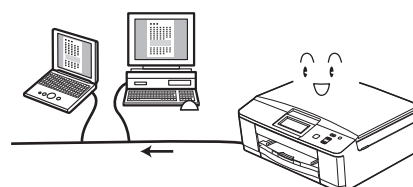
パソコンに USB のみで接続している場合は、手順 5 に進んでください。

4 スキャンした画像を保存するパソコンを選び、【OK】を押す

画面に表示されている中から希望のパソコンを選びます。
(USB でも接続している場合は、【< USB >】とパソコン名が両方表示されています。)

5 モノクロスタート または スタートカラー を押す

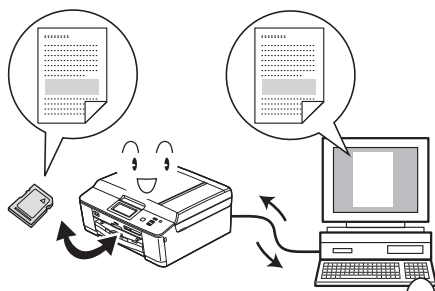
スキャンが開始されます。

こんなこともできます

こんなこともできます

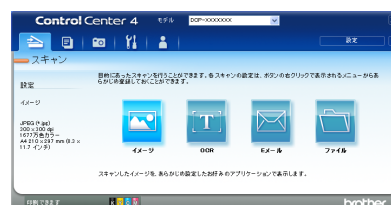
● 本製品をパソコンの外付けドライブとして利用する
［リムーバブルディスクドライブ］
（DCP-J740N のみ）

本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーが、パソコン上で［リムーバブル ディスク］として使用できます。

※リムーバブルディスクドライブとして使用できるのは、USB 接続した場合のみです。パソコンから、ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、下記をご覧ください。

- Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」
- Macitosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macitosh 編」－「Macitosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」

パソコン活用編（CD-ROM）

● スキャナー、メモリーカードアクセスなどを簡単に起動する
［ControlCenter］

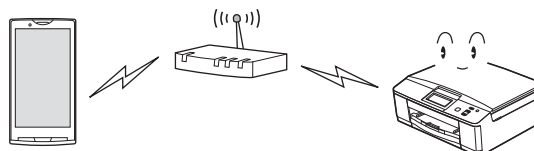
スキャナーやメモリーカードアクセス 機能などを簡単に起動できるソフトウェア「ControlCenter」を使用できます。

パソコン活用編（CD-ROM）

● 写真をプリント / 加工する
［FaceFilter Studio］

写真を簡単にふちなし印刷したり、顔がはっきり見えるように全体の明るさを調整したりできます。赤目の修正や表情を変化させたりすることもできます。
（Windows® のみ）

パソコン活用編（CD-ROM）

● モバイルプリント機能

Android™ や iOS を搭載した携帯端末からデータを印刷したり、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送することができます。

モバイルプリント & スキャンガイド

その他の機能については、「ユーザーズガイド 応用編」、「ユーザーズガイド パソコン活用編」および「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

ご使用の前に

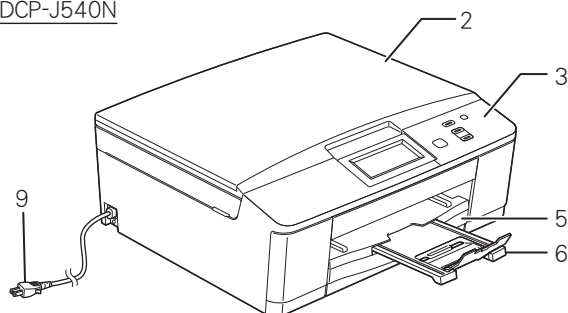
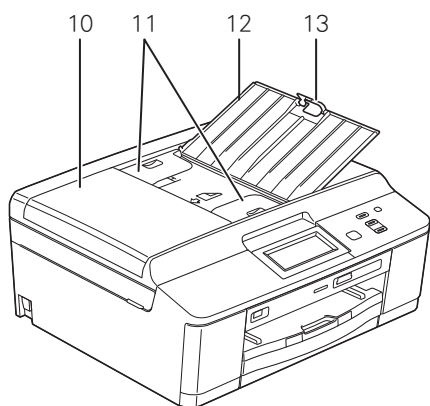
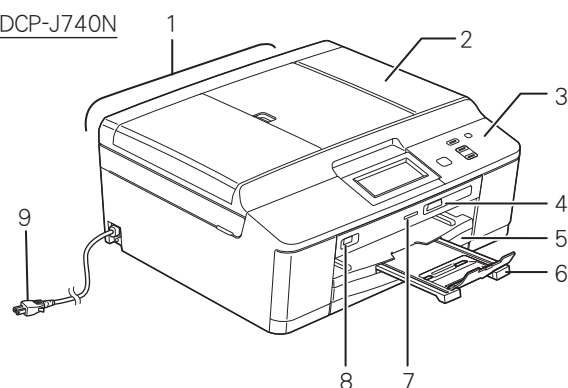
かならずお読みください

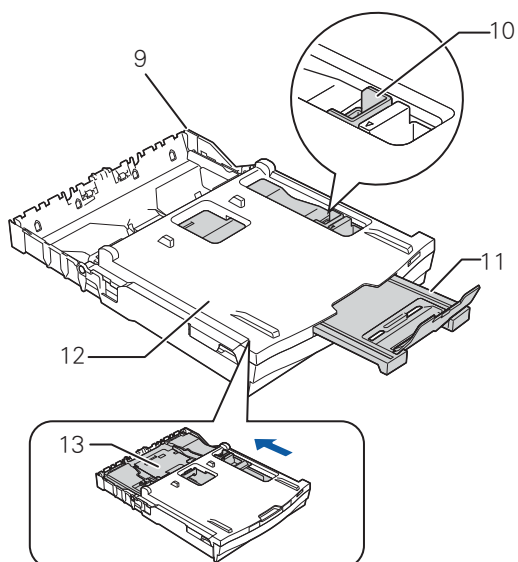
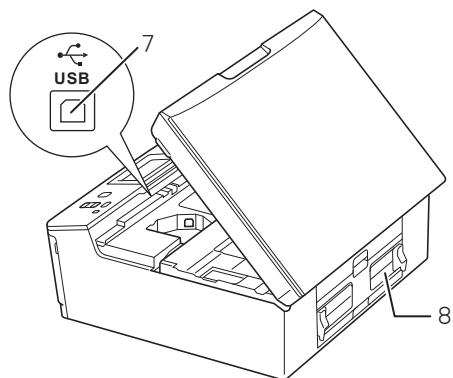
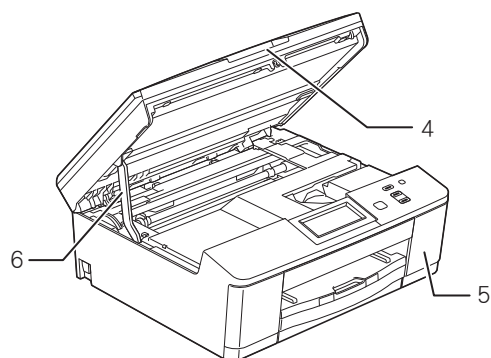
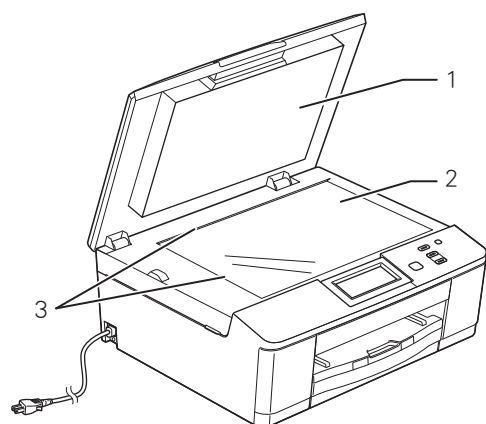
各部の名称とはたらき

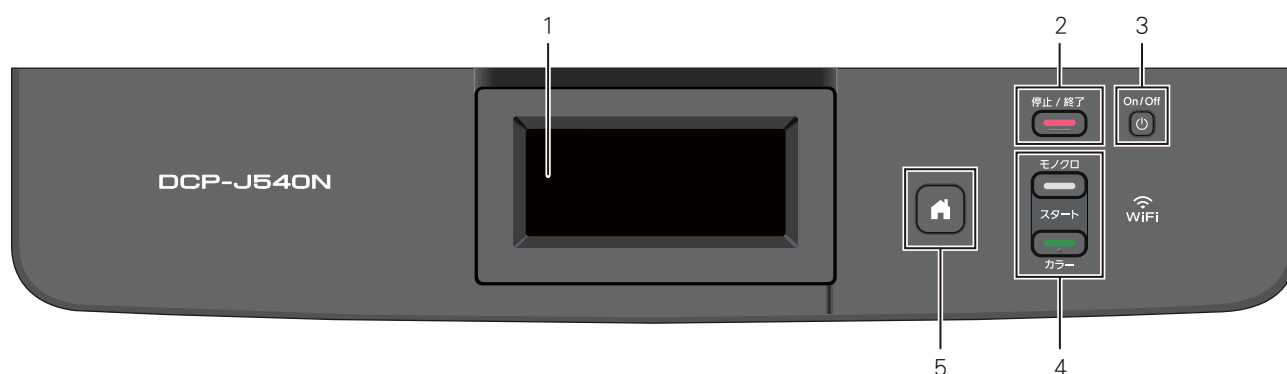
かならずお読みください

外観図

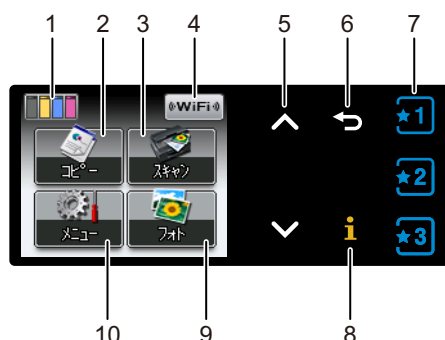
外面図

DCP-J540N

DCP-J740N

1	ADF（自動原稿送り装置）（DCP-J740N のみ）
2	原稿台カバー
3	操作パネル
4	カードスロット（DCP-J740N のみ）
5	記録紙トレイ
6	記録紙ストッパー
7	ステータスランプ（DCP-J740N のみ）
8	PictBridge ケーブル差し込み口 /USB フラッシュメモリー差し込み口（DCP-J740N のみ）
9	AC 電源コード
10	ADF カバー（DCP-J740N のみ）
11	ADF ガイド（DCP-J740N のみ）
12	ADF 原稿トレイ（DCP-J740N のみ）
13	ADF 原稿ストッパー（DCP-J740N のみ）

内面図

1	原稿台カバー
2	原稿台ガラス
3	原稿ガイド
4	本体カバー
5	インクカバー（インク挿入口）
6	本体カバーサポート
7	USB ケーブル差し込み口
8	手差しトレイ
9	記録紙トレイ
10	リリースボタン
11	記録紙ストッパー
12	トレイカバー 排紙トレイのはたらきもしています。
13	スライドトレイ L 判光沢紙やはがきなどをセットするときに、リリースボタンをつまんでトレイを奥に移動させます。スライドトレイを使用しないときは必ず手前に戻しておきます。

操作パネル

1	タッチパネル	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。画面に直接タッチして各設定を行います。 ⇒ 22 ページ「タッチパネル」
2	停止 / 終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了するときに押します。
3	電源ボタン	電源をオン / オフするときに押します。 ⇒ 23 ページ「電源ボタンについて」 電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
4	モノクロ/カラースタートボタン	コピー、デジカメプリント（DCP-J740N のみ）、スキャンをスタートするときに押します。
5	ホームボタン	待ち受け画面に戻るときに押します。

待ち受け画面

現在の状態やメッセージが表示されます。通常は、以下のように「待ち受け画面」が表示され、インク残量などを確認でき、よく使用するボタンが並んでいます。

1	残量表示 / インクボタン	ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの各インクについてそれぞれ残量の目安が表示されます。押すとインクに関するメニューを表示します。
2	コピーボタン	コピーメニューを表示させるときに押します。
3	スキャンボタン	スキャンメニューを表示させるときに押します。
4	Wi-Fi 設定ボタン / 無線 LAN 電波強度	Wi-Fi 設定を行うときに押します。（Wi-Fi 接続されていることを示す表示ではありません。）接続中は電波強度を 4 段階（　）で表示します。
5	矢印ボタン	前 / 次の画面を表示させるときに押します。前後に表示する画面がないときは表示されません。
6	戻るボタン	1 つ前の画面を表示させるときに押します。
7	お気に入りボタン	登録したお気に入り設定を呼び出すときに押します。お気に入り設定を登録していない場合に押すと、お気に入り設定を登録する画面が表示されます。
8	情報ボタン	エラーまたは機能の説明があるときに表示されます。エラーがあるときに i を押すと本製品の現在の状態や、保守手順を表示します。 ⇒ 85 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」の手順に従って操作、保守を行ってください。
9	フォトボタン（DCP-J740N のみ）	デジカメプリントメニューを表示させるときに押します。
10	メニューボタン	メインメニューを表示させるときに押します。

タッチパネル

画面に表示された項目やボタンを指で軽く押して使用します。

確認

■ タッチパネルは先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが損傷する恐れがあります。

操作例

【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説明します。

1 【メニュー】を押す

メニュー画面が表示されます。

2 【基本設定】を押す

次の階層が表示されます。

3 【画面の設定】を押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

次の階層が表示されます。

4 【画面の明るさ】を押す

5 目的の明るさを押す

画面の明るさが変更されます。

6 停止/終了を押して設定を終了する

電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本製品の電源をオン / オフできます。なお、本製品は、電源をオフにした場合でも、印刷品質を保つため、定期的にヘッドクリーニングを行う必要があります。ヘッドクリーニングを定期的に行なうためには、電源プラグを抜かないで電源ボタンを使用してください。

- 電源がオフの場合に使用できない機能は以下のとおりです。
  - パソコンからの印刷
  - デジカメプリント（DCP-J740N のみ）
  - コピー
  - スキャン
  - レポート印刷
- ヘッドクリーニングの頻度は、ご利用の環境によって異なります。
- ヘッドクリーニング時は、全色のヘッドをクリーニングするため、カラーインクも消費します。

電源をオフにする

1 **On/Off を 2 秒以上押す**

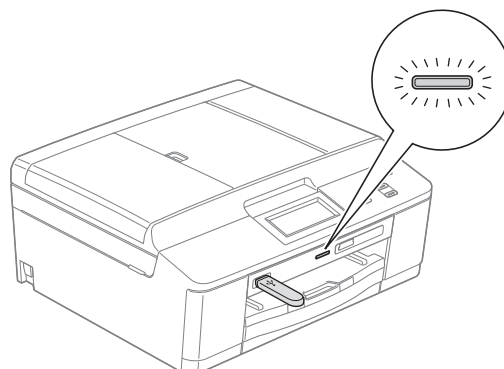
画面に【電源をオフにします】と表示され、電源がオフになります。

電源をオンにする

1 **On/Off を押す**

電源がオンになります。

ステータスランプについて（DCP-J740N のみ）

本製品の状態をランプの点灯、点滅で表します。

表示	状態
点灯	電源オン状態です。
点滅	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが読み取り、または書き込み中です。 点滅中は、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。
消灯	電源オフ、またはスリープ状態です。

はじめに設定する

日付と時刻を設定する

[時計セット]

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は、本製品が自動メンテナンスを行うときに使用されます。（待ち受け画面には、日時は表示されません。）

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【時計セット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

年の入力画面が表示されます。

2 画面に表示されているテンキーで西暦の下2桁を押し、【OK】を押す

2013年の場合は、【1】【3】を押します。

日付や時刻を間違って入力したときは、【×】を押すと、入力し直すことができます。

月の入力画面が表示されます。

3 画面に表示されているテンキーで月を2桁で押し、【OK】を押す

1月の場合は、【0】【1】を押します。

日付の入力画面が表示されます。

4 画面に表示されているテンキーで日付を2桁で押し、【OK】を押す

21日の場合は、【2】【1】を押します。

時刻の入力画面が表示されます。

5 画面に表示されているテンキーで時刻を24時間制で押し、【OK】を押す

午後0時45分の場合は、
【1】【2】【4】【5】を押します。

日付と時刻が設定されます。

6 停止/終了 を押す

待ち受け画面に戻ります。

時刻は時間が経過すると誤差が生じます。定期的に設定し直すことをお勧めします。

現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
⇒105ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」

音量を設定する

本製品の音量を調整します。

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【ボタン確認音量】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

音量設定画面が表示されます。

2 目的の音量を選ぶ

【切／小／中／大】から選びます。

3 停止/終了 を押して設定を終了する

ボタン確認音量を【切】に設定していても、エラーのときはブザー音が鳴ります。

スリープモードに入る時間を設定する

設定した時間内にパソコンからの印刷、コピーなどが行われなかったとき、本製品は自動的に待機状態（スリープモード）に切り替わります。待機中でもパソコンからの印刷には影響はなく、受け付けるとただちに印刷します。この待機状態（スリープモード）に切り替わるまでの時間を設定します。お買い上げ時は【5 分】に設定されています。

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【スリープモード】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

スリープモードの設定画面が表示されます。

2 希望の時間を選ぶ

【1 分／ 2 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分／ 30 分／ 60 分】から選びます。

3 停止 / 終了 を押して設定を終了する

使用するときは、操作パネル上のボタンのいずれかを押すかタッチパネルに軽く触れれば、すぐに再起動します。

お気に入りを設定する

コピーまたはスキャン（DCP-J740N のみ）に関するいろいろな設定を 3 つまで名前をつけて登録できます。お気に入り設定を登録することで、よく使う設定をすばやく呼び出せます。

お気に入り設定を登録する

お気に入りの設定を名前をつけて登録します。

1 画面上の【メニュー】、【お気に入り設定】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

2 【★1 - 未登録 -】を押す

保存先は【★1 - 未登録 -】／【★2 - 未登録 -】／【★3 - 未登録 -】から選びます。

3 【次へ】を押す

4 【コピー】または【スキャン】（DCP-J740N のみ）から、登録したい機能を選ぶ

5 お気に入りとして登録したい設定と項目を選ぶ

- コピー
【コピー画質 / 記録紙タイプ / 記録紙サイズ / 拡大・縮小 / コピー濃度 / スタック・ソートコピー（DCP-J740N のみ）/ レイアウト コピー / 両面コピー（DCP-J740N のみ）/ 便利なコピー設定 (インク節約モード、裏写り除去コピー、ブックコピー)】
- スキャン（DCP-J740N のみ）
【メディア：メディア保存（スキャン画質 / ファイル形式 / ファイル名）】

6 設定を終了したら【OK】を押す

名前を入力する画面が表示されます。

7 画面に表示されているキーボードでお気に入り設定に表示する名前を入力し、【OK】を押す

6 文字まで入力できます。お気に入り設定の名前を編集しない場合は、そのまま【OK】を押します。

⇒ 108 ページ「文字の入力方法」

8 画面で設定を確認し、【登録する】を押す

お気に入り設定が登録されます。

9 【OK】を押す

10 停止 / 終了 を押して設定を終了する

お気に入り設定の内容を変更するには

(1) 「お気に入り設定を登録する」の手順 2 で、変更したいお気に入り設定を選ぶ

(2) 【設定変更】を押す
【前に登録したお気に入り設定は　消去されますがよろしいですか？／はい／いいえ】と表示されます。

(3) 【はい】を押す

(4) 変更したい設定と項目を選び、【OK】を押す

(5) 名前を入力し【OK】を押す
◆変更した内容が反映されます

(6) 画面で設定を確認し、【登録する】を押す

(7) 【OK】を押す

(8) 停止 / 終了 を押して設定を終了する

お気に入り設定の内容を削除するには

(1) **「お気に入り設定を登録する」の手順 ❷ で、削除したいお気に入り設定を選ぶ**

(2) **【消去】を押す**
【消去してよろしいですか？はい／いいえ】と表示されます。

(3) **【はい】を押す**
◆選んだお気に入り設定が削除されます。

(4) 停止／終了 **を押す**

お気に入り設定を呼び出すには

(1) **画面上の【★1】、【★2】または【★3】を押す**
◆お気に入り設定で登録した設定が呼び出されます。

記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本製品の「記録紙タイプ」（⇒ 39 ページ「記録紙の種類を設定する」）またはプリンタードライバーの「用紙種類」の設定を変更してください。（Windows® の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」、Macintosh の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」）
記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷することをお勧めします。

使用できる記録紙

<table>
<tr><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">厚さ</th><th colspan="3">サイズ表記</th><th colspan="3">一度にセットできる枚数</th></tr>
<tr><th>コピー</th><th>デジカメプリント</th><th>プリンター</th><th>記録紙トレイ</th><th>スライドトレイ</th><th>手差しトレイ</th></tr>
<tr><td>普通紙</td><td>64g/m^2 ～ 120g/m^2
（0.08mm ～ 0.15mm）</td><td>A4
B5
A5</td><td>A4</td><td>A4
レター
エグゼクティブ
JIS B5
A5
A6</td><td>100[*1]</td><td rowspan="8">－</td><td rowspan="11">1</td></tr>
<tr><td>インクジェット紙</td><td>64g/m^2 ～ 200g/m^2
（0.08mm～0.25mm）</td><td>A4
B5
A5</td><td>A4</td><td rowspan="3">A4
レター
エグゼクティブ
JIS B5
A5
A6</td><td>20</td></tr>
<tr><td>光沢紙</td><td>220g/m^2 以下
（0.25mm 以下）[*2]</td><td>A4
B5
A5</td><td>A4</td><td>20</td></tr>
<tr><td>OHP フィルム</td><td>0.13mm 以下</td><td>A4
B5
A5</td><td>－</td><td>10</td></tr>
<tr><td>封筒</td><td>75g/m^2 ～ 95g/m^2</td><td>－</td><td>－</td><td>長形 3 号封筒
長形 4 号封筒
洋形 2 号封筒
洋形 4 号封筒
COM-10
DL 封筒</td><td>10</td></tr>
<tr><td>インデックスカード
（127mm × 203.2mm）</td><td>120g/m^2 以下
（0.15mm 以下）</td><td>－</td><td>－</td><td>インデックスカード</td><td>30</td></tr>
<tr><td>往復はがき</td><td>220g/m^2 以下
（0.25mm 以下）</td><td>－</td><td>－</td><td>往復ハガキ</td><td>20</td></tr>
<tr><td>2L 判 [*3]
（127mm × 178mm）</td><td>220g/m^2 以下
（0.25mm 以下）</td><td>2L 判</td><td>2L 判</td><td>2L 判</td><td>20</td></tr>
<tr><td>ポストカード
（101.6mm × 152.4mm）</td><td>0.25mm 以下</td><td>－</td><td>－</td><td>ポストカード</td><td rowspan="3">－</td><td>20</td></tr>
<tr><td>L 判 [*3]</td><td>220g/m^2 以下
（0.25mm 以下）[*2]</td><td>L 判</td><td>L 判</td><td>L 判</td><td>20</td></tr>
<tr><td>はがき [*3]</td><td>220g/m^2 以下
（0.25mm 以下）</td><td>ハガキ</td><td>ハガキ</td><td>ハガキ</td><td>20</td></tr>
</table>

[*1] 80g/m^2 の場合

[*2] ブラザーBP71 写真光沢紙の厚さは 260g/m^2 ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

[*3] 普通紙、インクジェット紙、光沢紙に対応しています。

専用紙・推奨紙

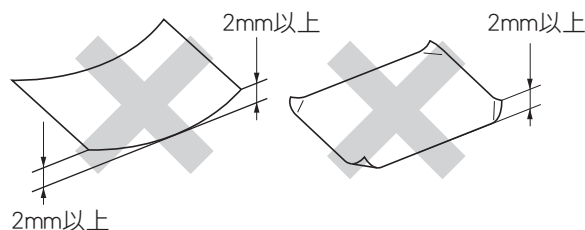
印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

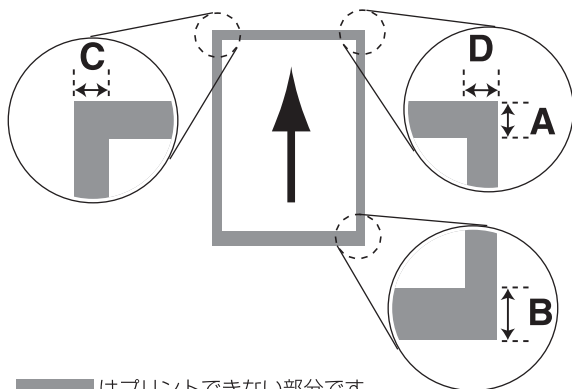
- OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。
  住友スリーエム社製 OHP フィルム 型番：CG3410
- OHP フィルムやブラザー写真光沢紙をセットするときは、実際にプリントしたい枚数より 1 枚多くトレイにセットしてください。
  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。
- ブラザー BP71 写真光沢紙をお使いの場合は、光沢紙に同封されている「取扱説明書」と「取扱説明書ー印刷後の乾燥・保存方法について」をよくお読みください。

確認

- ■ 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
  傷がついている記録紙、カールしている記録紙、シワのある記録紙、留め金のついた記録紙、すでに印刷された記録紙（写真つきはがきを含む）
- ■ 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- ■ ラベル用紙は使用できません。誤って使用すると、正しく印刷されなかったり、ラベルが内部に付着し、故障の原因となることがあります。
- ■ 使用していない記録紙は袋に入れ、密封してください。湿気のある場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- ■ 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。

- カールしている記録紙について
  特に、はがきや光沢紙（L 判、2L 判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。
  カールしている記録紙をそのまま使用すると、インク汚れ、印刷のずれ、記録紙づまりが発生します。

記録紙の印刷範囲

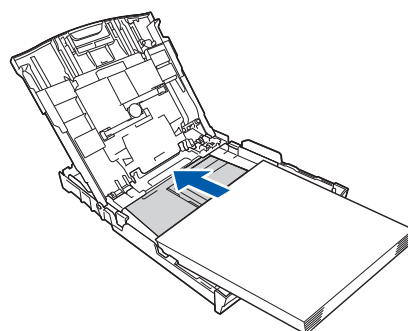
記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。

> 下記の数値は、プリンター機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いの OS やプリンタードライバーによって異なります。

（単位：mm）

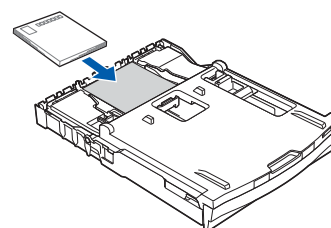
記録紙	A	B	C	D
普通紙 インクジェット紙 光沢紙 OHP フィルム インデックスカード ポストカード	3	3	3	3
封筒 （長形 3 号封筒、 長形 4 号封筒、 洋形 2 号封筒、 洋形 4 号封筒）	12	22	3	3
封筒 （COM-10、 DL 封筒）	22	22	3	3

※印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。また、この数値はお使いの記録紙やプリンタードライバーによっても変わることがあります。

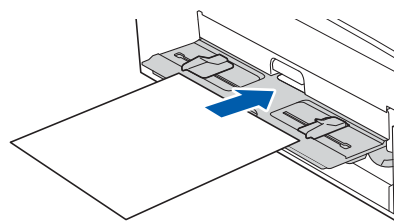
トレイの種類

記録紙トレイ

主に、A4、B5 などの記録紙、封筒などをセットします。

⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」

スライドトレイ

L 判光沢紙、はがき（普通紙）、はがき（インクジェット紙）、写真用光沢はがきをセットします。

⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」

手差しトレイ

記録紙トレイやスライドトレイの記録紙を入れ替えることなく、すぐに 1 枚だけ印刷したいときにセットします。本製品で対応可能なすべての記録紙がセットできます。

⇒ 37 ページ「手差しトレイにセットする」

最大排紙枚数について

厚さ 80g/m^2 の A4 記録紙の場合、最大 50 枚まで排紙できます。写真用光沢紙や OHP フィルムに印刷した場合は、インク汚れを防ぐため、排紙トレイから 1 枚ずつ取り出してください。

記録紙トレイにセットする

記録紙トレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

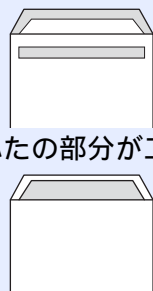
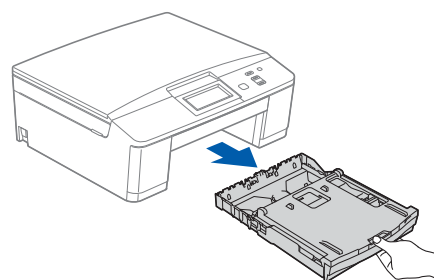
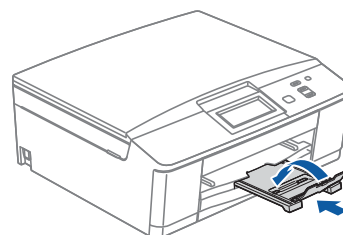
- 普通紙
- インクジェット紙
- 光沢紙
- OHP フィルム
- 封筒
- インデックスカード
- 往復はがき

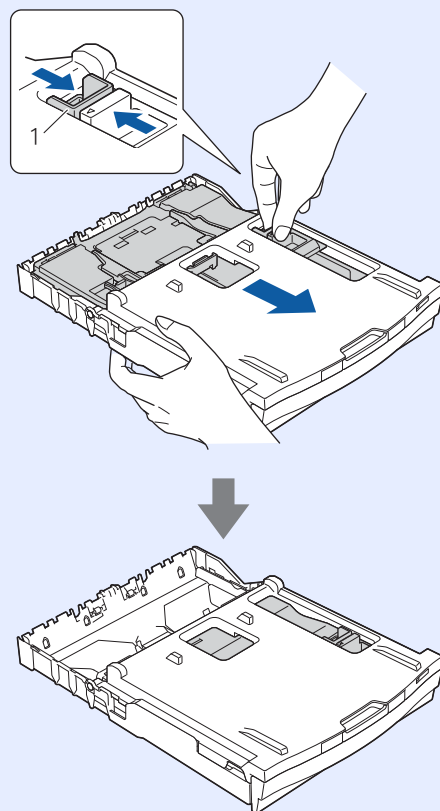
はがきおよび L 判は、スライドトレイにセットしてください。

⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」

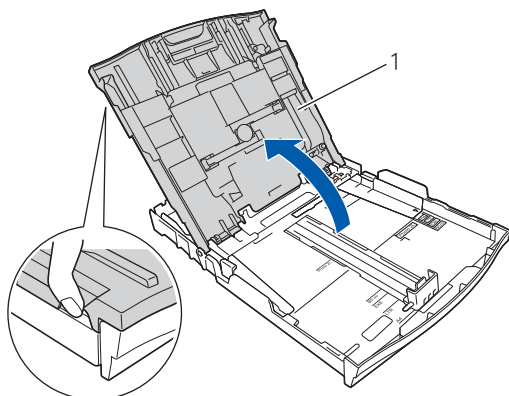
確認

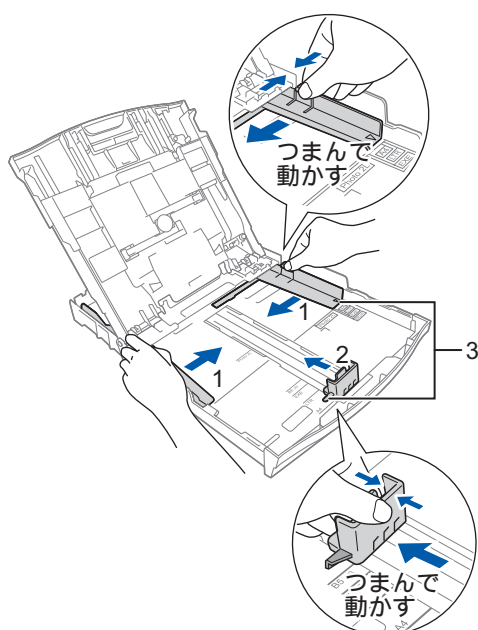
- ■ 光沢紙の印刷面に直接手を触れないでください。
- ■ インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- ■ 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- ■ 封筒は、坪量 75g/m^2 ～ 95g/m^2 のものをお使いください。
- ■ 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。
  - ・窓付き封筒
  - ・エンボス加工がされたもの
  - ・留め金のついたもの
  - ・内側に印刷がほどこされているもの
  - ・ふたにのりが付いているもの

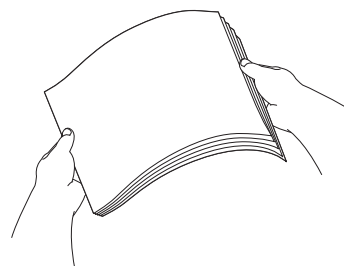
  - ・二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

1 記録紙トレイを引き出す

記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてから記録紙トレイを引き出してください。

確認

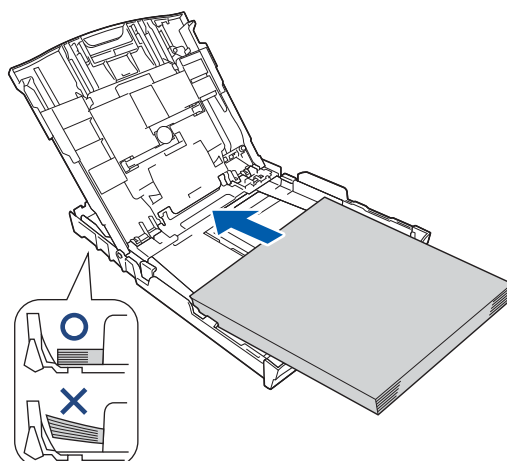
■ 記録紙トレイから印刷するときは、スライドトレイを手前に引いておく必要があります。リリースボタン（1）をつまんで、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に手前に引いておいてください。

2 トレイカバー（1）を開く

⚠注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

3 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）の△の目印（3）を、記録紙サイズの目盛りに合わせる

幅のガイドは両手で動かしてください。

4 記録紙をさばく

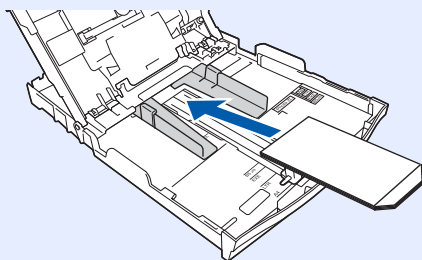
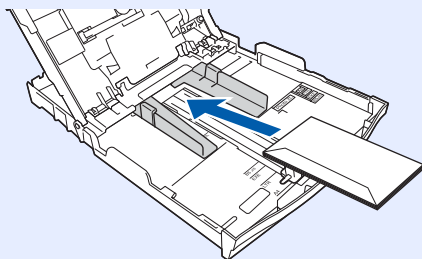
記録紙がカールしていないことを確認してください。
記録紙がカールしていると紙づまりの原因になります。

5 印刷したい面を下にして、記録紙の上端から先にセットする

記録紙は、強く押し込まないでください。
用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。

確認

- 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- ブラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

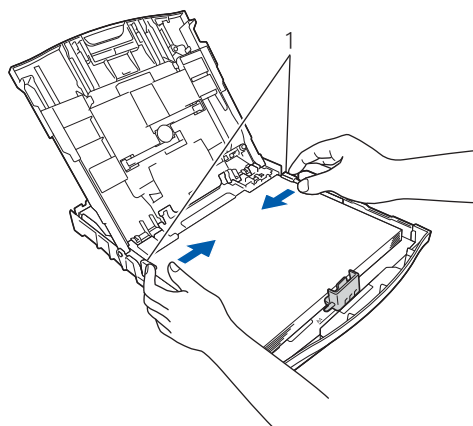
  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。
- 縦長封筒は、ふたを開いた状態で、ふたのない方向からセットしてください。ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。
  また、上下が反転して印刷されますので、プリンタードライバーの［拡張機能］で［上下反転］に設定してください。
  - Windows® の場合

    ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Windows® 編」－「［拡張機能］タブの設定」
  - Macintosh の場合

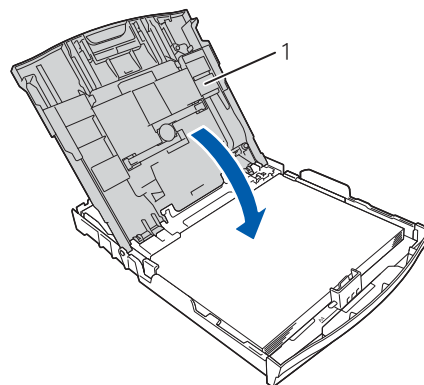
    ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Macintosh 編」－「拡張機能」

- 横長封筒は、ふたを折りたたんだ状態でセットしてください。

6 幅のガイド（1）を、記録紙にぴったりと合わせる

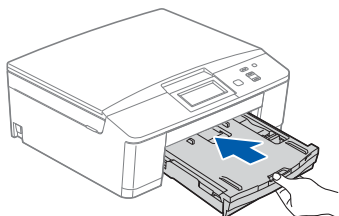
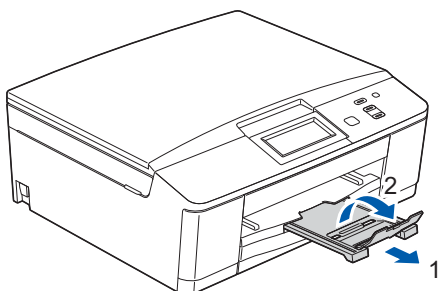
幅のガイドは両手で動かしてください。

⚠注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

確認

- 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

7 トレイカバー（1）を閉める

8 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
力を入れて押し込まないでください。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。

9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）

確認

- ■ 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。
- ■ 封筒の厚みやサイズ、ふたの形状によっては、うまく給紙されない場合があります。

封筒にうまく印刷できない場合は、使用しているパソコンのアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。

スライドトレイにセットする

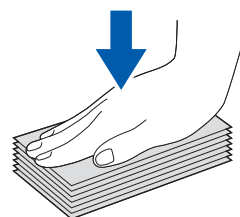
スライドトレイには、下記の記録紙をセットすることができます。

- ポストカード
- L 判
- はがき

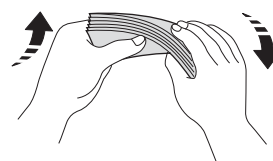
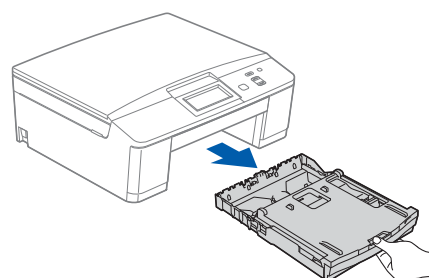
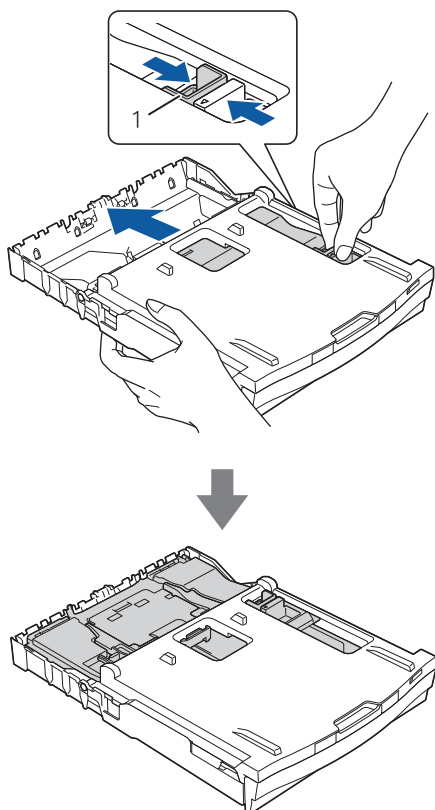
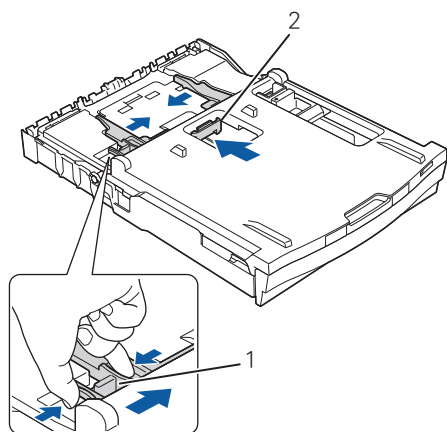
確認

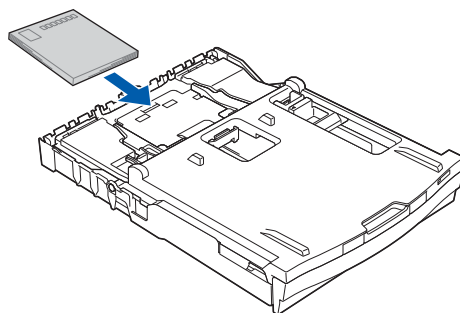
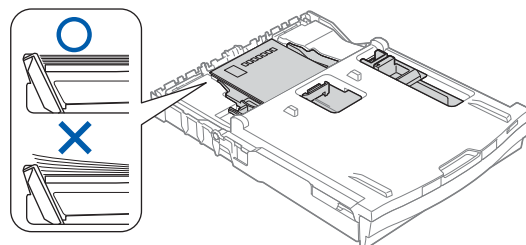
■ 自動両面印刷について（DCP-J740N のみ）

- はがき（普通紙）を自動で両面印刷する場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛て先面から先に印刷することをお勧めします。
- はがき（インクジェット紙）、写真用光沢はがきを自動両面印刷することはできません。宛て先面、通信面ともに印刷する場合は、片面ずつ印刷してください。この場合、宛て先面から先に印刷し、よく乾かしたのち、通信面を印刷することをお勧めします。

1 記録紙の端をそろえて、まっすぐにする

記録紙がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。

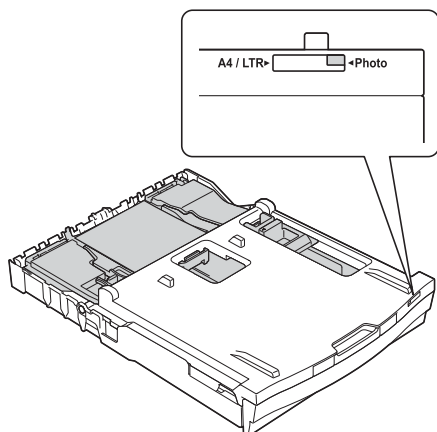
2 記録紙トレイを引き出す

ご使用の前に
コピー
デジカメプリント
こんなときは
付　録

③ リリースボタン（1）をつまみ、スライドトレイをカチッと音がするまで完全に奥にずらす

④ 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）を、記録紙のサイズの目盛りに合わせる

⑤ 印刷したい面を下にして、記録紙の下端から先に、図のようにセットする

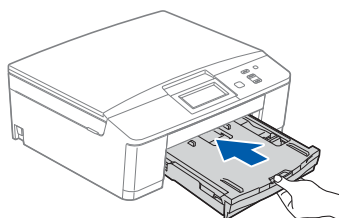
はがきを印刷する場合は、上側（郵便番号欄）が記録紙トレイの奥になるようにセットしてください。

記録紙がスライドトレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

確認

- ■ 印刷する枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している同サイズの補助紙または余分に光沢紙をセットしてください。
- ■ ブラザー写真光沢紙をセットするときは、プリントしたい枚数より1枚多くトレイにセットしてください。このとき用紙の表と裏をそろえてください。

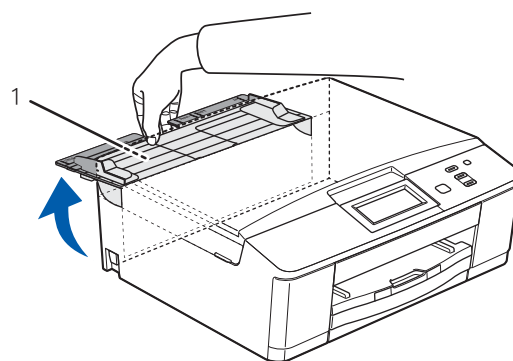
  ※ブラザー BP71 写真光沢紙には、1 枚多く光沢紙が同封されています。
- ■ 幅と長さのガイドで記録紙を強くはさみつけないでください。記録紙が浮いたり、傾いたりしてうまく給紙されない場合があります。

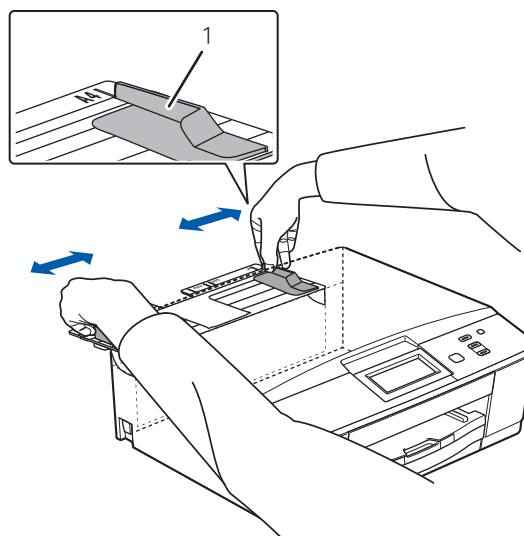
スイッチが Photo 側になっていることを確認します。

本体に記録紙トレイをセットした状態で、スライドトレイの位置を確認できます。
A4/LTR 側：記録紙トレイから給紙
Photo 側：スライドトレイから給紙

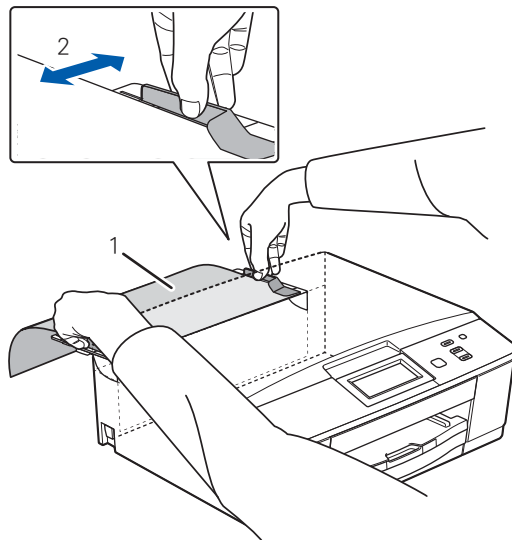
6 記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。
力を入れて押し込まないでください。トレイを強く押し込むと、紙づまりの原因になります。

手差しトレイにセットする

記録紙トレイやスライドトレイの記録紙を入れ替えることなく、すぐに 1 枚だけ印刷したいときにセットします。本製品で対応可能なすべての記録紙がセットできます。
一度にセットできるのは 1 枚です。

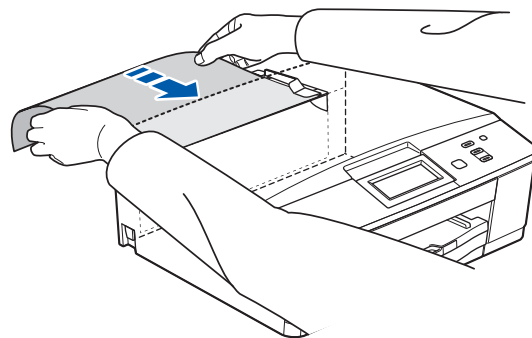
1 手差しトレイ（1）を起こす

2 ガイド（1）をつまんで動かし、記録紙のサイズに合わせる

ご使用の前に
コピー
デジカメプリント
こんなときは
付　録

3 記録紙（1）の上端を、給紙口に少し挿入した状態で、ガイドを記録紙のサイズに合わせる（2）

印刷する面を上にしてセットしてください。記録紙がトレイの中央にセットされるように、両手でガイドを調節します。

確認

- ■ ガイドで記録紙を強くはさまないでください。記録紙が折れて、うまく給紙されない場合があります。
- ■ 中央にセットされなかった場合は、記録紙を取り出してセットし直してください。
- ■ 記録紙を2枚以上セットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ■ 記録紙トレイから給紙させた記録紙での印刷中に、手差しトレイに記録紙をセットしないでください。紙づまりの原因になります。

4 両手で記録紙を挿入し、記録紙の上端が奥に当たるまで差し込む

記録紙が奥に当たって、記録紙が本製品に少し引き込まれたら手を離してください。画面に【手差しトレイ記録紙セット OK　記録紙を1枚ずつセットしてください】と表示されます。

確認

- ■ 封筒や厚紙は、本製品に引き込まれにくいことがあります。引き込まれるまで奥に差し込んでください。

5 複数枚の記録紙に印刷する場合は、1枚目の印刷が終わって、画面に【手差しトレイに次の用紙をセットしてスタートを押してください】と表示されてから、次の記録紙をセットする

- 印刷が終了してから手差しトレイを閉じてください。
- 記録紙が手差しトレイにセットされていると、常に手差しトレイから給紙されます。
- レポート印刷（⇒105ページ）、テストプリント（⇒75ページ）は、手差しトレイからは印刷できません。手差しトレイの記録紙は自動的に排紙され、記録紙トレイから印刷されます。
- ヘッドクリーニングが始まると、手差しトレイの記録紙は自動的に排紙されます。ヘッドクリーニングが終了してからもう一度記録紙をセットしてください。

記録紙の種類を設定する

［記録紙タイプ］

セットした記録紙の種類を本製品で設定します。
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

- コピーやデジカメプリント（DCP-J740N のみ）を行うときに、一時的に記録紙の種類を変更することもできます。
⇒ 48 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 57 ページ「L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙の種類を設定します。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【記録紙タイプ】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

記録紙タイプ設定画面が表示されます。

2 記録紙タイプを選ぶ

【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／OHP フィルム】から選びます。

- ブラザー BP71、BP61 写真光沢紙以外の光沢紙をお使いの場合は【その他光沢】を選んでください。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷するときは、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

設定が有効になります。

3 停止／終了 を押して設定を終了する

記録紙のサイズを設定する

［記録紙サイズ］

セットした記録紙のサイズを本製品で設定します。
お買い上げ時は【A4】に設定されています。

- コピーやデジカメプリント（DCP-J740N のみ）を行うときに、一時的に記録紙のサイズを変更することもできます。
⇒ 48 ページ「L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）」
⇒ 57 ページ「L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）」
- パソコンから印刷するときは、パソコンで記録紙のサイズを設定します。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」

1 画面上の【メニュー】、【基本設定】、【記録紙サイズ】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

記録紙サイズ設定画面が表示されます。

2 記録紙サイズを選ぶ

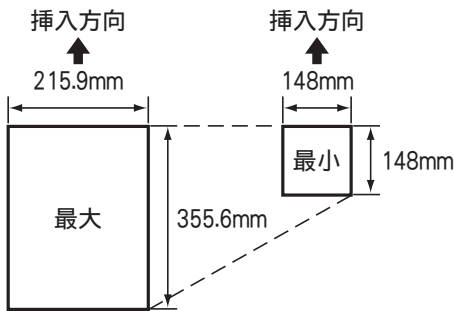
【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】から選びます。

設定が有効になります。

3 停止／終了 を押して設定を終了する

原稿のセット

ADF にセットできる原稿（DCP-J740N のみ）

ADF にセットできる原稿サイズは下記のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

厚さ：0.08mm ～ 0.12mm
坪量：64g/m^2 ～ 90g/m^2

ADFに原稿をセットする場合の注意事項

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿にクリップやホチキスの針が付いていると、故障の原因になります。取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜて ADF にセットしないでください。
- ADF に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、ADF にセットしないでください。原稿台ガラスにセットしてください。

 しわ、折り目のついた原稿

 カールした原稿

 折ってある原稿

 クリップの付いた原稿

 ホチキスでとじてある原稿

 破れた原稿

 とじ穴のある原稿

 付箋など接着面のある原稿

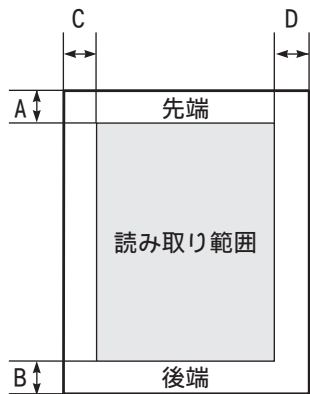
 トレーシングペーパーのような半透明な原稿

 セロハンテープなどでつなぎ合わせてある原稿

カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿

 その他特殊な原稿

原稿の読み取り範囲

ADF（DCP-J740N にのみ搭載）または原稿台ガラスに、原稿をセットしたときの最大読み取り範囲は下記のとおりです。

（単位：mm）

機能	A	B	C	D
コピー	3		3	
スキャン	3		3	

原稿をセットする

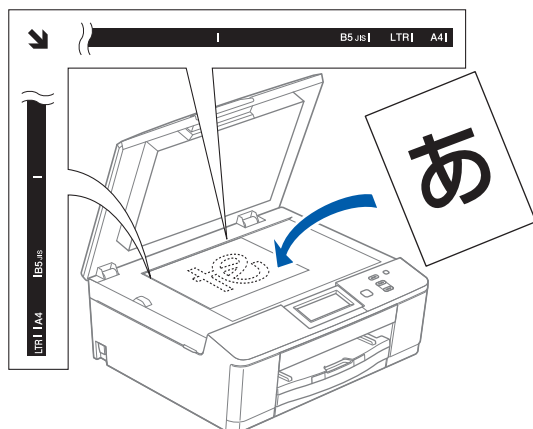
原稿台ガラスに原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。原稿台には、最大重量 2kg までの原稿をセットできます。

確認

■ インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイドの左奥に合わせて、原稿のおもて面を下にしてセットする

3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

確認

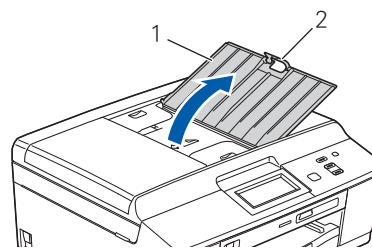
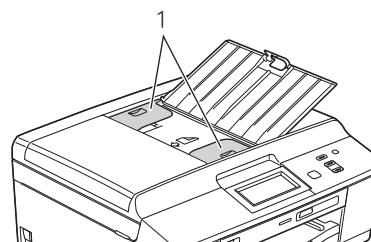
■ 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままコピーをすると、画像が乱れることがあります。

■ 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

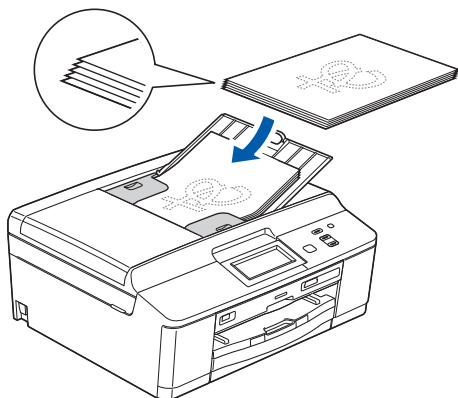
ADF に原稿をセットする（DCP-J740N のみ）

本製品には、複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる ADF（自動原稿送り装置）が搭載されています。複数枚の原稿を読み取るときは、ADF に原稿をセットすると便利です。

1 ADF 原稿トレイ（1）と ADF 原稿ストッパー（2）を開く

A4 サイズ以上の原稿をセットする場合は、ADF 原稿ストッパー (2) を開かないでください。

2 ADF ガイド（1）を原稿の幅に合わせる

3 原稿をさばく

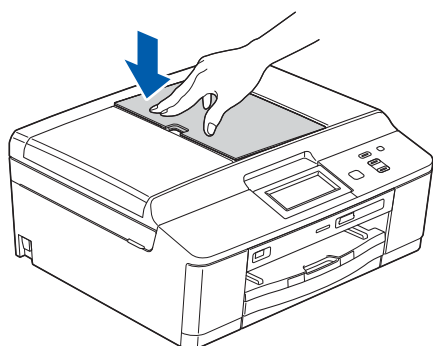
4 原稿をそろえ、読み取りたい面を下にして、画面に【原稿セット OK】と表示されるところまで差し込む

一度に 15 枚までセットできます。原稿は、一番下から順番に読み取られます。

> 複数枚のコピーをする場合、最後に読み取った原稿のコピーが一番上に上向きで排出されます。

確認

■ ADF ガイドで左右から原稿を強くはさみつけないでください。原稿が浮いたり、位置がずれたりして、うまく読み取りができなくなることがあります。

5 ADF を使い終わったら、ADF 原稿ストッパー、ADF 原稿トレイを閉じる

ADF 原稿トレイの左上部分を押して、確実に閉じてください。

第２章

コピー

基本

下記の機能については・・・

■ スタック・ソートコピー（DCP-J740N のみ）/ レイアウトコピー / 両面コピー（DCP-J740N のみ）

■ インク節約モード / 裏写り除去コピー / ブックコピー

コピーに関するご注意

基本

コピーを行うときは、以下の点にご注意ください。

- **法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）**
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手やはがき
  - 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- **著作権のあるもの**
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。
- **その他注意を要するもの**
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など
- **記録紙について**
  - しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
  - 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
  - コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が印刷品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。
- **原稿について**
  - インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。スキャナー（読み取り部）が汚れて、印刷品質が悪くなることがあります。
    ⇒40ページ「ADFにセットできる原稿（DCP-J740Nのみ）」
- **スキャナー（読み取り部）について**
  - スキャナー（読み取り部）は常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーできません。
    ⇒65ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」

原稿の読み取り範囲について
⇒40ページ「原稿の読み取り範囲」

コピーする

モノクロまたはカラーでコピーします。

確認

■ スキャナー（読み取り部）はきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。スキャナー（読み取り部）のお手入れ方法について詳しくは、⇒ 65 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」をご覧ください。

1 部コピーする

1枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

1 【コピー】を押す

画面上の【設定変更】を押すと、画質や記録紙サイズなど、一時的に設定を変更することもできます。
⇒ 46 ページ「設定を変えてコピーするには」

2 原稿をセットする

⇒ 41 ページ「原稿をセットする」

3 モノクロでコピーするときは［モノクロスタート］を、カラーでコピーするときは［カラースタート］を押す

途中でコピーを中止するには、［停止 / 終了］を押してください。

原稿がコピーされます。

複数部コピーする

1～99部までコピーする枚数を指定してコピーします。

1 【コピー】を押す

2 原稿をセットする

⇒ 41 ページ「原稿をセットする」

3 【+】/【−】で部数を入力する

1 ～ 99 部まで設定できます。

4 モノクロでコピーするときは［モノクロスタート］を、カラーでコピーするときは［カラースタート］を押す

途中でコピーを中止するには、［停止 / 終了］を押してください。

原稿がコピーされます。

設定を変えてコピーするには

待ち受け画面の【コピー】、【設定変更】を順に押して表示される画面で、コピーの設定を変更できます。ここで変更した内容は待ち受け画面に戻った時点で元に戻りますが、設定を保持することもできます。
⇒ 47 ページ「(10) 設定を保持する」

例：記録紙タイプ

【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ【記録紙タイプ】を押す

<table>
<tr><th colspan="2">(1) コピー画質</th></tr>
<tr><td colspan="2">コピーの画質を設定します。
• 【高速】
速くコピーしたい場合に選びます。
• 【標準】
通常のコピーを行う場合に選びます。
• 【高画質】
写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。
※1 部コピーと複数部コピーでは、画質が異なることがあります。
※【高速】に設定していても、「便利なコピー設定」(⇒ 47 ページ) では、時間がかかることがあります。</td></tr>
<tr><th colspan="2">(2) 記録紙タイプ</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム】</td></tr>
<tr><th colspan="2">(3) 記録紙サイズ</th></tr>
<tr><td colspan="2">使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。
【A4 ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判】</td></tr>
<tr><th colspan="2">(4) 拡大 / 縮小</th></tr>
<tr><td>倍率を変更してコピーします。
【100%】
【拡大】
• 【240% L 判⇒ A4】
• 【204% ハガキ⇒ A4】
• 【141% A5 ⇒ A4】
• 【115% B5 ⇒ A4】
• 【113% L 判⇒ハガキ】[*1]
【縮小】
• 【86% A4 ⇒ B5】
• 【69% A4 ⇒ A5】
• 【46% A4 ⇒ハガキ】
• 【40% A4 ⇒ L 判】
【用紙に合わせる】[*2]
【カスタム (25-400%)】[*3]</td><td>拡大 / 縮小とレイアウトコピーは同時に設定できません。
[*1] L 判タテ向きの写真 (127mm × 89mm) をハガキにフィットさせます。

[*2] 選択した用紙のサイズに合わせて自動的に倍率が設定されます。
【用紙に合わせる】は次のような制約があります。
• ADF (DCP-J740N にのみ搭載) は使用できません。原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
• 原稿を読み取るときに 3°以上傾いている場合、サイズを検知できず、適切にコピーできない場合があります。
• ソートコピー (DCP-J740N のみ)、レイアウトコピー、両面コピー (DCP-J740N のみ)、裏写り除去コピー、ブックコピーと同時に設定できません。
[*3] 画面に表示されているテンキーで倍率を入力し、【OK】を押します。</td></tr>
</table>

(5) コピー濃度

コピーの濃度を調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すと濃くなり、【◀】を押すと薄くなります。

(6) スタック / ソートコピー（DCP-J740N のみ）

複数部コピーをするとき、一部ごと（ソートコピー）、ページごと（スタックコピー）にまとめてコピーできます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「スタック / ソートコピーする（DCP-J740N のみ）」

(7) レイアウトコピー

2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「レイアウトコピーする」

(8) 両面コピー（DCP-J740N のみ）

片面 2 枚の原稿を両面 1 枚にコピーできます。とじ辺と原稿の向きの設定により、うら面のコピー方向が選べます。
⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「両面コピーする（DCP-J740N のみ）」

(9) 便利なコピー設定

その他のいろいろなコピーができます。

- インク節約モード
  文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。
  ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「インクを節約してコピーする」
- 裏写り除去コピー
  コピー時の裏写りを軽減します。
  ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「裏写りを軽減してコピーする」
- ブックコピー
  原稿台ガラスに本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを本製品が自動的に修正してコピーできます。
  ⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「ブックコピーする」

(10) 設定を保持する

設定を変更したあとで、【設定を保持する】を押し、【OK】を押します。【設定を保持しますか ?／はい／いいえ】と表示されるので、【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。
※保持できる設定は【コピー画質 / 拡大・縮小 / コピー濃度 / レイアウトコピー/ 両面コピー（DCP-J740N のみ）/ 便利なコピー設定 (インク節約モード、裏写り除去コピー)】のみです。

(11) 設定をリセットする

設定をお買い上げ時の状態に戻します。

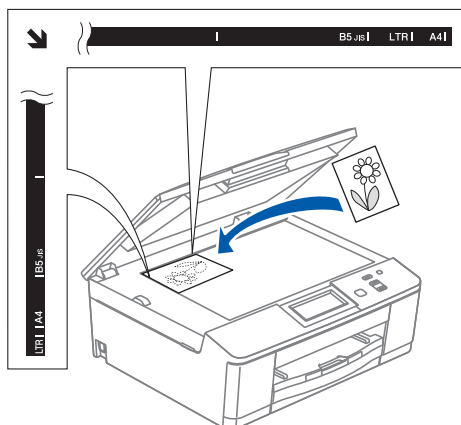
L 判の写真を写真用光沢はがきにコピーする（設定変更の操作例）

L 判の写真を、写真用光沢はがきにコピーする手順を例にして説明します。

1 【コピー】を押す

2 スライドトレイに写真用光沢はがきをセットする

⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」

3 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドの左奥に合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする

4 原稿台カバーを閉じる

5 【+】/【−】で部数を入力する

6 画面上の【設定変更】を押す

1）コピー画質を設定する

7 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【コピー画質】を押す

8 【高画質】を押す

2）記録紙タイプを設定する

9 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【記録紙タイプ】を押す

10 【その他光沢】を押す

3）記録紙サイズを設定する

11 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【記録紙サイズ】を押す

12 【ハガキ】を押す

4）拡大・縮小率を設定する

13 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【拡大 / 縮小】を押す

14 【拡大】を押す

15 【113% L 判⇒ハガキ】を押す

16 スタート カラー を押す

写真が写真用光沢はがきにコピーされます。

第３章

デジカメプリント（DCP-J740N のみ）

デジカメプリント

その他の機能

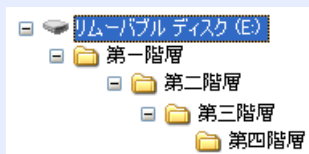
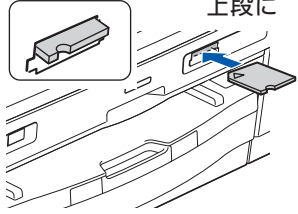
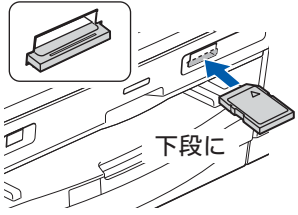
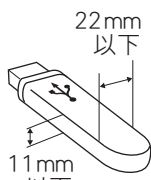
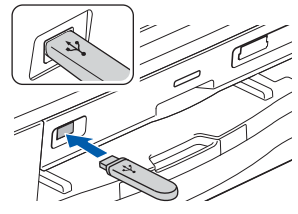
下記の機能については・・・
■ インデックスプリント / 番号指定プリント / すべてプリント

写真をプリントする前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを、本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に差し込んで、直接プリントします。パソコンに取り込んだり、中継させる必要がありません。

確認

- ■ L 判サイズの記録紙および写真用光沢はがきは、必ずスライドトレイにセットしてください。
  ⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」
- ■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは正しくフォーマットされたものをお使いください。
- ■ 写真のフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。（プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式のフォーマットには対応していません。）
- ■ 拡張子が「.JPEG」「.JPE」のファイルは認識しません。拡張子を「.JPG」に変えてください。（拡張子の大文字と小文字は区別せず、どちらも認識します。）
- ■ 画像ピクセルサイズが処理可能サイズ (横幅が 8192 ピクセル以内) を超えた場合は、印刷できません。
- ■ 日本語のファイル名が付けられたファイルは、インデックスプリント（⇒ユーザーズガイド 応用編 第 7 章「インデックスシートをプリントする」）を行うと、ファイル名が正しく表示されません。ファイル名を英数字に変えてください。
- ■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像は、4 階層までしか認識されません。メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにパソコン上から書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダーに保存しないでください。

- ■ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内の画像データは、フォルダーとファイルを合わせて 999 個まで認識します。
- ■ デジカメプリントとパソコンからのメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。
- ■ Macintosh の場合、デスクトップにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンが表示されていると、デジカメプリントの操作ができません。この場合は、デスクトップ上のメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアイコンをいったん［ゴミ箱］に移動させたあと、デジカメプリントの操作をしてください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

1 本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口に、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを 1 つだけ差し込む

下記のメモリーカードおよび USB フラッシュメモリーを使用できます。

種類	セットする位置
• メモリースティック TM（最大 128MB） • メモリースティック PROTM（最大 32GB）	上段に
• メモリースティック デュオ TM（最大 128MB） • メモリースティック PRO デュオ TM（最大 32GB）	
• メモリースティック マイクロ TM（M2TM）（最大 32GB） アダプターが必要です	
• SD メモリーカード（最大 2GB） • SDHC メモリーカード（最大 32GB） • SDXC メモリーカード（最大 64GB） • マルチメディアカード（最大 2GB） • マルチメディアカード plus（最大 4GB）	下段に
• miniSD カード（最大 2GB） • microSD カード（最大 2GB） • miniSDHC カード（最大 32GB） • microSDHC カード（最大 32GB） • マルチメディアカード mobile（最大 1GB） アダプターが必要です	
• USB フラッシュメモリー（最大 32GB） 22mm 以下 11mm 以下	

確認

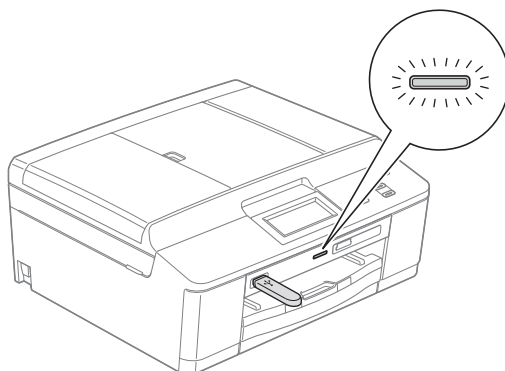
■ 著作権保護機能には対応していません。

■ カードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口には、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー、PictBridge 対応デジタルカメラ以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。

■ 2 つのメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。

■ ステータスランプが点滅しているときは、電源プラグを抜いたり、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーのアクセス状況

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー読み取り、または書き込み中は、ステータスランプが点滅します。このときはメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにさわらないでください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出すときは

ステータスランプが点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーへのアクセスを終了してから、ステータスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを引き抜いてください。

パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする

本製品のカードスロットまたは USB フラッシュメモリー差し込み口にセットしたメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーは、接続しているパソコンからもアクセスできます。
詳しくは、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」

写真をプリントする

デジタルカメラで撮影した画像が保存されているメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを本製品のカードスロットまたはUSBフラッシュメモリー差し込み口に差し込んで、直接プリントします。

> パソコンからメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーにアクセスし、【PC接続中】と表示されている間はデジカメプリント機能は使用できません。

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像を見る・プリントする

［かんたんプリント］

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの画像を画面で確認・プリントできます。

1 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーをセットする

⇒51ページ「メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーをセットする」

すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、［ホーム］または［停止／終了］を押して、待ち受け画面に戻り、【フォト】を押してください。

デジカメプリントメニューが表示されます。

2 【かんたんプリント】を押す

メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の画像が表示されます。

> 画像のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

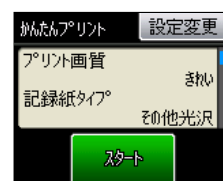
3 【∨】/【∧】でプリントしたい画像を選ぶ

4 【+】/【−】でプリント枚数を設定する

プリント枚数

> ［回転］を押すたびに90°ずつ右回りに回転します。

5 手順3、4を繰り返して、プリントしたい画像をすべて選び、【OK】を押す

6 画面で設定を確認する

> 画面上の【設定変更】を押すと、画質や記録紙のサイズなど、設定を変えることもできます。
> ⇒55ページ「設定を変えてプリントするには」

7 ［モノクロスタート］または［カラースタート］を押す

選択した画像がプリントされます。

DPOF を使用する場合

DPOF (デジタルプリントオーダーフォーマット)[*1] を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットすると、【DPOF で印刷しますか ? ／はい／いいえ】というメッセージが表示されます。
DPOF でプリントする場合は、以下の手順で操作してください。

(1) 【はい】を押す

(2) 【設定変更】を押す

◆デジカメプリントの設定画面が表示されます。

(3) 【記録紙サイズ】を押す

(4) 記録紙サイズを選ぶ

◆他の設定項目も変更できます。ただし、プリント画質は変更できません。また、プリント枚数と日付も DPOF での設定が優先されるため変更できません。

(5) モノクロスタート または カラースタート を押す

◆DPOF で指定したとおりに写真がプリントされます。

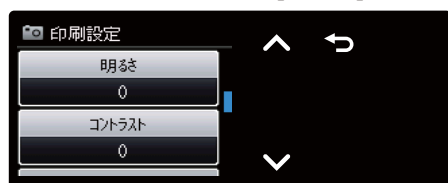
*1 デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品側で指定する必要がありません。

いろいろなプリント方法

設定を変えてプリントするには

デジカメプリントの設定変更画面で、プリントする際の設定を変更できます。

例：明るさ

【∨】/【∧】を押して
画面をスクロールさせ【明るさ】を押す

【◀】/【▶】で
設定値を選ぶ

(1) プリント画質

プリントする際の画質を設定します。
- 【標準】
  速くプリントする場合に選びます。
- 【きれい】
  よりきれいにプリントする場合に選びます。

※DPOF を使用していない場合に設定できます。

(2) 記録紙タイプ

プリントする記録紙の種類を選びます。
【普通紙／インクジェット紙／ブラザー BP71 光沢／ブラザー BP61 光沢／その他光沢】

(3) 記録紙サイズ

プリントする記録紙のサイズを選びます。
【L 判／ 2L 判／ハガキ／ A4】
【A4】を選んだ場合は、プリントサイズ（レイアウト）を以下の設定から選びます。

(4) 明るさ

プリントする際の明るさを調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すと明るくなり、【◀】を押すと暗くなります。

(5) コントラスト

プリントする際のコントラストを調整します。5 段階の調整ができます。【▶】を押すとコントラストが強くなり、【◀】を押すとコントラストが弱くなります。

(6) 画質強調

(1) 【∨】/【∧】を押して画面をスクロールさせ、【画質強調】を押す

(2) もう一度【画像強調】を押し、【する】を押す

(3) 設定する項目を選ぶ

- 【ホワイトバランス】
  画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いにプリントできます。
- 【シャープネス】
  画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- 【カラー調整】
  画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

(4) 【◀】/【▶】でレベルを調整し、【OK】を押す

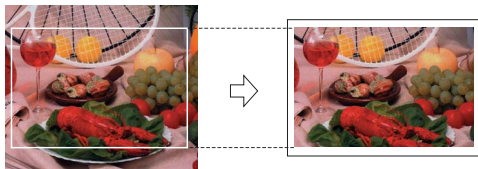
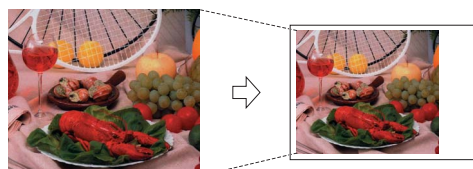
(5) 手順 (3)、(4) を繰り返して、3 つの項目を調整する

(6) 調整が終わったら、設定確認画面に戻るまで【↩】を押す

※画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像に対して有効に働きます。
メガピクセルクラスのカメラで撮影した写真は、そのままプリントしてください。
なお、画素数の多い画像に画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

(7) 画像トリミング

プリント領域いっぱいに画像がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。
画像トリミングをしない場合は、ふちなし印刷も【しない】に設定してください。

- 【する】
  横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。

- 【しない】
  画像を切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。

(8) ふちなし印刷

プリント領域いっぱいにプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※ふちなし印刷を【する】に設定すると、画像トリミングの設定の有無にかかわらず、画像をプリント領域に合わせるために一部が自動的にトリミングされることがあります。

(9) 日付印刷

撮影された日付をプリントします。【する】または【しない】を選びます。
※DPOF を使用していない場合にプリントできます。

(10) 設定を保持する

設定を変更したあとで、【設定を保持する】を押し、【OK】を押します。【設定を保持しますか ？ ／はい／いいえ】と表示されるので、【はい】を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

(11) 設定をリセットする

印刷設定をお買い上げ時の状態に戻します。

L 判、はがきに写真をプリントする（設定変更の操作例）

写真を L 判サイズやはがきサイズの記録紙にプリントする手順を説明します。

1 記録紙をセットする

記録紙は光沢面（印刷面）を下にしてセットしてください。
⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」

2 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 51 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」
すでにセットされていて、ほかのモードで使用していたときは、［ホーム］または［停止 / 終了］を押して、待ち受け画面に戻り、【フォト】を押してください。

デジカメプリントメニューが表示されます。

3 【かんたんプリント】を押す

ファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

4 【∨】/【∧】でプリントしたい写真を選ぶ

【∨】/【∧】を長押しすると目的の写真を早く表示できます。

［回転］を押すたびに 90°ずつ右回りに回転します。

5 【+】/【−】でプリント枚数を設定し、【OK】を押す

デジカメプリントの設定確認画面が表示されます。

6 【設定変更】を押す

7 【記録紙タイプ】を押す

8 セットした記録紙の種類を選ぶ

セットした記録紙の種類に合わせて、【普通紙】【インクジェット紙】【ブラザー BP71 光沢】【ブラザー BP61 光沢】【その他光沢】のいずれかを選びます。

9 【記録紙サイズ】を押す

10 セットした記録紙のサイズを選ぶ

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L 判】【ハガキ】のいずれかを選びます。

11 設定確認画面に戻るまで【↩】を押す

12 ［モノクロスタート］または［カラースタート］を押す

選択した写真がプリントされます。

ご使用の前に
コピー
デジカメプリント
こんなときは
付 録

PictBridge 機能を使ってデジタルカメラから直接プリントする

本製品は PictBridge に対応しています。PictBridge 対応のデジタルカメラと本製品を USB ケーブルで接続して、直接写真をプリントします。

PictBridge とは

PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを使わずに直接プリントするための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本製品と接続して写真をプリントできます。

PictBridge に対応しているデジタルカメラには、以下のロゴマークがついています。

確認

- PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。
- PictBridge 使用中はメモリーカードの使用はできません。

デジタルカメラで行う設定

本製品で PictBridge 機能を使う場合は、デジタルカメラで以下の設定ができます。設定項目や設定内容は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

設定項目	設定内容
記録紙サイズ	A4、10 × 15cm、L 判、2L 判、はがき
記録紙タイプ	普通紙、光沢紙、インクジェット紙
DPOFプリント*1	する、しない、プリント枚数、日付
プリント品質	標準、高画質
画質補正	する、しない
日付印刷	する、しない

*1 DPOF とは、デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像のプリントに関する規格です。プリントする写真の選択やプリント枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、プリントしたい写真や枚数を本製品で指定する必要がありません。

デジタルカメラから設定ができない場合、またはデジタルカメラでプリンター設定を選んだ場合は、以下の設定でプリントされます。

- プリント画質：きれい
- 記録紙タイプ：その他光沢
- 記録紙サイズ：L 判
- 画質強調：しない
- ふちなし印刷：する

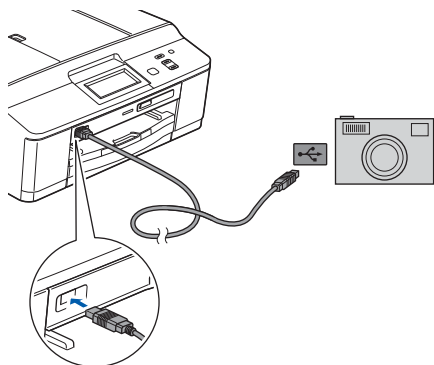
写真をプリントする

確認

■ PictBridge を使用する前に、本製品にメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがセットされていないことを確認してください。

1 デジタルカメラの電源を切る

2 本製品とデジタルカメラを USB ケーブルで接続する

本製品前面にある、PictBridge ケーブル差し込み口に USB ケーブルを接続します。

確認

■ PictBridge ケーブル差し込み口には、PictBridge 対応のデジタルカメラおよび USB フラッシュメモリー以外を接続しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。

3 デジタルカメラの電源を入れ、プリント設定をする

設定方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラから設定ができない場合は、固定の設定でプリントされます。
⇒ 58 ページ「デジタルカメラで行う設定」

4 デジタルカメラからプリントを実行する

設定した内容で写真がプリントされます。

確認

■ プリントが終了するまで、USB ケーブルを抜かないでください。

5 デジタルカメラの電源を切り、USB ケーブルを抜く

DPOF を使用する
DPOF 設定を行ったメモリーカードをデジタルカメラから取り出して本製品にセットします。 ⇒ 54 ページ「DPOF を使用する場合」

スキャンしたデータをメディアに保存する　その他の機能

本製品でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できます。TIFF ファイル形式（.TIF）または PDF ファイル形式（.PDF）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する

［メディア保存］

1 メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする

⇒ 51 ページ「メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをセットする」

2 ADF または原稿台ガラスに原稿をセットする

⇒ 41 ページ「原稿をセットする」

3 または（停止 / 終了）を押して、待ち受け画面に戻り、【スキャン】を押す

スキャンメニューが表示されます。

4 【メディア：メディア保存】を押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

5 【設定変更】を押す

6 【スキャン画質】を押し、画質を選ぶ

【カラー 100 dpi ／カラー 200 dpi ／カラー 300 dpi ／カラー 600 dpi ／モノクロ 100 dpi ／モノクロ 200 dpi ／モノクロ 300 dpi】から選びます。

7 【ファイル形式】を押し、保存するファイル形式を選ぶ

- 手順 6 で、カラーを選んだ場合
  【PDF ／ JPEG】から選びます。
- 手順 6 で、モノクロを選んだ場合
  【TIFF ／ PDF】から選びます。

8 【ファイル名】を押し、画面に表示されているキーボードで保存するファイルの名前を入力し、【OK】を押す

ファイル名は 6 文字以内で入力します。

※あらかじめ、スキャンする日付が入力されています。また、ファイル名の末尾には、通し番号が自動的に追加されます。
例）2013 年 5 月 3 日にスキャンすると、ファイル名は「130503XX」（「XX」は通し番号）になります。

※ファイル名に漢字・ひらがな・カタカナを使うことはできません。アルファベット、数字、記号で付けてください。

※間違って入力した場合は、⌫ を押して消去します。

9 （モノクロ スタート）または（スタート カラー）を押す

ADF に原稿をセットしたときは、スキャンが開始されます。

原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、1 枚目の原稿を読み取り後、【次の原稿はありますか？ メディアを抜かないで下さい　／はい／いいえ】と表示されます。

読み取る原稿が 1 枚の場合 ⇒手順 12 へ

読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒手順 10 へ

10 【はい】を押す

【次の原稿をセットして OK を押してください】と表示されます。

確認

■ 【次の原稿をセットして OK を押してください】と表示されたあと、停止/終了を押すと、

・PDF、TIFF 形式の場合は、それまでに読み取ったスキャンデータはすべて消去されます。

・JPG 形式の場合は、最後に読み取ったスキャンデータのみ消去されます。

操作しないでしばらく放置した場合は、PDF、TIFF、JPG 形式のいずれも、それまでに読み取っていたスキャンデータは保存されます。

11 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、【OK】を押す

メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する原稿の枚数だけ、手順 10、11 を繰り返します。

12 すべての原稿をスキャンしたら、【いいえ】を押してスキャンを終了する

確認

■ ステータスランプが点滅しているときは、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを壊す恐れがあります。

本製品をスキャナーとして使う操作については、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Windows® 編」－「スキャナーとして使う前に」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編
「Macintosh 編」－「スキャナーとして使う前に」

パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

設定を保持する

(1) ホームまたは停止/終了を押して、待ち受け画面に戻り、【スキャン】を押す

(2) 【メディア：メディア保存】を押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

(3) 【設定変更】を押す

(4) 初期値にしたい設定に変更する

(5) 【設定を保持する】を押し、【ＯＫ】を押す

◆【設定を保持しますか ？ ／はい／いいえ】と表示されます。

(6) 【はい】を押す

◆変更した設定が初期値として登録されます。

※手順 (1) ～ (3) のあと、手順 (5) に進み【設定をリセットする】を選ぶと、いったん保持した設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

こんなときは

日常のお手入れ

困ったときは

本製品が汚れたら

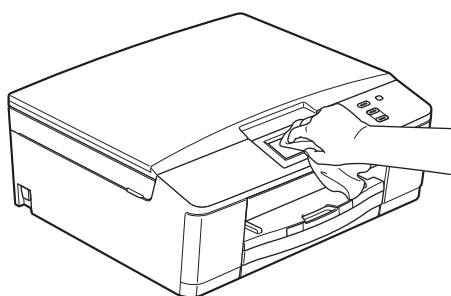
日常のお手入れ

本製品が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

タッチパネルを清掃する

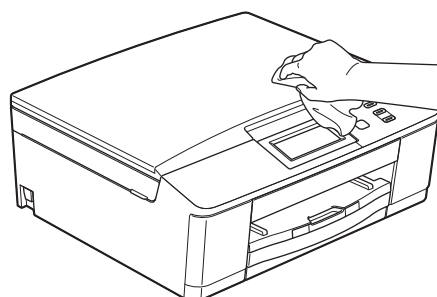
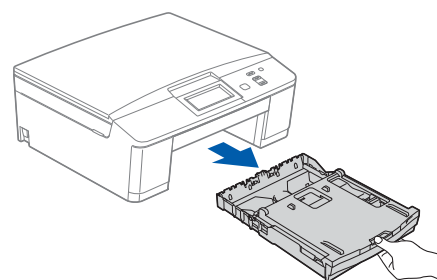
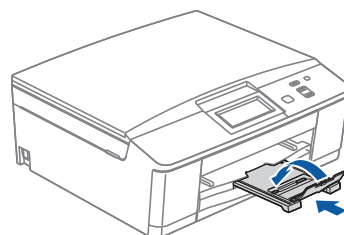
確認

- タッチパネルを清掃するときは、本製品の電源をオフしてください。
- 液体の洗浄剤は使用しないでください。

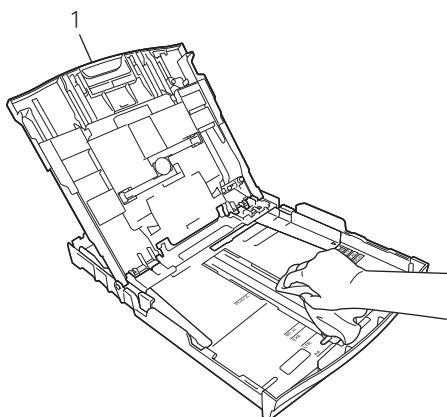
乾いた柔らかい布でタッチパネルを軽く拭いてください。

本製品の外側を清掃する

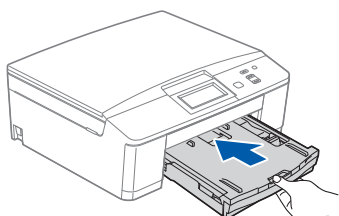
確認

- 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本製品の操作パネルの文字が消えることがあります。

1 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で本体を軽く拭く

2 記録紙トレイを引き出す

記録紙ストッパーが開いている場合は、閉じてから記録紙トレイを引き出してください。

3 トレイカバー（1）を開けて記録紙トレイから記録紙を取り除き、記録紙トレイの内側、外側を軽く拭く

注意

- トレイカバーが倒れて、指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

4 トレイカバーを閉じて、記録紙トレイを元に戻す

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。

スキャナー（読み取り部）を清掃する

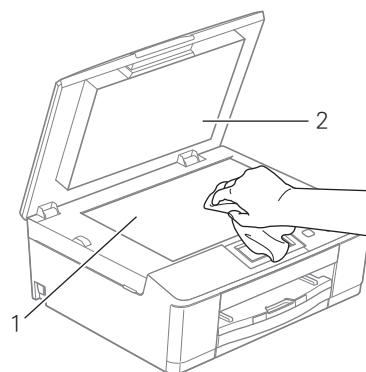
スキャナー（読み取り部）が汚れていると、コピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめにスキャナー（読み取り部）を清掃してください。

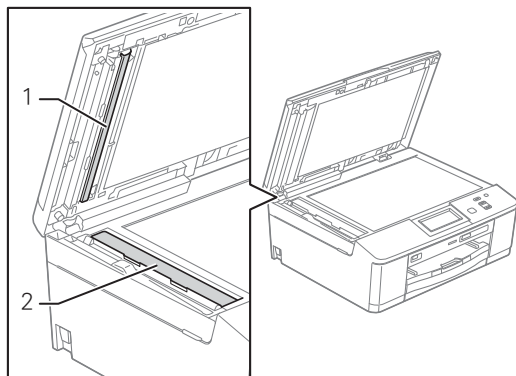
確認

■ 可燃性スプレー、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 原稿台カバーを開けて、読み取り部を拭く

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、原稿台ガラス（1）、原稿台カバーのプラスチック面（2）を拭いてください。

3 ADF 読み取り部を拭く（DCP-J740N のみ）

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、白色のバー（1）と ADF 読み取り部（2）を拭いてください。

確認

■ コピーで黒い細い線が入るときには、ADF 読み取り部（2）を清掃してください。
非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、念入りに拭いてください。
汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のグラスを手で触ってどこに汚れがあるかを確認し、その部分をオーディオ用クリーニング液（イソプロピルアルコール）などを含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。
最後に ADF からコピーしてみて、黒い縦線が消えていることを確認してください。

4 原稿台カバーを閉じる

5 電源プラグをコンセントに差し込む

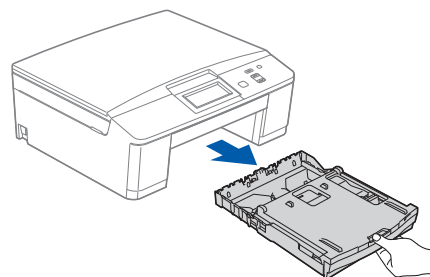
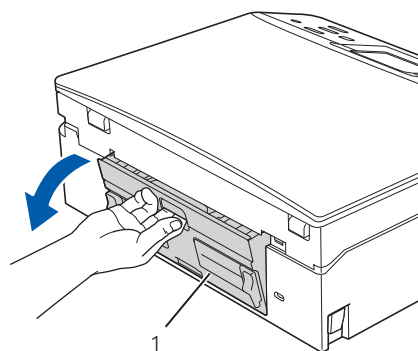
清掃には、無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーも使用できます。

給紙ローラーを清掃する

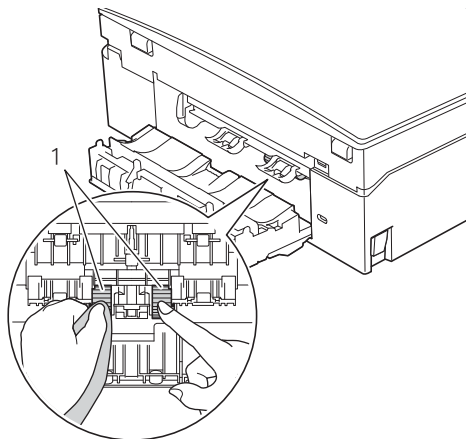
給紙ローラーが汚れていると、記録紙の汚れが発生したり給紙しにくくなったりします。

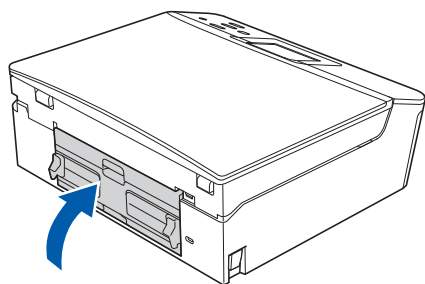
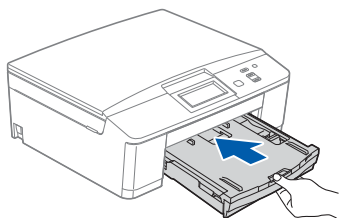
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る

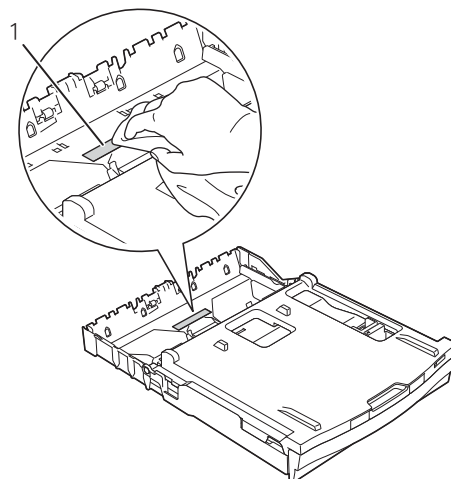
3 記録紙トレイを引き出す

4 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く

5 給紙ローラー（1）を拭く

ローラーを縦方向にゆっくり回転させながら、横方向に拭いてください。

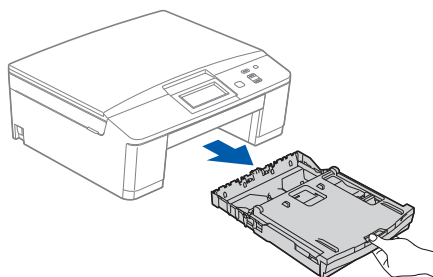
そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

6 紙づまり解除カバーを閉じる

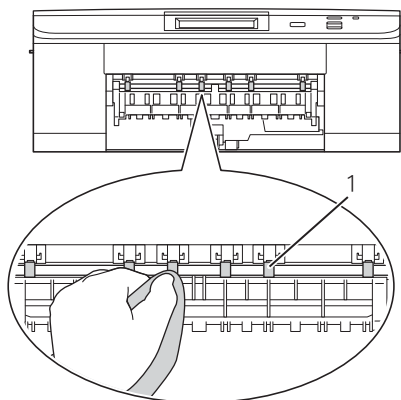
カバーを押して確実に閉じてください。

7 記録紙トレイを元に戻す

8 電源プラグをコンセントに差し込む

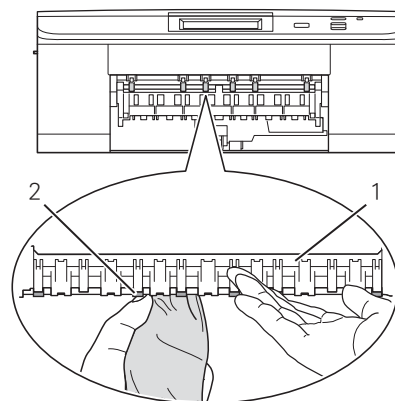
記録紙が重なって給紙されてしまうときは

記録紙の残りが少なくなってきたときに、記録紙が重なって給紙されてしまうときは、水にぬらして固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、記録紙トレイのコルク部分（1）を拭いてください。そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分をよく拭き取ります。

排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーが汚れていると、記録紙が排出されなかったり、自動両面印刷（DCP-J740N のみに搭載の機能）ができなくなったりします。

1. **電源プラグをコンセントから抜く**
2. **記録紙トレイを引き出す**

3. **柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞る**
4. **排紙ローラー（1）を拭く**

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

5. **フラップ（1）を手前に持ち上げて排紙ローラー（2）のうら側を拭く**

そのあと、柔らかくて繊維の出ない乾いた布で水分を拭き取ってください。

6. **記録紙トレイをゆっくりと戻す**
7. **電源プラグをコンセントに差し込む**

本体内部を清掃する

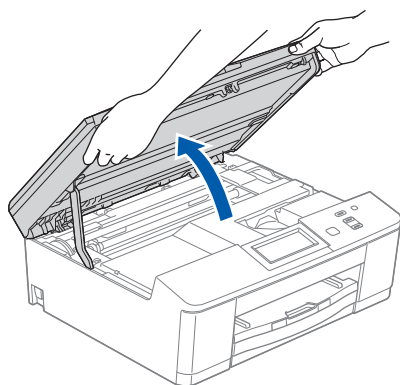
記録紙のうら面が汚れる場合は、本製品内部で記録紙を支えるプラテンと呼ばれる部品が汚れている可能性があります。

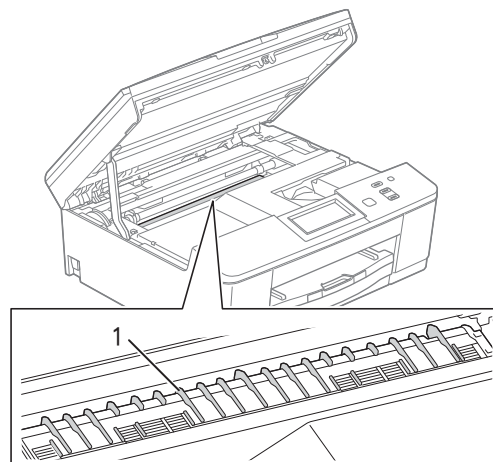
警告

● 内部を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま清掃すると感電する恐れがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く

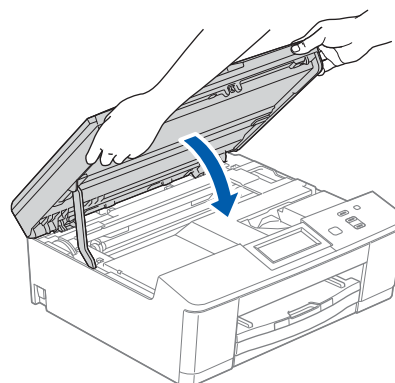
2 両手で本体カバーを開く

本体カバーが保持される位置まで上げてください。

3 柔らかくて繊維の出ない布を水にぬらして固く絞り、プラテン（1）を軽く拭く

インクがプラテン周囲に飛び散っている場合は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でていねいに拭き取ってください。

4 プラテンが完全に乾いたことを確認して、本体カバーを閉める

注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくり閉じてください。

5 電源プラグをコンセントに差し込む

インクがなくなったときは

本製品は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。
インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジをお求めいただくことをお勧めします。

- インクの残りが少なくなったとき：【まもなくインク切れ】
- インクがなくなったとき：【印刷できません　インクを交換してください】

確認

■【モノクロ印刷のみ可能です】と表示されているときは、一定期間に限りブラックインクでモノクロ印刷を続けることができます。この状態で印刷をする場合、次のことにご注意ください。

- パソコンから印刷をする場合は、印刷設定時、用紙種類を［普通紙］、カラーを［モノクロ］に設定する必要があります。
  Windows® の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「印刷の設定を変更する」
  Macintosh の場合
  ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」－「印刷の設定を変更する」
- コピーの場合は、記録紙タイプが【普通紙】に設定されている必要があります。

ただし、次の場合はモノクロでも印刷ができなくなりますので、速やかにインクカートリッジを交換してください。

- 空のインクカートリッジを取り外した場合
- ブラックインクがなくなったとき
- プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしている場合

■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

■ インクカートリッジは、色によってセットする場所が決められています。間違った色の場所にインクカートリッジをセットしないようご注意ください。

必要なときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 73 ページ「インク残量を確認する」

インクカートリッジは、それぞれの機種に対応したカートリッジをお買い求めください。お近くの販売店で交換用の純正インクカートリッジが手に入らないときは、弊社ダイレクトクラブでご注文ください。
⇒ 132 ページ「消耗品」
⇒ 133 ページ「消耗品などのご注文について」

インクカートリッジを交換する

画面に【印刷できません　インクを交換してください】と表示されたら、新しいインクカートリッジに交換します。

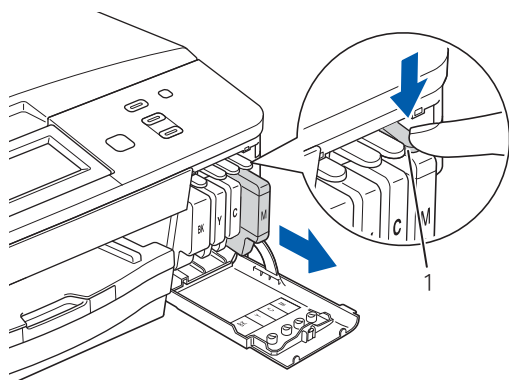
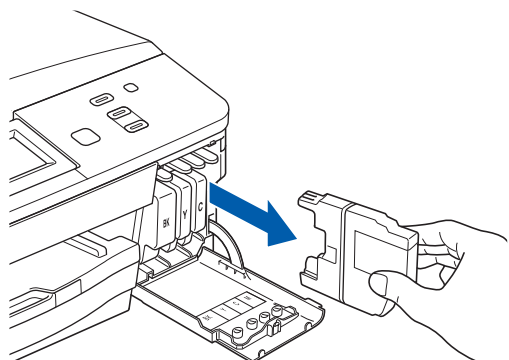
注意

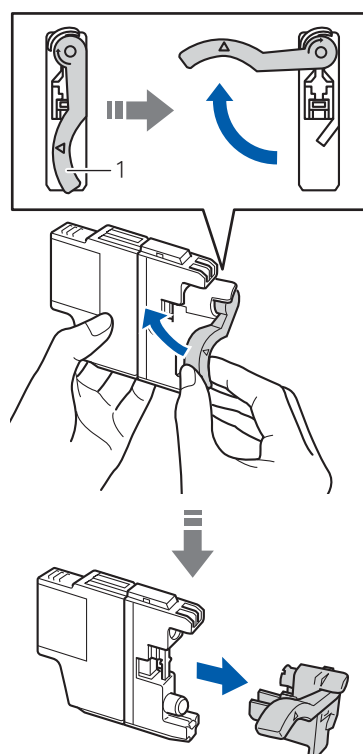
● 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

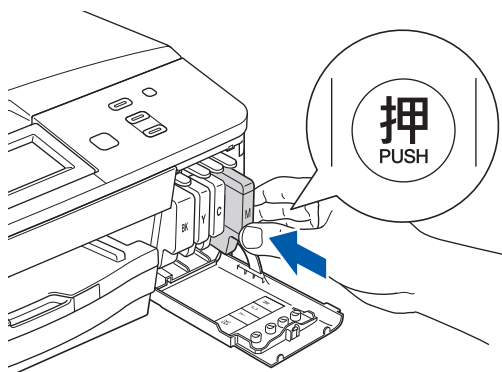
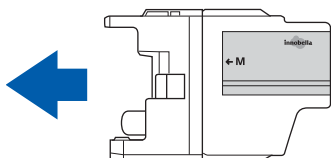
確認

■ インクカートリッジを分解しないでください。インク漏れの原因になります。
■ 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。
（6ヶ月を超えてのご使用は、水分が蒸発しインクの粘度が高まるため、吐出不良の恐れがあります。）
■ 純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。
■ インクを補充して使うことは、プリントヘッドの目詰まりや、プリントヘッドの故障の原因となる可能性があります。また、インクの補充に起因して発生した故障は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。

1 インクカバーを開く

2 なくなった色のリリースレバー（1）を押し下げる

3 インクカートリッジを取り出す

4 新しいインクカートリッジを準備する

緑色の取っ手（1）を図のように回して封印を開放し、オレンジ色の保護カバーを引き抜きます。

5 新しいインクカートリッジを取り付ける

「カチッ」と音がしてリリースレバーが上がるまで、「押」の部分を押し込みます。

本製品に向かって左の面にラベルがあるように、垂直にして差し込みます。

確認

■ 間違った色のインクをセットしてしまった場合は、正しい色の場所に付け直したあと、プリントヘッドのクリーニングを複数回行ってください。
⇒ 74 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」

6 インクカバーを閉じる

インク交換を行った場合は、【インクを交換しましたか／BK　ブラック／はい／いいえ】と表示されることがあります。次の手順に進んでください。

7 【はい】を押す

内蔵カウンターがリセットされます。

確認

■ 画面に【インクを交換しましたか／BK　ブラック／はい／いいえ】と表示されたときは、必ず、【はい】を押してください。【いいえ】を押すと本製品の内蔵カウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなることがあります。

■ 【インクカートリッジがありません】【インクを検知できません】と表示されたときは、インクカートリッジをセットし直してください。

■ インクカートリッジはリリースレバーの色に合わせて正しい位置にセットしてください。間違った位置にセットすると正しい色で印刷されません。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）
また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。
⇒ 133 ページ「インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内」

インク残量を確認する

[インク残量]

以下の手順でインク残量を確認できます。

1 待ち受け画面の を押す

2 【インク残量】を押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

インク残量が表示されます。

3 停止/終了 を押して確認を終了する

パソコンからも本製品のインク残量を確認できます。詳しくは、下記をご覧ください。
Windows® の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスモニター）」
Macintosh の場合
⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「本製品の設定を確認・変更する」

印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

定期メンテナンスについて

プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、本製品は自動的にプリントヘッドをクリーニングしています。目詰まりを防ぎ、長く快適にご利用いただくために以下の点にご注意ください。

確認

- ヘッドクリーニングをしない状態で長く放置すると目詰まりをおこします。ヘッドクリーニングが定期的に行われるように、本製品の電源プラグはコンセントに差したままご利用になることをお勧めします。
- On/Off で電源を切ることにより、本製品を使用しないときの消費電力を極力抑えることができます。
- 本製品の電源プラグを頻繁に抜き差しすると、内部の時計が狂うため、必要以上にクリーニングが実行されることがあります。その際、インクが多く消費されたり、クリーニング時に排出される微量のインクを吸収するための部品が通常よりも早く限界に達して、交換が必要となる場合があります。

プリントヘッドをクリーニングする

[ヘッドクリーニング]

プリントヘッドをクリーニングします。1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

目詰まり時

正常

ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

1 待ち受け画面の [インク] を押す

2 【ヘッドクリーニング】を押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

3 クリーニングする色を選ぶ

【ブラック／カラー／全色】から選びます。

ヘッドクリーニングが開始されます。

【ブラック】または【カラー】を選んだときは、クリーニングに約 1、2 分かかります。【全色】を選んだときは、約 3 分かかります。

記録紙のうら面が汚れるときは

印刷したあと、記録紙のうら面に汚れが付く場合は、プリンター内部（プラテン、給紙 / 排紙ローラー）にインクが付着している可能性があります。以下の手順で、クリーニングを行います。

1 本体内部のプラテンを清掃する

⇒ 69 ページ「本体内部を清掃する」

2 紙づまり解除カバーを開け、給紙ローラーに汚れがないかを確認する

⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」

3 排紙ローラーに汚れがないかを確認する

⇒ 68 ページ「排紙ローラーを清掃する」

印刷テストを行う

【テストプリント】

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

印刷品質をチェックする

1 A4 サイズの記録紙をセットする

⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 待ち受け画面の［インク］を押す

3 【テストプリント】を押す

4 【印刷品質チェックシート】を押す

5 ［スタート カラー］を押す

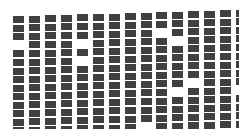
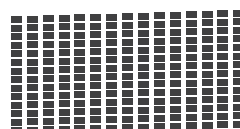
「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。

6 きれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、【いいえ】を押します。

＜良い例＞

＜悪い例＞

【はい】を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。手順 11 へ進みます。

【いいえ】を押した場合は、【ブラックは OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。手順 7 へ進みます。

7 黒色がきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

【カラーは OK ですか ? ／はい／いいえ】と表示されます。

8 カラーがきれいに印刷されているときは【はい】を、きれいに印刷されていないときは【いいえ】を押す

【クリーニングを開始しますか？／はい／いいえ】と表示されます。

9 【はい】を押す

プリントヘッドがクリーニングされます。クリーニングが終わると、【スタートボタンを押す】と表示されます。

10 スタート カラー を押す

もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

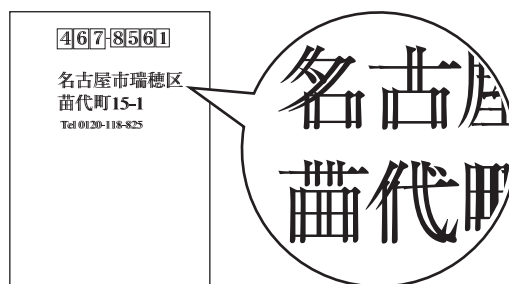
印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい／いいえ】と表示されます。きれいに印刷されていたら、【はい】を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、【いいえ】を押して手順 7 に戻ります。

11 停止 / 終了 を押してチェックを終了する

確認

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているかを確認してください。

印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて補正します。

1 A4 サイズの記録紙をセットする

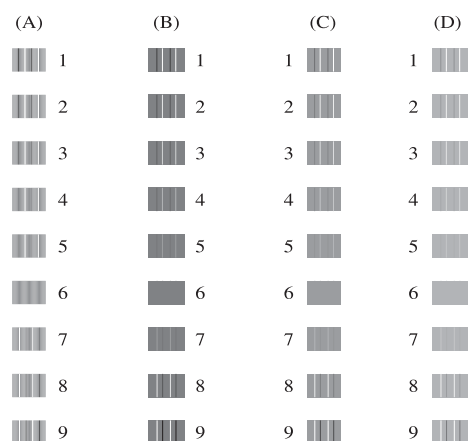
⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 待ち受け画面の を押す

3 【テストプリント】を押す

4 【印刷位置チェックシート】を押す

5 モノクロ スタート を押す

「印刷位置チェックシート」が印刷されます。

6 (A) について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する

7 (B) について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する

8 **（C）について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

9 **（D）について、縦筋が最も目立たないパターンの番号を入力する**

10 **停止／終了 を押してチェックを終了する**

紙が詰まったときは

困ったときは

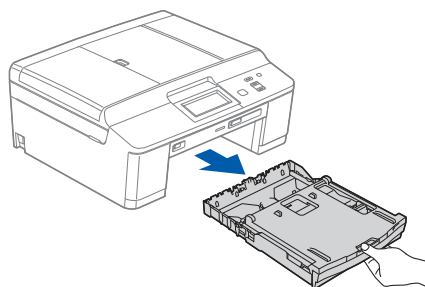
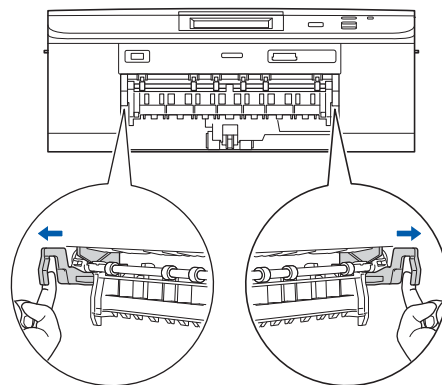
記録紙が詰まったときは

確認

■ 紙づまりが解消されても本体カバーの開け閉めは必ず行ってください。
■ プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
■ 何度も紙が詰まるときは…。
- 紙の曲がりやそりを直して使用してください。
⇒ 30 ページ「カールしている記録紙について」
- 給紙ローラーを清掃してください。
⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
- 紙づまり解除カバーがしっかりと閉められていることを確認してください。
⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」手順 ⑩
- 紙の切れ端、クリップなどの異物が内部に残っていないかどうか、記録紙トレイを抜いて確認してください。
- 記録紙が使用できないものである可能性があります。ブラザー純正の専用紙、推奨紙をお使いになることをお勧めします。
⇒ 30 ページ「専用紙・推奨紙」
- それでもエラーメッセージが消えないときは、電源プラグの抜き差しを行ってください。

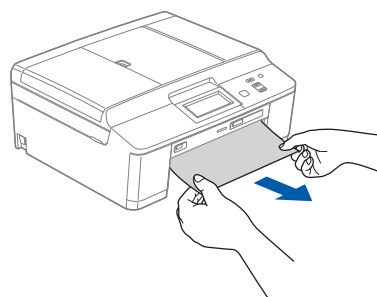
記録紙が前面に詰まったときは（DCP-J740N のみ）

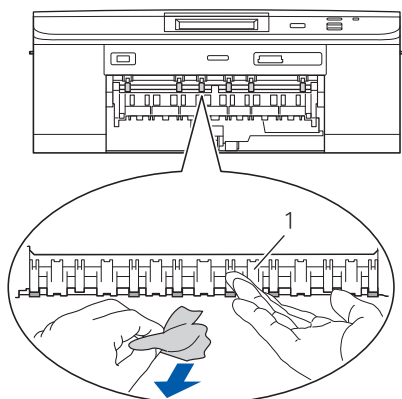
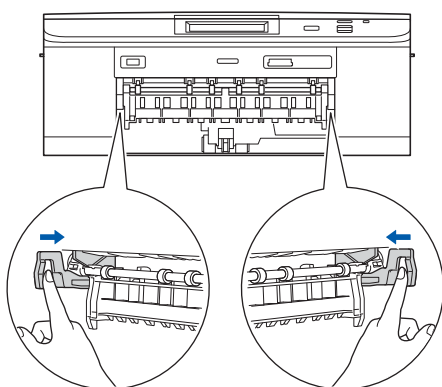
前面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙　詰まり前】と表示されます。

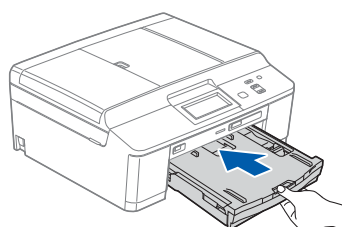
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 記録紙トレイを引き出す

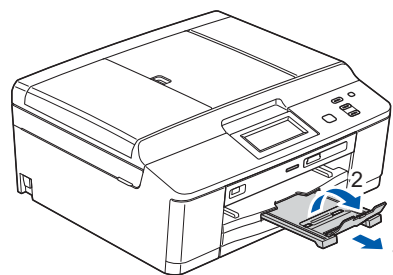
3 左右のレバーを手前に引く

4 挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

5 フラップ（1）を持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

6 左右のレバーを元の位置に戻す

7 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

8 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）

確認

■ 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

9 電源プラグをコンセントに差し込む

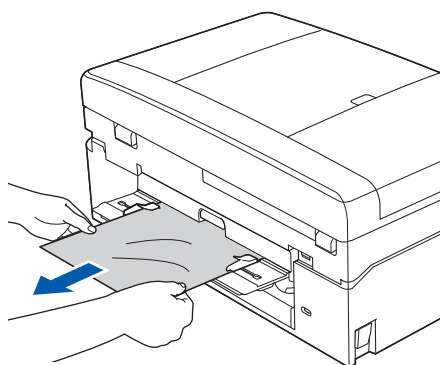
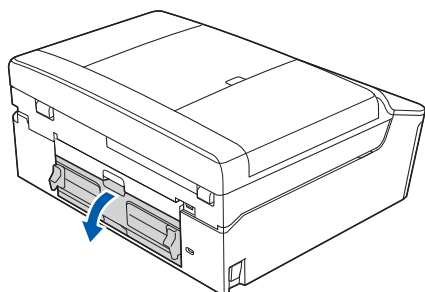
10 エラーメッセージが消えていることを確認する

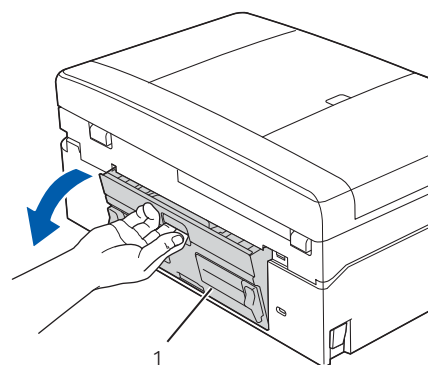
記録紙が背面に詰まったときは（DCP-J740N のみ）

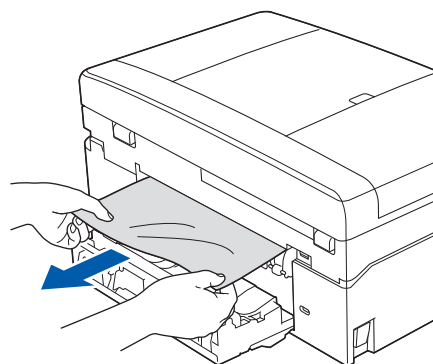
背面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙　詰まり後ろ】と表示されます。

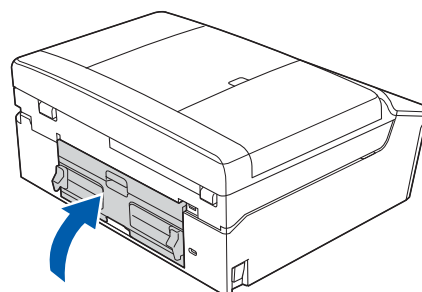
1 **電源プラグをコンセントから抜く**

2 **手差しトレイを使用している場合は、詰まった記録紙を手前に抜き取る**

紙が破れないよう、静かに抜き取ります

3 **手差しトレイを元の位置に戻す**

4 **本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く**

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。

5 **詰まった記録紙を手前に抜き取る**

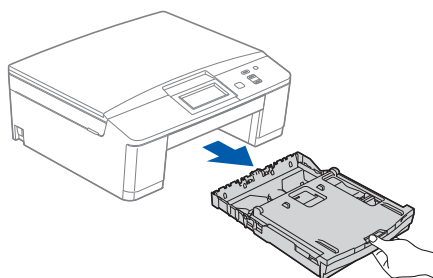
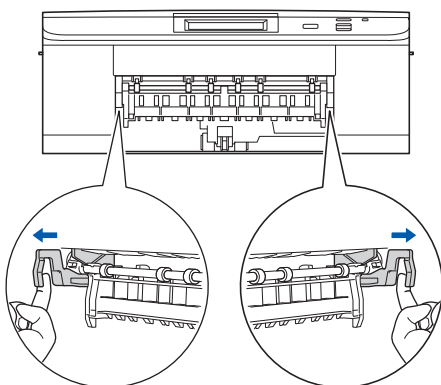
紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

6 **紙づまり解除カバーを閉じる**

カバーを押して確実に閉じてください。

7 **電源プラグをコンセントに差し込む**

8 **エラーメッセージが消えていることを確認する**

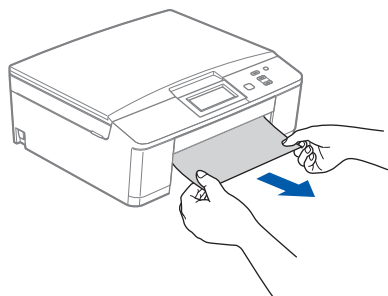
記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）

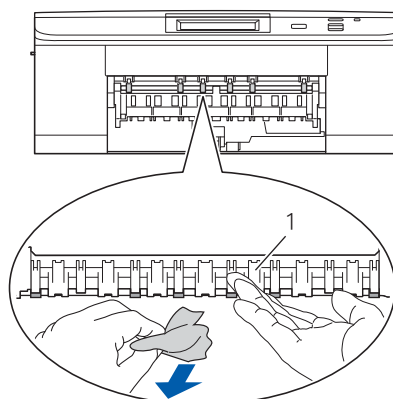
前面と背面に記録紙が詰まると、画面に【記録紙詰まり　前，後ろ】、または【記録紙が詰まっています】と表示されます。

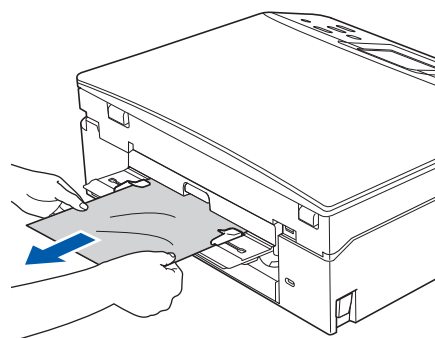
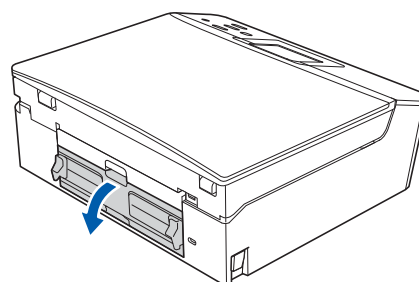
1 **電源プラグをコンセントから抜く**

2 **記録紙トレイを引き出す**

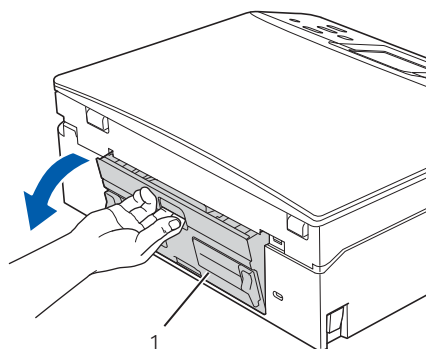
3 **左右のレバーを手前に引く**

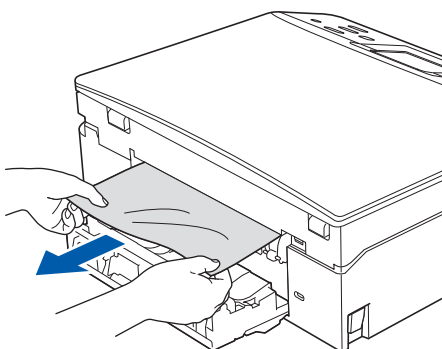
4 **挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く**

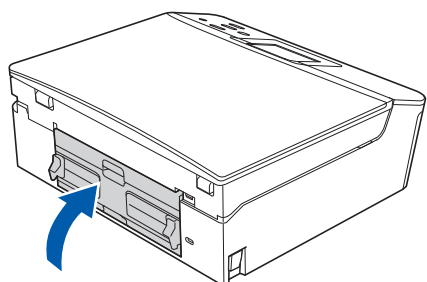
紙が破れないよう、静かに抜き取ります

5 **フラップ（1）を持ち上げて、詰まった記録紙を抜き取る**

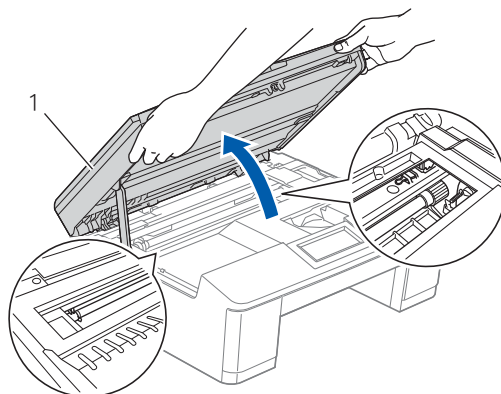
紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

6 **手差しトレイを使用している場合は、詰まった記録紙を手前に抜き取る**

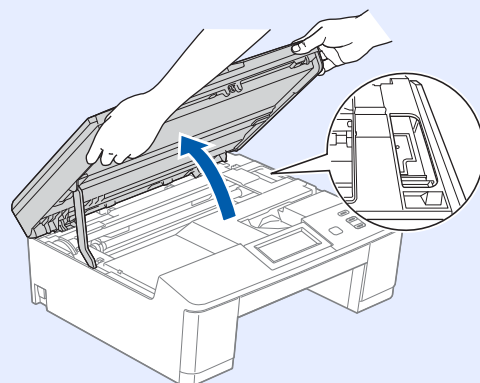
紙が破れないよう、静かに抜き取ります

7 **手差しトレイを元の位置に戻す**

8 本体背面の紙づまり解除カバー（1）を開く

中央のつまみをつまんで、手前に引いて開きます。

9 詰まった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

10 紙づまり解除カバーを閉じる

カバーを押して確実に閉じてください。

11 両手で本体カバー（1）を開いて、内部に記録紙が残っていないかを確認する

本体カバーが保持される位置まで上げてください。
残っている記録紙があれば取り除いてください。
紙が破れないように静かに抜き取ります。

確認

- プリントヘッドの下に紙が詰まったときは、電源プラグを抜いてからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。
- 内部に詰まった記録紙を取り除くときは、本体内部になるべく触らないようにご注意ください。故障の原因となったり、手が汚れたりする場合があります。記録紙が破れてしまった場合は、本体内部を傷つけないように注意して、紙片をピンセットなどで取り除いてください。
- プリントヘッドが図のように右端で止まっている場合は、以下の手順で操作してください。

(1)電源プラグが差し込まれたままの状態で、を長押しする

プリントヘッドが中央に移動します。

(2)電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く

(3)本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む

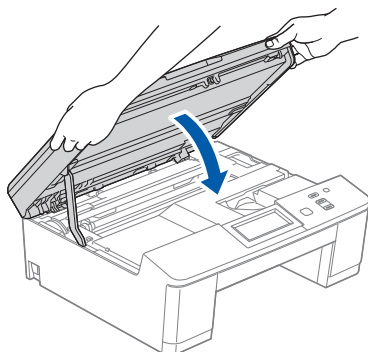
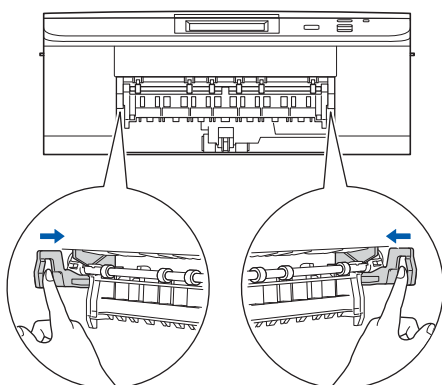
本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

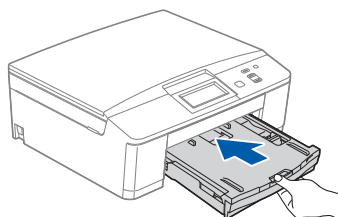
- 万一インクが皮膚に付着したら、すぐに石けんと水で十分に洗い流してください。

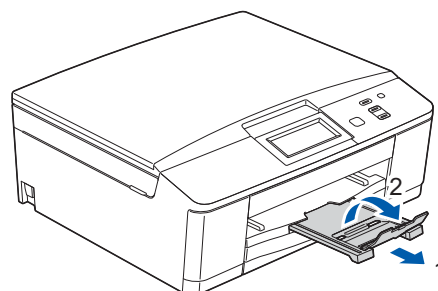
12 本体カバーを閉める

⚠注意

● 本体カバーは、手をはさまないように注意して、最後まで両手を離さないようにして閉じてください。

両手で本体カバーを持ち、ゆっくり閉じてください。

13 左右のレバーを元の位置に戻す

14 記録紙トレイを元に戻す

本製品から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。

15 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを確実に引き出し（1）、フラップを開く（2）

確認

■ 記録紙ストッパーは確実に引き出してください。

16 電源プラグをコンセントに差し込む

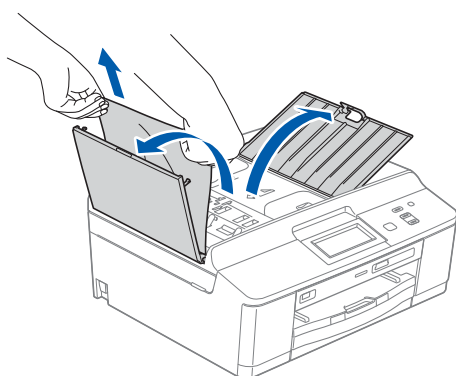
17 エラーメッセージが消えていることを確認する

ADF に原稿が詰まったときは（DCP-J740N のみ）

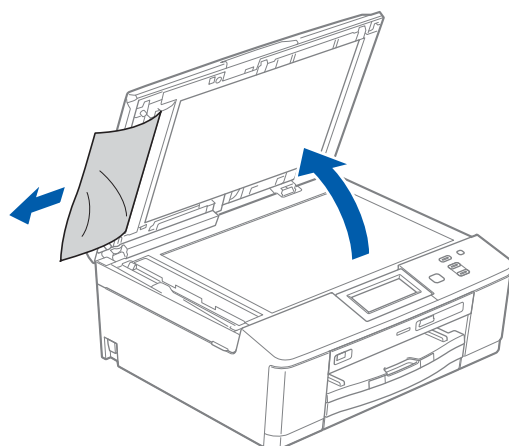
ADF に原稿が詰まると、画面に【原稿が詰まっています】と表示されます。

1 **ADF から、詰まっていない原稿をすべて取り除く**

2 **ADF カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る**

原稿が破れないように静かに抜き取ります。

3 **ADF カバーを閉める**

4 **原稿台カバーを開き、詰まった原稿を抜き取る**

原稿が破れないように静かに抜き取ります。

5 **原稿台カバーを閉める**

6 **停止 / 終了 を押す**

画面にメッセージが表示されたときは

本製品に異常があるときは、下記のようなメッセージと処置方法が画面に表示されます。画面に表示された処置方法や、下記の処置を行っても問題が解決しないときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、メッセージを控えた上でお客様相談窓口にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
インクカートリッジがありません	インクカートリッジがセットされていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ⇒ 71 ページ「インクカートリッジを交換する」
インクを検知できません	機械が検知する前に素早くインクカートリッジを交換した。	セットされている新しいインクカートリッジを取り外し、もう一度取り付けてください。
	検知できないインクカートリッジが取り付けられているか、検知部が破損している。	検知可能なインクカートリッジをセットしてください。検知可能なインクカートリッジをセットしてもメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	インクカートリッジが正しくセットされていない。	カチッと音がするまでインクカートリッジを確実に押してセットします。
印刷できません インクを交換してください	ブラックまたはカラーインクのいずれかが空になった。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ⇒ 71 ページ「インクカートリッジを交換する」
印刷できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
カバーが開いています インクカバーを閉じてください	インクカバーが完全に閉まっていない。	インクカバーを閉め直してください。
カバーが開いています 本体カバーを閉じてください	本体カバーが完全に閉まっていない。	本体カバーを閉め直してください。
記録紙　詰まり　後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 80 ページ「記録紙が背面に詰まったときは（DCP-J740N のみ）」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
記録紙　詰まり　前	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が前面に詰まったときは（DCP-J740N のみ）」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
記録紙　詰まり 前，後ろ	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	手差しトレイに記録紙を 2 枚以上セットしている。	手差しトレイには、一度に 1 枚しかセットできません。また、複数枚の記録紙を使用するときは、画面に次の記録紙のセットを促すメッセージが表示されるのをお待ちください。 詰まった記録紙は取り除いてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」
	【手差しトレイに次の用紙をセットしてスタート を押してください】と表示される前に記録紙をセットした。	

メッセージ	原因	対処
記録紙が詰まっています	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」
	ガイドが記録紙のサイズに合っていない。	ガイドが記録紙のサイズに合っていることを確認してください。
	手差しトレイに記録紙を2枚以上セットしている。	手差しトレイには、一度に 1 枚しかセットできません。また、複数枚の記録紙を使用するときは、画面に次の記録紙のセットを促すメッセージが表示されるのをお待ちください。 詰まった記録紙は取り除いてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」
	【手差しトレイに次の用紙をセットしてスタートを押してください】と表示される前に記録紙をセットした。	
記録紙サイズが違います 正しいサイズの記録紙をセットしてスタートを押してください	記録紙トレイに設定したサイズ以外の記録紙がセットされている。	設定したサイズの記録紙をセットして スタート カラー または モノクロ スタート を押してください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
記録紙を送れません トレイに記録紙を入れ直してください スライドトレイを正しい位置にセットしスタートを押してください	記録紙がないか、正しくセットされていない。	トレイに記録紙を入れ直してください。 スライドトレイを使用する場合は、スライドトレイを正しい位置にセットして、スタート カラー または モノクロ スタート を押してください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
	スライドトレイが奥にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に奥にずらしてください。 ⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」
	スライドトレイが手前にセットされていない。	スライドトレイを、カチッと音がするまで完全に手前に引いてください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」
	記録紙が詰まっている。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」
	紙づまり解除カバーが開いている。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」手順 ⑩
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
	記録紙が手差しトレイの中央にセットされていない。	記録紙を手差しトレイからいったん外し、ガイドを記録紙サイズの目盛りに合わせ直した上で再度セットしてください。 ⇒ 37 ページ「手差しトレイにセットする」
クリーニング中	プリントヘッドのクリーニング中。	そのまましばらくお待ちください。 ⇒ 74 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」
クリーニングできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
原稿が詰まっています	原稿が ADF に詰まっている。	詰まった原稿を取り除き、停止/終了を押した後、原稿を正しくセットし直してください。原稿づまりが解消されてもADFカバーの開け閉めは必ず行ってください。 ⇒ 84 ページ「ADF に原稿が詰まったときは（DCP-J740N のみ）」
室温が高すぎます 室温を下げてください	室温が高くなっている。	室温を下げてお使いください。
室温が低すぎます 室温を上げてください	室温が低くなっている。	室温を上げてお使いください。
使用不能な USB 機器です 前面にケーブル接続された機器はご利用できません とり外して On/Off ボタンでリセットしてください	本製品に対応していない USB 機器が接続されている。または、接続された USB 機器が壊れている可能性がある。	USB ケーブルを抜き、本製品の電源を入れ直してください。本製品では、メモリーカードから写真をプリントすることもできます。 ⇒51 ページ「メモリーカードまたはUSB フラッシュメモリーをセットする」
使用不能な USB 機器です USB 機器を抜いてください	USB フラッシュメモリーがフォーマットされていない。または、壊れている。	USB フラッシュメモリーを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。 または、正常に動作する USB フラッシュメモリーを差し込んでください。
	USB フラッシュメモリーが正しく差し込まれていない。	USB フラッシュメモリーを抜いて、差し込み直してください。
	本製品に対応していない USB フラッシュメモリーがセットされている。	USB フラッシュメモリーを抜いてください。
使用不能なUSBハブです USB ハブを抜いてください	USB ハブまたはハブを内蔵した USB 機器がセットされている。 ※ハブ回路が内蔵された一部の USB フラッシュメモリーに対しても、このエラーメッセージが表示されます。	本製品はハブ、またはハブを内蔵した USB 機器には対応しておりません。ハブ、または USB 機器を抜いてください。 ※使用可能な USB 機器の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にある「よくあるご質問（Q&A）」の「USB フラッシュメモリーの他社製品動作確認情報」をご覧ください。
初期化できません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
スキャンできません XX ※ XX はエラー番号です。番号はエラーの原因によって変わります。	機械内部で記録紙の切れ端や異物が詰まっているなどの機械的な異常が発生した。	本体カバーを開けて、詰まった記録紙の切れ端や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。 ⇒ 78 ページ「紙が詰まったときは」 問題が解決されない場合は、電源プラグをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

メッセージ	原因	対処
タッチパネルエラー	電源オン後のタッチパネルの初期化完了前に画面に触れた。	電源プラグをコンセントから外すか、本機の電源をオフにします。タッチパネルに乗ったり触れたりしているものがないことを確認し、本機の電源プラグをコンセントに差し込むか、電源をオンにします。画面上にボタンが表示されるまで待ってからタッチパネルを使用してください。
	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っている。	タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。
データが残っています	印刷データが本体のメモリーに残っている。	停止 / 終了 を押してください。 （印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。）
	パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。	パソコン側で印刷を再開してください。
廃インク吸収パッド満杯	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に達した。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
ファイルがありません	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内に印刷可能なファイルが存在しない。	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存されているファイル形式を確認してください。
プリンター使用中	本製品のプリンターが動作中。	印刷が終了してから再度操作してください。
まもなくインク切れ	インクの残りが少なくなっている。	新しいインクカートリッジを準備してください。弊社ダイレクトクラブで購入することもできます。 ⇒ 133 ページ「消耗品などのご注文について」
まもなく廃インクパッド満杯	廃インク吸収パッド[*1]の吸収量が限界に近づいている。 [*1] ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
メディアがいっぱいです	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに、合わせて 999 個以上のフォルダーとファイルが保存されている。	本製品からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存できるフォルダーとファイルの数は最大 999 個までです。 メモリーカード内のフォルダーとファイルの数を 999 個より少なくしてください。 999 個より少ない場合は、不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
メモリがいっぱいです ■ を押してください	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の不要なデータを削除するなどして、空き容量を増やしてからお試しください。
	空きメモリーが不足している。	停止 / 終了 を押して、コピーをキャンセルします。
メモリカードエラー	メモリーカードがフォーマットされていない。または、壊れている。	メモリーカードを抜き、パソコンなどでフォーマットしてください。 または、正常に動作するメモリーカードを差し込んでください。
	メモリーカードが正しく差し込まれていない。	メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。

メッセージ	原因	対処
モノクロ印刷のみ可能です	1色以上のカラーインクがなくなっている。 この内容が表示されている間は次の操作のみ可能です。 • 印刷 プリンタードライバーの印刷設定で用紙種類を［普通紙］に設定し、モノクロ印刷の指示をすれば、モノクロで引き続き印刷できます。通常の使用頻度で約1ヶ月間使用できます。ただし、両面印刷（DCP-J740Nのみ）はできません。 • コピー 記録紙タイプを【普通紙】に設定している場合、モノクロでコピーできます。ただし、両面コピー（DCP-J740Nのみ）はできません。 ただし、次の場合は新しいインクカートリッジを取り付けるまで、モノクロでも印刷できません。 • 空のインクカートリッジを取り外した場合 • プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしている場合	新しいインクカートリッジに交換してください。 ⇒71ページ「インクカートリッジを交換する」

故障かな？と思ったときは（修理を依頼される前に）

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」をチェックしてください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
ネットワーク接続した状態で印刷できない、スキャンできないなどの問題があるときは、ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	コピーしても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がなくなっていませんか。	
		本体カバーまたはインクカバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙が詰まっていませんか。	詰まった記録紙を取り除いてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」
		インクの残量は十分ですか。	インク残量を確認してください。 ⇒ 73 ページ「インク残量を確認する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
	きれいにコピーできない。	読み取り部が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 65 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	コピーに黒い縦の線が入る。 （DCP-J740N のみ）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 65 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 76 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」
	自動両面コピーのとき、記録紙が何度も詰まる。 （DCP-J740N のみ）	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面コピーのとき、記録紙のうら面が汚れる。 （DCP-J740N のみ）	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	あんしん設定（⇒ユーザーズガイド 応用編 第 6 章「両面コピーする（DCP-J740N のみ）」）をお試しください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
コピー	ADF 使用時、原稿が送り込まれていかない。(DCP-J740N のみ)	画面に【原稿セット OK】と表示される位置まで原稿をしっかりと差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実にセットしてください。
		ADF カバーは確実に閉まっていますか。	ADF カバーを閉じ直してください。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用してください。
		原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからコピーしてください。
		原稿が小さすぎませんか。	小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF 使用時、原稿が斜めになってしまう。(DCP-J740N のみ)	ADF ガイドを原稿に合わせていますか。	ADF ガイドを原稿の幅に合わせてから原稿をセットしてください。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	ADF カバーを開け、詰まっている原稿を取り除いてください。
	ADF 使用時、本製品の動作が遅くなる。(DCP-J740N のみ)	大量の原稿を連続で読み取らせていませんか。	製品の温度上昇を防ぐため、動作が遅くなることがあります。しばらく時間をおいてからご使用ください。
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
	拡大 / 縮小で【用紙に合わせる】が機能しない。	セットした原稿が傾いていませんか。	セットした原稿が3°以上傾いていると、原稿サイズが正しく検知されず、【用紙に合わせる】が機能しません。原稿が傾かないようにセットし直してください。
	印刷面の下部が汚れる。	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	スキャナー（読み取り部）を清掃してください。 ⇒ 65 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
		記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
プリント（印刷）	記録紙が重なって送り込まれる。	記録紙がくっついていませんか。	記録紙をさばいて入れ直してください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
		記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。	記録紙を押し込みすぎないでください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。
		記録紙トレイのコルクの部分が汚れていませんか。	コルクの部分を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕はありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	パソコンから印刷できない。 （①～⑪の順番に試してください。）	① 本製品とパソコンの接続方式（USB、無線 LAN）を変更していませんか。	接続方式を変更する場合は、新しい接続方式のドライバーを追加インストールする必要があります。 ⇒かんたん設置ガイド
		② 本製品の電源は入っていますか。画面にエラーメッセージが表示されていませんか。	電源を入れてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。 ⇒ 85 ページ「画面にメッセージが表示されたときは」
		③ USB ケーブルはパソコンと本体側にしっかりと接続されていますか。 無線 LAN 接続の場合、正しくセットアップされていますか。	本体側と、パソコン側の両方の USB ケーブルを差し直してください。 ※USBハブなどを経由して接続している場合は、USB ハブを外し、直接 USB ケーブルで接続してください。 ネットワーク経由で印刷できない場合 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」をご覧ください。
		④ インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。	インクカートリッジを正しく取り付けてください。 ⇒ 71 ページ「インクカートリッジを交換する」
		⑤ 印刷待ちのデータがありませんか。	印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。 • Windows® の場合 ［プリンター］アイコンを開き、［プリンタ］から［すべてのドキュメントの取り消し］を行ってください。 <Windows® 7> ［スタート］－［デバイスとプリンター］－［プリンターと FAX］の順にクリックします。 <Windows Vista®> ［スタート］－［コントロール パネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］の順にクリックします。 <Windows® XP> ［スタート］－［コントロール パネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。 • Macintosh の場合 プリントキューを開き、印刷データを選択して［削除］をクリックしてください。 ＜ OS X v10.7.x ＞ [システム環境設定]－ [プリントとスキャン] － [プリントキューを開く…] の順に選択します。 ＜ OS X v10.5.8/10.6.x ＞ [システム環境設定] － [プリントとファクス] － [プリントキューを開く…] の順に選択します。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	パソコンから印刷できない。 （①～⑪の順番に試してください。）	⑥ 通常使用するプリンターの設定になっていますか。	• Windows® の場合 プリンターアイコンにチェックマークがついているか確認してください。ついていない場合は、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックをつけます。 • Macintosh の場合 ＜ OS X v10.7.x ＞ ［ プリントとスキャン ］を開き、［デフォルトのプリンタ］ を本製品にします。 ＜ OS X v10.5.8/10.6.x ＞ ［ プリントとファクス ］を開き、［デフォルトのプリンタ］ を本製品にします。
		⑦ 一時停止の状態になっていませんか。	• Windows® の場合 プリンターアイコンを右クリックして、［印刷の再開］ がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］ をクリックしてください。 • Macintosh の場合 ＜ OS X v10.7.x ＞ プリントキューを開き、印刷データを選択して ［プリンタを再開］ をクリックしてください。 ＜ OS X v10.5.8/10.6.x ＞ プリントキューを開き、印刷データを選択して ［再開］ をクリックしてください。
		⑧ オフラインの状態になっていませんか。 （Windows® のみ）	プリンターアイコンを右クリックして、［プリンタをオンラインで使用する］ がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインで使用する］ をクリックしてください。
		⑨ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか。 （Windows® のみ）	プリンターアイコンを右クリックして、［プロパティ］ をクリックします。［ポート］ タブをクリックして印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。
		⑩ 以上の手順をすべて確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してみてください。	
		⑪①～⑩までをすべて確認してもまだ印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして、別冊の「かんたん設置ガイド」に従って再度インストールすることをお勧めします。 ※アンインストールの方法 （Windows® のみ） ［スタート］ － ［すべてのプログラム （プログラム） ］ － ［Brother］ － ［DCP-XXXX*1］ － ［アンインストール］ の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。 *1 XXXX はモデルの型式名です。	
	斜めに印刷されてしまう。	記録紙が正しくセットされていますか。	記録紙をセットし直してください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは （DCP-J540N/DCP-J740N）」手順 ⑩
	記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 ⑨
		記録紙が正しくセットされていますか。	トレイに記録紙を正しくセットしてください。
		種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。	種類の違う記録紙は取り除いてください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	記録紙が重なって送り込まれ、紙づまりが起こる。	紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」手順 ⑩
		記録紙トレイのコルクの部分が汚れていませんか。	コルクの部分を清掃してください。 ⇒ 67 ページ「記録紙が重なって給紙されてしまうときは」
		記録紙のセット枚数に余裕はありますか。	記録紙のセット枚数に余裕がないと、うまく送り込まれないことがあります。記録紙を 10 枚程度多めにセットしてください。
	光沢紙がうまく送り込まれない。	給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		光沢紙を1枚だけセットしていませんか。	光沢紙付属の補助紙を敷いた上に、光沢紙をセットしてください。ブラザー写真光沢紙の場合は、1 枚多く光沢紙をセットしてください。 ⇒ 29 ページ「記録紙のセット」
	印刷された画像に規則的に横縞が現れる。	厚紙などに印刷していませんか。	プリンタードライバーの［基本設定］タブで［乾きにくい紙］をチェックしてください。
	文字や画像がゆがんでいる。	記録紙が記録紙トレイまたはスライドトレイに正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットし直してください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」 ⇒ 35 ページ「スライドトレイにセットする」
		紙づまり解除カバーが開いていませんか。	紙づまり解除カバーを確実に閉めてください。 ⇒ 81 ページ「記録紙が前面と背面に詰まったときは（DCP-J540N/DCP-J740N）」手順 ⑩
	印刷速度が極端に遅い。	［画質強調］が設定されていませんか。	画質強調して印刷すると、通常より印刷速度が落ちます。もし、画質強調する必要がなければ、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［拡張機能］タブ、［カラー設定］の順にクリックし、［画質強調］のチェックを外す。 • Macintosh の場合 カラー設定画面で［カラー詳細設定］から［画質強調］のチェックを外す。
		［ふちなし印刷］の設定になっていませんか。	ふちなし印刷をすると、通常よりも速度が落ちます。もし、ふちなし印刷する必要がなければ、次のように設定します。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［基本設定］タブの順にクリックし、［ふちなし印刷］のチェックを外す。 • Macintosh の場合 ［ファイル］、［ページ設定］をクリックし、［用紙サイズ］のプルダウンメニューから［（ふちなし）］の記載がないサイズを選ぶ。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	［画質強調］が有効に機能しない。	印刷するデータはフルカラーですか。	フルカラー以外では［画質強調］は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも24ビットカラー以上をご使用ください。Windows® の［スタート］メニューから（［設定］－）［コントロール パネル］－［画面］－［設定］を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。
		画素数の多いカメラで撮影した画像ですか。	メガピクセルのカメラで撮影した画像は［画質強調］に設定する必要はありません。画素数の少ないカメラで撮影した画像に対して有効です。
	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。	コピーは問題なくできますか。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが古くなっていないですか。	カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。 パッケージに有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		温度が高すぎる、または低すぎませんか。	本製品の使用環境温度内でご利用ください。
	印刷したページの上部中央に汚れ、またはしみがある。	記録紙が厚すぎる、またはカールしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」 カールしていない記録紙をご利用ください。
	印刷面の下部が汚れる。	記録紙ストッパーを確実に引き出していますか。	記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出してください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」手順 9
	印刷面のうら側が汚れたり、給紙ローラーのあとが残る。	プラテンが汚れていませんか。	プラテンを清掃してください。 ⇒ 69 ページ「本体内部を清掃する」
		給紙ローラーが汚れていませんか。	給紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 66 ページ「給紙ローラーを清掃する」
		排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	印刷された記録紙にしわがよる。	［双方向印刷］の設定になっていませんか。	お買い上げ時は、［双方向印刷］に設定されています。［双方向印刷］では、薄い記録紙をご利用の場合など、記録紙の種類によってはしわがよることがあります。［双方向印刷］を解除して印刷をお試しください。ただし、［双方向印刷］を解除すると、印刷速度は落ちます。 • Windows® の場合 印刷設定画面で、［プロパティ］、［拡張機能］タブ、［カラー設定］の順にクリックし、［双方向印刷］のチェックを外す。 • Macintosh の場合 印刷設定画面で［拡張機能］をクリックし、［その他特殊機能］から［双方向印刷］のチェックを外す。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	インクがにじむ。	記録紙の設定が違っていませんか。	お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。
		光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」
	文字や画像がずれている、またはにじんでいるように見える。	プリントヘッドがずれていませんか。	本製品は双方向印刷を行っているために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。左右の吐出位置のずれが大きくなると、このような印刷結果になります。印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 76 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
	印刷面に白い筋が入る。	プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか。	ヘッドクリーニングを行ってください。 ⇒ 74 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 本製品には、印刷品質を維持するために、自動でヘッドクリーニングを行う機能があります。ただし、電源プラグが抜かれているとこの機能が働きません。電源の入 / 切は、電源プラグの抜き差しではなく、操作パネル上の電源ボタンで行うことを強くお勧めします。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 29 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 30 ページ「専用紙・推奨紙」
	印刷ページの端や中央がかすむ。	本製品は、平らで水平な場所に置かれていますか。	平らで水平な場所に置かれているなら、ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。 ⇒ 74 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」 もし、印刷し直しても変化がみられない場合はインクカートリッジを交換してください。それでもまだ、印刷の質に問題がある場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
	印刷の質が悪い。	プリントヘッドが汚れていませんか。	ヘッドクリーニングを数回します。 それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。 ⇒ 71 ページ「インクカートリッジを交換する」
		プリントヘッドがずれていませんか。	印刷位置チェックシートの印刷結果に従って補正を行ってください。 ⇒ 76 ページ「印刷位置のズレをチェックする」
		プリンタードライバーの基本設定で、用紙種類を正しく選んでいますか。	正しい用紙種類を選んでください。
		インクカートリッジの有効期限が過ぎていませんか。	有効期限内のインクカートリッジをお使いください。
		本製品に取り付けられているインクカートリッジが、6ヶ月以上取り付けられたままになっていませんか。	開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
プリント（印刷）	印刷の質が悪い。	純正以外のインクを使用していませんか。	4 色とも純正インクカートリッジと交換して、ヘッドクリーニングを数回行ってください。 ヘッドクリーニングを数回してもまだ印刷の質が悪い場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
		記録紙の厚さが薄すぎたり厚すぎたりしていませんか。	記録紙の厚さを確認してください。 ⇒ 29 ページ「使用できる記録紙」 弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。 ⇒ 30 ページ「専用紙・推奨紙」
		室温が高すぎるか低すぎませんか。	印刷品質のためには、室温が 20 ～ 33 ℃の状態でご利用になることをお勧めします。 ⇒ 119 ページ「温度」
	写真用光沢紙で印刷したとき、インクがにじんだり、流れたりする。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。 ⇒ 39 ページ「記録紙の種類を設定する」
	インクが乾くのに時間がかかる。	光沢紙の表裏が逆にセットされていませんか。	光沢面（印刷面）を下にして、セットしてください。 ⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」
		記録紙の設定が違っていませんか。	写真用光沢紙を使用している場合は、記録紙タイプの設定が正しいことを確認してください。パソコンからプリントしている場合は、プリンタードライバーの［基本設定］タブの用紙種類で設定します。
	［2 ページ］印刷がうまく印刷できない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタードライバーの設定を確認してください。	アプリケーションで［2 ページ］を設定している場合は、プリンタードライバーの［2 ページ］の設定を解除してください。
	記録紙が何度も詰まる。	本体内部に紙片が残っていませんか。	本体内部から紙片を取り除いてください。 ⇒ 78 ページ「記録紙が詰まったときは」
	自動両面印刷のとき、記録紙が何度も詰まる。（DCP-J740N のみ）	排紙ローラーが汚れていませんか。	排紙ローラーを清掃してください。 ⇒ 68 ページ「排紙ローラーを清掃する」
	自動両面印刷のとき、記録紙のうら面が汚れる。（DCP-J740N のみ）	おもて面の印刷内容によっては、インクが乾きにくく、記録紙のうら面が汚れる場合があります。	両面印刷あんしん設定をお試しください。 Windows® の場合 ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Windows® 編」－「［拡張機能］タブの設定」 Macintosh の場合 ⇒ユーザーズガイド　パソコン活用編「Macintosh 編」－「拡張機能」
	はがきに印刷できない。	スライドトレイが正しくセットされていますか。	スライドトレイが奥にセットされているか確認してください。 ⇒35ページ「スライドトレイにセットする」
デジカメプリント	デジタルカメラと本製品を接続しても、プリントができない。（DCP-J740N のみ）	デジタルカメラと本製品が正しく接続されていますか。	本体側とカメラ側の両方の USB ケーブルを差し直してください。USB ケーブルは、本製品前面の PictBridge ケーブル差し込み口に接続してください。
		お使いのデジタルカメラが、PictBridge に対応していますか。	お使いのデジタルカメラやパッケージなどに、PictBridge のロゴマークが付いているかどうかご確認ください。または、デジタルカメラの取扱説明書をご確認ください。
	写真の一部がプリントされない。（DCP-J740N のみ）	ふちなし印刷または画像トリミングが設定されていませんか。	ふちなし印刷、画像トリミングを【しない】に設定します。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
スキャナー	スキャン開始時に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバーが選択されていますか。	アプリケーションで［ファイル］－［ソースの選択］の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバーを選択し、［OK］をクリックしてください。
	スキャンした画像のまわりに余白がある。	スキャンした画像に余白が入る場合があります。	余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。
	ADF を使ってきれいにスキャンできない。 （黒い縦の線が入る） （DCP-J740N のみ）	スキャナー（読み取り部）が汚れていませんか。	ADF 読み取り部を清掃してください。 ⇒ 65 ページ「スキャナー（読み取り部）を清掃する」
ソフト Windows®	［本製品接続エラー］か［本製品はビジー状態です。］というエラーメッセージが表示される。	本製品の電源は入っていますか。	電源を入れてください。
		USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。	USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付け CD-ROM ドライブ、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。
	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
	BRUSB: USBXXX: への書き込みエラーが表示される。	本製品の画面に【印刷できません　インクを交換してください】と表示されていませんか。	画面に表示されている色のインクカートリッジを交換してください。
	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。 ※リムーバブルディスクとして使用できるのは、USB 接続の場合のみです。 ネットワーク経由でメモリーカードにアクセスする場合は、ControlCenter を使います。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows® 編」－「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする」 （DCP-J740N のみ）	メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーが停止状態になっていませんか。	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを取り出し、再度挿入してください。 メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		アプリケーションからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のファイルを開いていたり、エクスプローラーでメモリーカードまたは USB フラッシュメモリー内のフォルダーを表示していませんか。	パソコン上で［取り出し］操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーを使用中のアプリケーションやエクスプローラーをすべて閉じないと、［取り出し］操作はできません。）
		一度、パソコンと本製品の電源を切り、再度入れてみてください。	上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本製品の電源を切って電源プラグを抜いてください。電源プラグを入れ直し、電源を入れてください。
	ネットワーク接続で、ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効にすると、使用できない機能がある。	自動でインストールすると、本製品の接続先がノード名で設定されます。この場合、ファイアウォールの機能によっては接続できないことがあるため、ドライバーのインストールを最初からやり直してください。その際は、本製品の IP アドレスを固定してからインストールを行ってください。 インストール中、接続方式を選ぶ画面で、［カスタム］をチェックし、本製品の IP アドレスを指定してください。本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。 ・IP 取得方法の変更 ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「有線 LAN/ 無線 LAN の設定」－「IP 取得方法」 ・ネットワーク設定リストの印刷 ⇒かんたん設置ガイド「ネットワーク設定リストを印刷する」	

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ソフト Macintosh	接続したプリンターが表示されない。	プリンターの電源が入っていますか。	プリンターの電源を入れてください。
		USB ケーブルが正しく接続されていますか。	USB ケーブルを正しく接続してください。⇒かんたん設置ガイド
		プリンタードライバーが正しくインストールされていますか。	プリンタードライバーを正しくインストールしてください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	プリンターを正しく選択していますか。	プリンタードライバーがインストールされていることを確認して、プリンターを選択し直してください。
	Adobe® Illustrator® 使用時にうまく印刷できない。	印刷解像度が高すぎませんか。	印刷解像度を低く設定してみてください。
その他	電源が入らない。	On/Off を押して電源をオンにしましたか。	On/Off を押して、電源をオンにしてください。⇒ 23 ページ「電源ボタンについて」
		電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグをいったん抜き、もう一度確実に差し込んでください。それでも電源が入らない場合は、落雷などの影響で本製品に異常が発生した可能性があります。落雷故障は有償にて修理を承ります。
		コンセントに異常はありませんか。	電源プラグを抜き、ほかの電化製品の電源プラグを差し込み、動作を確認してください。ほかの電化製品の電源も入らない場合は、そのコンセントに電気が届いていない可能性があります。別のコンセントを使用してください。
	操作をしていないのに、本製品が動き出す。	本製品は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。	そのまましばらくお待ちください。
	出力された記録紙の下端が汚れる。 出力された記録紙がそろわない。	記録紙ストッパーを閉じたままにしていませんか。	記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」
	画面の文字が読みにくい。	画面の明るさが【暗く】になっていませんか。	画面の明るさを【標準】または【明るく】に設定してください。⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「画面の設定を変更する」
		画面のコントラストが弱くありませんか。	画面のコントラストを上げてください。⇒ユーザーズガイド 応用編 第 1 章「画面の設定を変更する」
	モノクロ印刷しかしていないのに、カラーのインクがなくなる。	本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷していなくてもインクが消費されます。	
	記録紙トレイが抜けない。	記録紙トレイが抜けにくい場合は、一旦奥まで差し込んで一気に引き出してください。	
	記録紙トレイを引き出しにくい、または差し込みにくい。	不安定な場所に設置していませんか。	水平で凹凸のない場所に設置してください。
		記録紙トレイが紙の粉で汚れていませんか。	記録紙トレイを清掃してください。記録紙トレイ右側の枠の上に、紙の粉がたまることがあります。⇒ 64 ページ「本製品の外側を清掃する」
	プリントヘッドの下に詰まった記録紙を取り除きたいが、プリントヘッドが動かない。	プリントヘッドが右端で止まっていませんか。	以下の手順で操作してください。 ① 停止／終了 を長押しする プリントヘッドが中央に移動します。 ②電源プラグを抜いて、記録紙を取り除く ③本体カバーを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む 本製品の電源が入り、プリントヘッドが所定の位置に自動的に戻ります。

項目	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
その他	ネットワーク接続でのトラブル	ネットワーク接続にて、印刷できない、スキャンできないなどの問題がありましたら、ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。	
	使用中にタッチパネルが反応しなくなった。	タッチパネルの下部と枠の間にゴミなどの異物が入っていませんか。	本製品の電源プラグを 1 回抜き差ししてください。【タッチパネルエラー】というエラーメッセージが表示される場合は、タッチパネルの下部と枠の間に異物が入った可能性があります。 タッチパネルの下部を指で押して、タッチパネル下部と枠のすきまに厚紙など、画面を傷つけないものを差し込み、異物を取り除いてください。 本製品の電源プラグを抜き差ししても、エラーメッセージが表示されない場合は、本製品に問題がある可能性があります。お客様相談窓口にご連絡ください。

動作がおかしいときは（修理を依頼される前に）

本製品に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動している恐れがあります。

- 画面に正しく表示できない
- ボタンが操作できない
- 設定内容リストなどが正しく印刷できない
- コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- その他、正しく動作できない

このようなときは、**電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。**
これによって、改善される場合があります。
上記の操作をしても、不具合が改善されないときはお客様相談窓口にご連絡ください。

初期状態に戻す

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、登録した情報をすべて消去したりできます。

ネットワーク設定を元に戻す

［ネットワーク設定リセット］

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【ネットワーク設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

【ネットワーク設定をリセットしますか ？／はい／いいえ 】と表示されます。

2 【はい】を押す

【再起動しますか ？　実行する場合は［はい］を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

ネットワーク設定が消去され、本製品が自動的に再起動します。

すべての設定を元に戻す

［全設定リセット］

本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 画面上の【メニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【全設定リセット】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

【全設定をリセットしますか？／はい／いいえ】と表示されます。

2 【はい】を押す

【再起動しますか ？　実行する場合は［はい］を 2 秒間押してください　キャンセルする場合は［いいえ］を押してください／はい／いいえ】と表示されます。

3 【はい】を 2 秒以上押す

設定した内容が消去され、本製品が自動的に再起動します。

こんなときは

インターネット上のサポートの案内を見るときは

付属の CD-ROM から、サポートサイトなどの案内メニューを表示させることができます。

Windows® の場合

1 付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする

トップメニューが表示されます。

> トップメニューの画面が表示されないときは、［マイ コンピュータ（コンピューター）］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、［start.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［サービスとサポート］をクリックする

3 見たい項目をクリックする

- ブラザーホームページ
  ブラザーのホームページを表示します。
- サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
  サポートサイトを表示します。
- ブラザーダイレクトクラブ
  インクカートリッジなどを購入できるオンラインショップを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。
- ブラザープリンタースペシャルサイト
  無料素材をダウンロードしたり、お楽しみコンテンツが見られる弊社のウェブサイトを表示します。

Macintosh の場合

1 付属の CD-ROM を、Macintosh の CD-ROM ドライブにセットする

2 ［サービスとサポート］をダブルクリックする

3 見たい項目をクリックする

- Presto! PageManager
  Presto! PageManager のインストーラーをダウンロードします。
- オンラインユーザー登録
  オンライン登録画面を表示します。
- サポート情報
  サポートサイトを表示します。
- 消耗品情報
  ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

ご使用の前に
コピー
デジカメプリント
こんなときは
付録

最新のドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードして使うときは

最新のドライバーやファームウェアのダウンロードは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の［ソフトウェアダウンロード］から行ってください。詳しい手順は、サポートサイトに記載されています。

ダウンロードおよびインストールする際は、サポートサイトに記載されている注意や利用規約、制約条項をよくお読みください。また、以下の注意もお守りください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）の URL

http://solutions.brother.co.jp/

ドライバーやファームウェアをサポートサイトからダウンロードするときは

● ダウンロードするドライバーやファームウェアの製品名は、本製品の操作パネル左側で確認して、正しく選択してください。

● ダウンロードするドライバーやファームウェアの対応 OS は、パソコンの取扱説明書などで確認して、正しく選択してください。

ファームウェアをインストールするときの注意

● ファームウェアを更新する際には、製品が動作中でないこと、メモリーに使用中のデータが残っていないことなどの条件や、製品に残されていた履歴が削除されるなどの制約があります。ソフトウェアダウンロードページの［ファームウェア更新時の注意事項］を読んでよくご理解いただいた上で、条件に従って更新作業をお進めください。

本製品のシリアルナンバーを確認する

［製品情報］

1 画面上の【メニュー】、【製品情報】、【シリアル No.】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

画面に、本製品のシリアルナンバーが表示されます。

2 停止/終了 を押す

本製品の設定内容や機能を確認する

［レポート印刷］

1 記録紙をセットする

⇒ 32 ページ「記録紙トレイにセットする」

2 画面上の【メニュー】、【レポート印刷】を順に押す

キーが表示されていないときは、【∨】/【∧】で、画面をスクロールさせます。

3 印刷したいレポートを選ぶ

- 【設定内容リスト】：
  本製品の現在の設定内容を一覧にします。
- 【ネットワーク設定リスト】：
  本製品のネットワーク設定状況を一覧にします。
- 【無線 LAN レポート】：
  無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

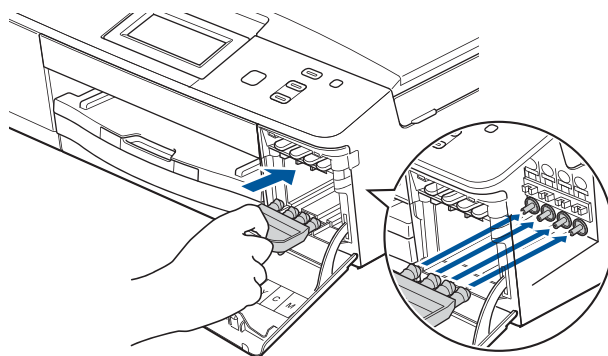
4 モノクロスタート を押す

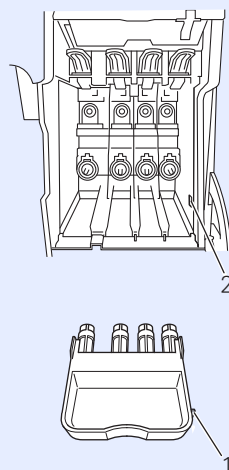
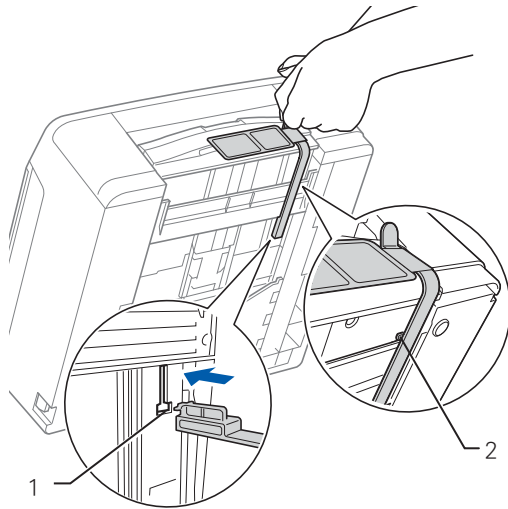
選んだレポートが印刷されます。

5 停止／終了 を押す

本製品を輸送するときは

引っ越しや修理などで本製品を輸送するときは、次の点に注意してください。

● インクカートリッジはすべて抜き取り、お買い上げ時にセットされていた保護部材を取り付けてください。
保護部材がない場合は、何も装着しない状態で輸送してください。

確認

■ 保護部材の突起（1）が、カートリッジのセット部内壁の溝 (2) の位置までくるように、しっかり差し込んでください。確実にセットされていないと輸送時のインク漏れの原因となります。

● 記録紙トレイには、お買い上げ時にセットされていた保護部材を（1）（2）の順に取り付けてください。保護部材がない場合は、テープなどで固定してください。

● USB ケーブルは本製品から取り外してください。

付録

文字の入力方法

お気に入り設定やファイル名の入力などでは、画面に表示されるキーボードを使って文字を入力します。入力できる文字は、メニューによって異なります。

文字の割り当て

● ひらがな

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお ぁぃぅぇぉ	【ま】	まみむめも
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよゃゅょ
【さ】	さしすせそ	【ら】	らりるれろ
【た】	たちつてとっ	【わ】	わをん、。（スペース）
【な】	なにぬねの	【゛゜】	（濁点、半濁点）
【は】	はひふへほ	【ー】	ー

● カタカナ

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ ァィゥェォ	【マ】	マミムメモ
【カ】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨャュョ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【タ】	タチツテトッ	【ワ】	ワヲン、。（スペース）
【ナ】	ナニヌネノ	【゛゜】	（濁点、半濁点）
【ハ】	ハヒフヘホ	【ー】	ー

● 英字

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ABC】	abcABC	【TUV】	tuvTUV
【DEF】	defDEF	【WXYZ】	wxyzWXYZ
【GHI】	ghiGHI	【;】	;
【JKL】	jklJKL	【:】	:
【MNO】	mnoMNO	【@】	@
【PQRS】	pqrsPQRS	【!】	!

● 数字

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【1】	1	【7】	7
【2】	2	【8】	8
【3】	3	【9】	9
【4】	4	【0】	0
【5】	5	【＊】	＊
【6】	6	【#】	#

● 記号

ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【!?&】	!?&	【,.】	,.
【#$】	#$	【:;】	:;
【+ -】	+ -	【< >】	< >
【=/】	=/	【[ ]】	[ ]
【@% ＊】	@% ＊	【( )】	( )
【" '】	" '	【␣^_】	（スペース）^_

機能ボタンの使いかた

文字種の変更、入力した文字の変換・確定などは以下のボタンを使って行います。

ボタン	内容
【あア A1@】 【A1@】	入力できる文字の種類を切り替えます。押すたびに カタカナ→アルファベット→数字→記号→ひらがな、または→数字→記号→アルファベット の順で切り替わります。
【変換】	ひらがなを漢字に変換します。
【確定】	入力した文字を確定します。
⌫	文字を消去します。
【▶】	カーソルを右に移動します。 同じボタンを続けて入力する場合には、【▶】を押します。

- 変換範囲を変更することはできません。
- 漢字は JIS 第一水準および第二水準に対応しています。

入力例

例：「写真コピー」と入力する場合

操作のしかた	画面表示
【さ】を 2 回押す	し
【や】を 4 回押す	ゃ
【さ】を 2 回押す	し
【わ】を 3 回押す	ん
【変換】を 1 回押す	写真 しゃしん ※画面に変換候補が表示されます。
【写真】を押す	写真
【あア A1@】を 1 回押す	※入力できる文字の種類が「カタカナ」に替わります。
【カ】を 5 回押す	写真コ
【ハ】を 2 回押す	写真コヒ
【゛゜】を 2 回押す	写真コピ
【ー】を 1 回押す	写真コピー

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。画面に表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

インクボタン

待ち受け画面の を押して表示される画面で、インクに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容	参照
テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート／ 印刷位置チェックシート	⇒75ページ
ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	⇒74ページ
インク残量	インク残量を確認します。		⇒73ページ

WiFi ボタン

待ち受け画面の【WiFi】を押して表示される画面で、以下の設定ができます。

設定項目	機能説明
無線接続ウィザード	無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。
PC を使って設定する	パソコンから無線 LAN を設定します。
WPS/AOSS	WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。
WPS（PIN コード）	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティーの設定を行います。

コピーボタン

待ち受け画面の【コピー】、【設定変更】を順に押して表示される画面で、コピーに関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
コピー画質	印刷品質に合わせて設定します。	高速／**標準**／高画質	⇒ 46 ページ
記録紙タイプ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ ブラザー BP71 光沢／ ブラザー BP61 光沢／その他光沢／ OHP フィルム	⇒ 46 ページ
記録紙サイズ	記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4** ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判	⇒ 46 ページ

<table>
<tr><th colspan="2">設定項目</th><th>機能説明</th><th colspan="2">設定内容（太字：初期設定値）</th><th>参照</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="5">拡大 / 縮小</td><td rowspan="5">コピーしたいサイズに合わせて設定します。</td><td>100%</td><td>―</td><td rowspan="5">⇒ 46 ページ</td></tr>
<tr><td>拡大</td><td>240% L 判⇒ A4
204% ハガキ⇒ A4
141% A5 ⇒ A4
115% B5 ⇒ A4
113% L 判⇒ハガキ</td></tr>
<tr><td>縮小</td><td>86% A4 ⇒ B5
69% A4 ⇒ A5
46% A4 ⇒ハガキ
40% A4 ⇒ L 判</td></tr>
<tr><td>用紙に合わせる</td><td>―</td></tr>
<tr><td>カスタム (25-400％)</td><td>―</td></tr>
<tr><td colspan="2">コピー濃度</td><td>濃度を調整します。</td><td colspan="2">－ 2 ／－ 1 ／ 0 ／＋ 1 ／＋ 2</td><td>⇒ 47 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">スタック / ソート コピー
(DCP-J740N のみ)</td><td>複数部コピーするとき、ページごとまたは部数ごとを設定します。</td><td colspan="2">スタックコピー／ソートコピー</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td colspan="2">レイアウト コピー</td><td>複数枚の原稿を 1 枚の用紙に割り付けてコピーしたり、1 枚の原稿を複数枚に分割、拡大してコピーします。</td><td colspan="2">オフ（1in1）／ 2in1（タテ長）／ 2in1（ヨコ長）／ 2in1(ID カード) ／ 4in1（タテ長）／ 4in1（ヨコ長）／ポスター (2x1) ／ポスター (2x2) ／ポスター (3x3)</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="6">両面コピー
(DCP-J740N のみ)</td><td rowspan="6">両面コピーします。
とじ辺と原稿の向きの設定を行い、うら面のコピー方向を決定します。</td><td colspan="2">オフ</td><td rowspan="6">⇒応用編</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：縦　長辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：横　長辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：縦　短辺とじ</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷の向き：横　短辺とじ</td></tr>
<tr><td>あんしん設定</td><td>オフ／あんしん 1 ／あんしん 2</td></tr>
<tr><td rowspan="4">便利なコピー設定</td><td>オフ</td><td>便利なコピー設定を使用しません。</td><td colspan="2">―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>インク節約モード</td><td>文字や画像などの内側を薄く印刷して、インクの消費量を抑えます。</td><td colspan="2">―</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td>裏写り除去コピー</td><td>コピー時の裏写りを軽減します。</td><td colspan="2">―</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td>ブックコピー</td><td>本のようにとじた原稿をセットするとき、とじ部分の影や原稿セットの傾きを本製品が自動的に修正してコピーします。</td><td colspan="2">―</td><td>⇒応用編</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定を保持する</td><td>変更した設定を保持します。</td><td colspan="2">―</td><td>⇒ 47 ページ</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定をリセットする</td><td>設定をお買い上げ時の状態に戻します。</td><td colspan="2">―</td><td>⇒ 47 ページ</td></tr>
</table>

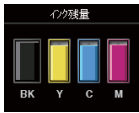
スキャンボタン

待ち受け画面の【スキャン】を押して表示される画面で、スキャン機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	参照
ファイル：フォルダ保存	スキャンした画像をパソコンの指定したフォルダーに保存します。	⇒パソコン活用編
メディア：メディア保存（DCP-J740N のみ）	スキャンした画像をメモリーカードまたはUSBフラッシュメモリーに保存します。	⇒ 60 ページ
Ｅ メール：E メール添付	スキャンした画像を添付ファイルにしてメールソフトを起動します。	⇒パソコン活用編
ＯＣＲ：テキストデータ変換	スキャンした画像をテキストに変換してパソコンに保存します。	⇒パソコン活用編
イメージ：PC 画像表示	スキャンした画像をパソコンに保存します。	⇒パソコン活用編
Web サービス [*1]	スキャンした画像をWebサービススキャンで使用することができます。	⇒パソコン活用編

[*1] Web サービス機能をインストールした場合に表示されます。

【メディア：メディア保存】、【設定変更】を順に押して表示される画面で、以下の項目を確認および設定できます。

設定項目	機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
スキャン画質	画質を設定します。	カラー 100 dpi／**カラー 200 dpi**／カラー 300 dpi／カラー 600 dpi／モノクロ 100 dpi ／モノクロ 200 dpi ／モノクロ 300 dpi	⇒ 60 ページ
ファイル形式	ファイル形式を設定します。	カラー：**PDF** ／ JPEG モノクロ：TIFF ／ **PDF**	
ファイル名	ファイル名を設定します。	－	
設定を保持する	変更した設定を保持します。	－	⇒ 61 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げの状態に戻します。	－	

メニューボタン

待ち受け画面の【メニュー】を押して表示される画面で、以下の設定ができます。

● お気に入り設定

機能	設定項目	機能説明	参照
お気に入り設定		お気に入りの設定を名前をつけて登録します。	⇒ 27 ページ

● 基本設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容（太字：初期設定値）	参照
基本設定	インク	テストプリント	印刷テストを行います。	印刷品質チェックシート／印刷位置チェックシート	⇒ 75 ページ
		ヘッドクリーニング	ヘッドクリーニングを行います。	ブラック／カラー／全色	⇒ 74 ページ
		インク残量	インク残量を確認します。		⇒ 73 ページ
	記録紙タイプ		記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ブラザーBP71 光沢／ブラザーBP61 光沢／その他光沢／OHP フィルム	⇒ 39 ページ
	記録紙サイズ		記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。	**A4** ／ A5 ／ B5 ／ハガキ／ 2L 判／ L 判	⇒ 39 ページ
	ボタン確認音量		操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	切／**小**／中／大	⇒ 25 ページ
	画面の設定	画面のコントラスト	画面のコントラストを調整します。		⇒応用編
		画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	**明るく**／標準／暗く	
		照明ダウンタイマー	画面のライトを暗くするまでの時間を設定します。	切／ 10 秒／ 20 秒／ **30 秒**	
	スリープモード		スリープ状態にするまでの時間を設定します。	1 分／ 2 分／ 3 分／ **5 分**／ 10 分／ 30 分／ 60 分	⇒ 26 ページ

● ネットワーク

本製品をネットワーク環境で使用する場合の詳細については、ユーザーズガイド ネットワーク操作編をご覧ください。

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定)
ネットワーク	TCP/IP	IP 取得方法	IP の取得先を指定します。	**Auto** ／ Static ／ RARP ／ BOOTP ／ DHCP
		IP アドレス	IP アドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
		サブネット マスク	サブネットマスクを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
		ゲートウェイ	ゲートウェイのアドレスを設定します。	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255]
		ノード名	ノード名を表示します。	BRWxxxxxxxxxxxx（x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字）
		WINS 設定	WINS の解決方法を設定します。	**Auto** ／ Static
		WINS サーバ	WINS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
		DNS サーバ	DNS サーバーを設定します。	プライマリ／セカンダリ
		APIPA	APIPA を設定します。	**オン**／オフ
	無線接続ウィザード		無線 LAN の機器を検索し、接続を行います。	－
	WPS/AOSS		WPS/AOSS™ 機能を使って自動接続を行います。	－
	WPS（PIN コード）		WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントで PIN コードを入力してセキュリティーの設定を行います。	－
	無線状態	接続状態	無線 LAN の接続状態を表示します。	アクティブ（11b）／アクティブ（11g）／アクティブ（11n）／ AOSS アクティブ／接続に失敗しました
		電波状態	無線 LAN の電波状態を表示します。	電波：強い／普通／弱い／なし
		SSID	接続先の無線 LAN の SSID（ネットワーク名）を表示します。	（32 文字まで表示）
		通信モード	無線LANの通信モードを表示します。	アドホック／インフラストラクチャ
	MAC アドレス		MAC アドレスを表示します。	－
	無線 LAN 有効		無線 LAN のオン／オフを切り替えます。	オン／**オフ**
	ネットワーク設定リセット		ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。	－

● レポート印刷

機能	設定項目	機能説明	参照
レポート印刷	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	⇒ 105 ページ
	ネットワーク設定リスト	現在動作している無線 LAN の設定内容を印刷します。	⇒ 105 ページ
	無線LAN レポート	無線 LAN の現在の接続状況を印刷します。	⇒ 105 ページ

● 製品情報

機能	設定項目	機能説明	参照
製品情報	シリアル No.	本製品のシリアルナンバーを表示します。	⇒ 104 ページ

● 初期設定

機能	設定項目		機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	参照
初期設定	時計セット		現在の日付・時刻を設定します。	–	⇒ 24 ページ
	デモ動作設定		デモ画面を表示するかしないかを設定します。	する／**しない**	–
	設定リセット	ネットワーク設定リセット	本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	–	⇒102ページ
		全設定リセット	本製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。	–	⇒102ページ
	表示言語設定		画面に表示される言語を設定します。 This Setting allows you to change LCD Language to English.	**日本語**／英語	⇒応用編

フォトボタン（DCP-J740N のみ）

待ち受け画面の【フォト】を押して表示される画面で、デジカメプリント機能に関する設定ができます。

設定項目	機能説明	設定内容		参照
かんたんプリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内の写真を簡単な操作でプリントします。	(詳細設定 *1)		⇒ 53 ページ
すべてプリント	メモリーカードまたはUSBフラッシュメモリー内にあるすべての写真をプリントします。	(詳細設定 *1)		⇒応用編
インデックスプリント	インデックスシートの印刷または番号を指定して写真のプリントをします。	インデックスシート *2	速い／1 行 6 個 きれい／1 行 5 個	⇒応用編
		番号指定プリント	–	⇒応用編

*1 プリントする記録紙やサイズなど更に設定が可能です。詳細は次ページに記載しています。

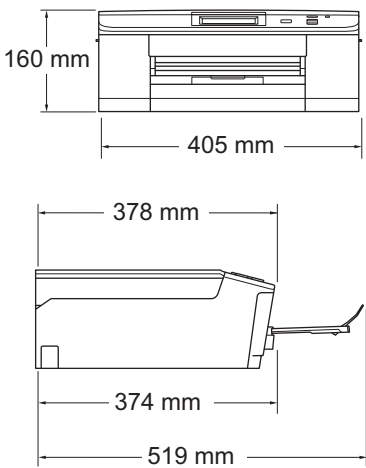
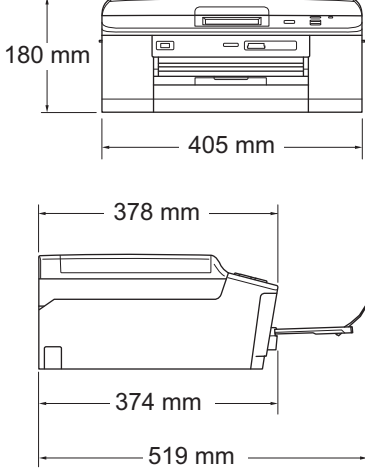
*2 インデックスシートをプリントする記録紙タイプの設定が可能です。詳細は次ページに記載しています。

プリント前に表示される確認画面で【設定変更】を押すと、以下の設定を確認・変更できます。

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照
プリント画質[*1]	プリント時の画質を設定します。	標準／**きれい**	⇒ 55 ページ
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	普通紙／インクジェット紙／ ブラザー BP71 光沢／ ブラザー BP61 光沢／ **その他光沢**	⇒ 55 ページ
記録紙サイズ	記録紙のサイズを設定します。	**L 判**／ 2L 判／ハガキ／ A4	⇒ 55 ページ
プリント サイズ	記録紙サイズで【A4】を選んだ場合に設定します。	8x10cm ／ 9x13cm ／ 10x15cm ／ 13x18cm ／ 15x20cm ／**用紙全体に印刷**	
明るさ	プリントの明るさを調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒ 55 ページ
コントラスト	プリントのコントラスト（明暗の差）を調整します。	-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2	⇒ 55 ページ
画質強調	＜ホワイトバランス＞ 画像の白色部分の色合いを調整します。	する：-2 ／ -1 ／ **0** ／ +1 ／ +2 **しない**	⇒ 56 ページ
	＜シャープネス＞ 画像の輪郭部分のシャープさを調整します。		
	＜カラー調整＞ 画像のカラー全体の濃度を調整します。		
画像トリミング	プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかどうかを設定します。	**する**／しない	⇒ 56 ページ
ふちなし印刷	ふちなし印刷をするかどうかを設定します。	**する**／しない	⇒ 56 ページ
日付印刷[*1]	日付印刷をするかどうかを設定します。	する／**しない**	⇒ 56 ページ
設定を保持する	変更した設定を保持します。	－	⇒ 56 ページ
設定をリセットする	設定をお買い上げ時の状態に戻します。	－	⇒ 56 ページ

[*1] DPOF 印刷の場合は表示されません。

インデックスシートをプリントするときに【設定変更】で確認および設定できる内容は以下のとおりです。

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	参照
記録紙タイプ	記録紙の種類を設定します。	**普通紙**／インクジェット紙／ ブラザー BP71 光沢／ ブラザー BP61 光沢／ その他光沢	⇒ 55 ページ

仕様

基本設定

記録方式	インクジェット式
メモリー容量	40MB（DCP-J540N） 64MB（DCP-J740N）
LCD（液晶ディスプレー）	1.9STN カラー LCD（4.9cm/49.0mm STN Color LCD）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力[*1]	（DCP-J540N） コピー時： 約19W[*2] 待機時： 約5W スリープモード時： 約1.3W 電源OFF時： 約0.2W （DCP-J740N） コピー時： 約19W[*3] 待機時： 約5W スリープモード時： 約1.4W 電源OFF時： 約0.2W
外形寸法	（DCP-J540N） 160 mm 405 mm 378 mm 374 mm 519 mm （DCP-J740N） 180 mm 405 mm 378 mm 374 mm 519 mm
本体質量 ※インクカートリッジを含む	（DCP-J540N） 8.7kg （DCP-J740N） 9.0kg

[*1] 全モード USB 接続時

[*2] 画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン

[*3] ADF 使用、片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン

稼働音	動作時： 50dB（A）以下 [*1]
温度	動作時： 10～35℃ 最高印刷品質： 20～33℃
湿度 ※結露なきこと	動作時： 20～80％ 最高印刷品質： 20～80％
ADF（自動原稿送り装置） （DCP-J740N のみ）	最大15枚[*2]（用紙坪量：90g/m^2、A4）
原稿サイズ	原稿台ガラス使用時 幅：最大215.9mm 長さ：最大297mm ADF（自動原稿送り装置）使用時（DCP-J740Nのみ） 幅：最大215.9mm 長さ：最大355.6mm

[*1] お使いの機能により数値は変わります。

[*2] 64 ～ 90g/m^2 の普通紙を使用時。

印刷用紙

給紙	記録紙トレイ ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙[*1]、OHPフィルム[*1 *2] ■記録紙サイズ[*3]： A4、レター、エグゼクティブ、JIS B5、A5、A6、インデックスカード、2L判、はがき、往復はがき、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 幅：90mm～215.9mm 長さ：148mm～297mm 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒29ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：100 枚（80g/m^2 普通紙）
	スライドトレイ ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙[*1] ■記録紙サイズ[*3]： ポストカード、L判、はがき 幅：89mm～101.6mm 長さ：127mm～152.4mm 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒29ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：20枚（0.25mm以下）
	手差しトレイ ■記録紙タイプ： 普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙[*1]、OHPフィルム[*1 *2]、封筒 ■記録紙サイズ[*3]： A4、レター、エグゼクティブ、JIS B5、A5、A6、ポストカード、インデックスカード、2L判、はがき、往復はがき、Com-10、DL封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒 幅：90mm～215.9mm 長さ：148mm～297mm 記録紙の厚さや容量について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒29ページ「使用できる記録紙」 ■最大記録紙容量：1枚
排紙	最大50枚（80g/m^2 普通紙）

[*1] 光沢紙や OHP フィルムを使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。

[*2] OHP フィルムは、インクジェット印刷に推奨のものをご使用ください。

[*3] 記録紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
⇒ 29 ページ「使用できる記録紙」

コピー

カラー / モノクロ	あり/あり
コピー読み取り幅	最大210mm
連続複写枚数	スタック　最大99枚（DCP-J540N） スタック/ソート　最大99枚（DCP-J740N）
拡大縮小	25～400（%）
解像度	最高1200dpi×1200dpi
自動両面コピー （DCP-J740N のみ）	• 記録紙タイプ：普通紙 • 記録紙サイズ：A4、A5、JIS B5

デジカメプリント（DCP-J740N のみ）

項目		仕様
互換性のあるメディア[*1]		• メモリースティック™（16MB〜128MB） • メモリースティック PRO™（256MB〜32GB） （MagicGate™の音楽データには対応していません。） • メモリースティック デュオ™ （16MB〜128MB） • メモリースティック PROデュオ™ （256MB〜32GB） • メモリースティック マイクロ™ （M2™）（256MB〜32GB） （アダプターが必要です。） • マルチメディアカード （32MB〜2GB） • マルチメディアカード plus （128MB〜4GB） • マルチメディアカード mobile （64MB〜1GB） （アダプターが必要です。） • SDメモリーカード （16MB〜2GB） • miniSDカード（16MB〜2GB） （アダプターが必要です。） • microSDカード（16MB〜2GB） （アダプターが必要です。） • SDHCメモリーカード（4GB〜32GB） • miniSDHCカード（4GB〜32GB） （アダプターが必要です。） • microSDHCカード（4GB〜32GB） （アダプターが必要です。） • SDXCメモリーカード（48GB〜64GB） • USBフラッシュメモリー[*2]
解像度		最高1200dpi×2400dpi
拡張ファイル	メディアファイルフォーマット	DPOF形式（ver.1.0、ver.1.1） EXIF形式/DCF形式（ver. 2.1まで）
	対応画ファイルフォーマット	写真プリント：JPEG[*3] メディア保存：JPEG、PDF（カラー）、TIFF、PDF（モノクロ）
ふちなし印刷用紙		A4、はがき、L判、2L判[*4]

[*1] メモリーカード、アダプター、USB フラッシュメモリードライブは含まれません。

[*2] USB2.0 規格
16MB 〜 32GB の USB マスストレージ規格
サポートフォーマット：FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

[*3] プログレッシブ JPEG フォーマットには対応していません。

[*4] 記録紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
⇒ 29 ページ「使用できる記録紙」

スキャナー

カラー / モノクロ	あり/あり
TWAIN 対応	あり（Windows® XP[*1]/Windows Vista®/Windows® 7） （Mac OS X v10.5.8、10.6.x、10.7.x[*2]）
WIA 対応	あり（Windows® XP[*1]/Windows Vista®/Windows® 7）
ICA 対応	あり（Mac OS X v10.6.x、10.7.x）
カラー階調	入力：30ビット 出力：24ビット
グレースケール	入力：10ビット 出力：8ビット
解像度	最大19200×19200dpi（補間）[*3] 最大1200×2400dpi（原稿台ガラス） 最大1200×600dpi（ADF（自動原稿送り装置））（DCP-J740Nのみ）
スキャナー読み取り幅	（原稿台ガラス） 横方向：最大210mm 縦方向：最大291mm （ADF（自動原稿送り装置））（DCP-J740Nのみ） 横方向：最大210mm 縦方向：最大349.6mm

*1 Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professional、Windows® XP Professional x64 Edition を含みます。

*2 Mac OS X の最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）よりダウンロードすることができます。

*3 WIA ドライバー（Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7 対応）では、最大 1200 × 1200dpi の解像度でのスキャンができます。（「Scanner Utility」を使って、19200 × 19200dpi の解像度を有効にすることができます。）

プリンター

解像度	最大1200×6000dpi
印刷幅 [*1]	204mm 【210mm（ふちなし印刷）[*2]】
ふちなし印刷用紙 [*3]	A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、L判、2L判、はがき
自動両面印刷 （DCP-J740N のみ）	• 記録紙タイプ：普通紙 • 記録紙サイズ：A4、レター、エグゼクティブ、A5、A6、JIS B5、はがき

*1 A4 用紙を印刷した場合。

*2 ふちなし印刷を設定した場合。

*3 記録紙のタイプやサイズについて詳しくは、下記をご覧ください。
⇒ 29 ページ「使用できる記録紙」

インターフェイス

USB[*1*2]	2.0m以下のUSB2.0ケーブルをご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n

[*1] 本製品は、USB2.0 ハイスピードインターフェイスに対応しています。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続することができます。

[*2] サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。

ネットワーク（LAN）

ネットワークの仕様について詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」をご覧ください。

本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能、ネットワークスキャン機能を使用することができます。また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティーBRAdmin Light[*1] も使用できます。

[*1] 高度なプリンター管理が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）から、Brother BRAdmin Professional ユーティリティーの最新バージョンをダウンロードして使用してください。

無線セキュリティー	SSID （32 chr）、WEP 64/128 bit、WPA-PSK （TKIP/AES）、WPA2-PSK （AES）	
無線セットアップサポートユーティリティー	AOSS™	あり
	WPS	あり

使用環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		サポートしている機能	インターフェイス	CPU/システムメモリー	必要なメモリー	推奨メモリー	必要なディスク容量	
							ドライバー	その他のソフトウェア
Windows®	Windows® XP Home*1 Windows® XP Professional*1	プリント、スキャン、リムーバブルディスク*3	USB*2、無線LAN (IEEE 802.11b/g/n)	Intel® Pentium® II プロセッサー相当	128MB	256MB	150MB	1GB
	Windows® XP Professional x64 Edition*1			64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)	256MB	512MB		
	Windows Vista®*1			Intel® Pentium® 4 プロセッサー相当 64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)	512MB	1GB	500MB	1.3GB
	Windows® 7*1				1GB (32ビット) 2GB (64ビット)	1GB (32ビット) 2GB (64ビット)	650MB	
	Windows Server® 2003 (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)	プリント	無線LAN (IEEE 802.11b/g/n)	Intel® Pentium® III プロセッサー相当	256MB	512MB	50MB	なし
	Windows Server® 2003 x64 Edition (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)			64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)				
	Windows Server® 2003 R2 (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)			Intel® Pentium® III プロセッサー相当				
	Windows Server® 2003 R2 x64 Edition (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)			64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)	512MB	1GB		
	Windows Server® 2008 (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)			Intel® Pentium® 4 プロセッサー相当 64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)		2GB		
	Windows Server® 2008 R2 (ネットワーク接続によるプリント機能のみ)			64ビットのプロセッサー (Intel® 64 または AMD64)				
Macintosh	Mac OS X v10.5.8	プリント、スキャン、リムーバブルディスク*3	USB*2、無線LAN (IEEE 802.11b/g/n)	PowerPC G4/G5 Intel® プロセッサー	512MB	1GB	80MB	550MB
	Mac OS X v10.6.x			Intel® プロセッサー	1GB	2GB		
	Mac OS X v10.7.x				2GB			

*1 WIA を使ったスキャンは、最大 1200x1200dpi の解像度に対応しています。スキャナーユーティリティーを使用すれば、最大 19200x19200dpi の解像度に対応できます。
*2 サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。
*3 本製品にセットしたメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアは、パソコン上で［リムーバブルディスク］（DCP-J540N は非対応）として使用できます。

- 最新のドライバーは http://solutions.brother.co.jp/ からダウンロードできます。
- 記載されているすべての会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

CPU のスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

え

お

か

き

く

け

こ

し

す

せ

そ

た

ち

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

む

め

も

ゆ

よ

り

れ

関連製品のご案内

innobella

innobella（イノベラ）とは、ブラザーの純正消耗品のシリーズです。
名前は、innovation（イノベーション：英語で「革新」）と Bella（ベラ：イタリア語で「美しい」）の 2 つの言葉に由来しています。革新的な印刷技術により、美しく鮮やかな印刷を実現します。
特に、写真のプリントには「イノベラ写真光沢紙」のご利用をお勧めします。イノベラインクと合わせてお使いいただければ、鮮やかでキメの細かい発色、艶やかな超高画質の写真に仕上がります。
高い印刷品質を維持するためにも、イノベラインク、イノベラ写真光沢紙およびブラザー純正の専用紙をご利用ください。

消耗品

インクや記録紙などの消耗品は、残りが少なくなったらなるべく早くお買い求めください。本製品の機能および印刷品質維持のため、下記の弊社純正品または推奨品のご使用をお勧めします。弊社純正品は携帯電話からもご注文いただけます。

公式直販サイト
ダイレクトクラブ

インクカートリッジ

種類	型番
ブラック（黒）	LC12BK
イエロー（黄）	LC12Y
シアン（青）	LC12C
マゼンタ（赤）	LC12M
4 個パック［ブラック（黒）/ イエロー（黄）/ シアン（青）/ マゼンタ（赤）各 1 個］	LC12-4PK
黒 2 個パック［ブラック（黒） 2 個］	LC12BK-2PK

- 本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、2 回目以降にセットするインクカートリッジと比較して印刷可能枚数が少なくなります。
- 純正品のブラザーインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

専用紙・推奨紙

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP71GA4（A4）	20 枚入り
		BP71GLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP71GLJ100（L 判）	100 枚入り
		BP71GLJ300（L 判）	300 枚入り
		BP71GLJ500（L 判）	500 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

- OHP フィルムは、住友スリーエム社製 OHP フィルム（型番：CG3410）のご使用を推奨します。
- 最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

消耗品などのご注文について

- 純正消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、インターネット、電話によるご注文も承っております。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。
  3,000 円未満の場合は 350 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

＜代引き＞・・・ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
＜お振込み（銀行・郵便）＞・・・ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送
　※代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。）
　※振り込み手数料はお客様負担となります。
＜クレジットカード＞・・・カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

ご注文先

ブラザー販売（株）	ダイレクトクラブ
インターネット	http://direct.brother.co.jp/
携帯サイト	右の二次元コードにアクセス
ファクス	052-825-0311
電話	0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時）
振込先	口座名義：ブラザー販売株式会社　ダイレクトクラブ 銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357 ゆうちょ銀行　振替口座　00860 － 1 － 27600

公式直販サイト
ダイレクトクラブ

消耗品はブラザー純正品をお使いください

印刷品質・性能を安定した状態でご使用いただくために、ブラザー純正の消耗品及びオプションのご使用をお勧めします。純正品以外のご使用は、印刷品質の低下や製品本体の故障など、製品に悪影響を及ぼす場合があります。純正品以外を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。（純正品以外の全ての消耗品が必ず不具合を起こすと断定しているわけではありません。）純正消耗品について、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

http://www.brother.co.jp/product/original/index.htm

インクカートリッジの回収・リサイクルのご案内

ブラザーでは循環型社会への取り組みの一環として使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。環境保全のため、使用済みインクカートリッジの回収にご賛同いただき回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/support_info/recycle/ink/index.htm

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q＆A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー

http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からも簡単なサポート情報をみることができます。

サポートサイト

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ブラザーマイポータル

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

050-3786-7712　受付時間：月～金　9:00 ～ 20:00 ／土　9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザー サービス エクスプレス　1年無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

- **コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。** ※一部地域を除く
  事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
  ※本製品を修理にお出しいただくときは、本書の「本製品を輸送するときは」をご覧ください。
- **3日以内に修理品を返送。**
  弊社到着後、3日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にご連絡ください。
※Presto! PageManager については、以下にお問い合わせください。
　ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
　電話：03-5472-7008　FAX：03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）
　テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。（印刷物は2年です）

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1